

永田秀次郎・亮一関係文書目録

国立国会図書館

憲政資料室

2015年9月現在

凡例

◎ 経緯

当該資料は、淡路島の永田家から政策研究大学院大学に移された後、季武嘉也創価大学文学部教授宛に移送され、同教授・久保健治氏（創価大学大学院文学研究科後期課程）が整理を開始し、『永田秀次郎・亮一関係目録』近代日本史料研究会2008（以下、『関係目録』）としてまとめられた。その後、国立国会図書館憲政資料室に搬入され、公開の運びとなった。

◎『永田秀次郎・亮一関係目録』との関連性

史料番号の順序は、基本的に『関係目録』における掲載順序を踏襲している。ただし、当室において重複・関連史料を統合・分割、分類を変更（例、書簡→書類）、作成年月日の判明・推定等により掲載場所・順序を移動した場合があります、必ずしも一致していない。

本目録における表題は、原資料に表記された題に近いものにした。これ等の理由により、『関係目録』より表題を変更した史料がある。

本目録では『関係目録』に附与されている「仮整理番号」を掲載することにより、『関係目録』との対照やダンボール詰めされていた史料の原状の参考となるようにした。

なお本目録では、『関係目録』では割愛されていた亮一（秀次郎長男・譲助）関係の家族間書簡や、宛名無し封筒・葉書、未使用封筒・葉書を加えている。

【記述項目】

○ 番号・枝番

請求番号は本番号（番号）・枝番の2階層から成る。関連性の強い複数史料について同一の本番号を付し、その下層に史料毎に枝番を付しているものもある。

○ 差出人・宛名

書簡の場合題名に相当する。「宛名」は秀次郎・亮一関係書簡のみの項目である。

○ 元号・年・月・日

史料の作成年月日を指す。史料に明記されているものは、それに従う。書簡において、本文と消印の表記が異なる場合、本文に従った。作成年月日が明記されていない史料について、文書内容や前後の史料との関連から推測し、その場合「備考」欄に根拠を記した。

○ 形態

史料形態（便箋・罫紙・スクラップブック等）、作成に使用した筆記具・印刷用具や、葉書等の枚数を記す欄である。ホッチキス留めのものについては「綴じ」と記した。

○ 備考

他の項目で記せなかった事項を記載した。

○ 仮整理番号

創価大学で最初の整理時に付与された番号。永田家から搬出された際のダンボール単位で付与されている。ダンボール番号(1～13、s1～s13) — 本番号 — 枝番(無い場合あり)の3階層から成る。

同一ダンボール番号・本番号で枝番のみ異なる史料(関連史料、同一内容史料)を、本目録において一点としてまとめた場合、それぞれの枝番の間に「/」を入れて表記した。

例:目録:「s1-8-5/6」→ 実際:「s1-8-5」と「s1-8-6」

『関係目録』で採らず本目録で採った史料に関しては、空欄とした。ただし他史料と一括して保存してあった場合は、ダンボール番号と本番号のみを記すか、又は仮整理番号における最終枝番の続番を枝番として付けた。なお、仮整理番号からは資料を請求できない。

【分類】

○ 史料の分類

『関係目録』を踏襲し、書簡・書類・「その他(俳句関係・写真他)」・刊行物に分類し、書簡・書類については秀次郎関係と亮一関係に分類した。さらに書類を秀次郎関係・亮一関係に分類した。

○ 書簡

「1 書簡の部」は、次の四種類にまず分類した。

1-1 永田秀次郎宛書簡	1220通
1-2 永田秀次郎関係書簡	59通
1-3 永田亮一宛書簡	444通
1-4 永田亮一(讓助)関係書簡	125通

「1-2 永田秀次郎関係書簡」とは秀次郎が書いた書簡及び秀次郎と関係のある人物同士の間の書簡であり、「1-4 永田亮一関係書簡」も同じである。讓助(永田家の代々の名乗りで、当史料では亮一のこと)関係は「1-4」にした。夫佐子(秀次郎夫人)関係については原則として「1-2」とするものの、対亮一(讓助)間や秀次郎没後のものは「1-4」に分類した。ただし、秀次郎書簡讓助(亮一)宛は「1-2」に掲載した。

以上の四分類に分けた後、まず差出人を五十音順に並べた。差出人不明書簡については末尾に置いた。それ以外でも目録作成の都合上末尾に置いた書簡もある。次いで同一差出人の書簡を年月日順に配列した。

途中で改名した者や通称・俳号等を持つ者の名は、一つに統一した(例、原史料:「高浜清」→目録:「高浜虚子」)。秀次郎夫人については、元来「いそ」「いそ子」「伊宋子」(第二次世界大戦期以降に再び使用)であるが、本目録では大正初期に改名した後の「夫佐子」に統一している。

○ 書類

「2 永田秀次郎関係書類の部」は以下のように分類した。

2-1 秀次郎作成覚書・原稿・意見書	392点
2-2 日記・手帳・ノート・スクラップブック	53点
2-3 書類	129点
2-4 履歴資料・家政(名刺・辞令・賞状・永田家家政他)	67点

「3 永田亮一関係書類の部」は以下の通りである。

3-1 亮一作成覚書・原稿・意見書	73点
3-2 日記・手帳・ノート・スクラップブック	33点
3-3 書類	
3-3-1 兵庫県役職関係(教育委員会その他)	201点
3-3-2 政治関係	70点
3-3-3 会社関係	87点
3-3-4 その他	67点
3-4 履歴資料	36点

作成年月日が判明・推定した史料については年月日順に並べ、末尾に年月日不明史料を置いた。但し本目録作成時に年月日が判明した史料の中には、目録作成作業の都合上、末尾に置いたものもある。「2-2」「3-2」については、形態が多岐にわたっているため、形態毎にまとめ、連続する番号を付与した。また文書の性格(例、陳情書・新聞切り抜き・名刺)が同様な史料同士でまとめ、連続させた場合がある。一方、題名の無い覚書類・雑多な新聞切り抜き類等は、一括して一点の史料とした場合がある。

○ 俳句・写真関係

4 俳句関係・写真 50点

俳句・似顔絵・写真の順に番号を付与した。

○ 刊行物

5 刊行物(冊子・図書・雑誌・新聞他) 443点

秀次郎・亮一関係の別なく、作成年代順に配列した。書籍・雑誌やパンフレット・ポスターの他、未使用郵便物もここに分類している。

雑誌等定期刊行物の場合、表題に号数(「第」は削除)を入れた。

当目録は、『永田秀次郎・亮一関係目録』近代日本史料研究会2008をもとにして、憲政資料室が藤枝賢治氏の助力を得て作成した。

目次

1 書簡の部	
1-1 永田秀次郎宛書簡	1頁
1-2 永田秀次郎関係書簡	47頁
1-3 永田亮一宛書簡	49頁
1-4 永田亮一関係書簡	66頁
2 永田秀次郎関係書類の部	
2-1 秀次郎作成覚書・原稿・意見書	71頁
2-2 日記・手帳・ノート・スクラップブック	84頁
2-3 書類	86頁
2-4 履歴資料・家政(名刺・辞令・賞状・永田家家政他)	91頁
3 永田亮一関係書類の部	
3-1 亮一作成覚書・原稿・意見書	94頁
3-2 日記・手帳・ノート・スクラップブック	96頁
3-3 書類	98頁
3-3-1 兵庫県役職関係(教育委員会その他)	98頁
3-3-2 政治関係	106頁
3-3-3 会社関係	109頁
3-3-4 その他	112頁
3-4 履歴資料	115頁
4 その他(俳句関係・写真他)	116頁
5 刊行物(冊子・図書・雑誌・新聞他)	118頁

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
1-1 永田秀次郎宛書簡									
1		相島勘次郎		昭和	8	11	27	巻紙	俳句送付
2		青木九一郎		昭和		2	13	軍事郵便、葉書	
3	1	赤池濃		大正	7	12	9	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
3	2	赤池濃		昭和	10	3	30	葉書	「日本読書協会」封筒に一括封入
4	1	明石照男		昭和	15	1	14	巻紙	『日本の前身』寄贈礼状
4	2	明石照男		昭和	17	3	29	巻紙	「来翰束」封筒に一括封入
4	3	明石照男		昭和	17	9	13	未開封、巻紙	「来翰束」封筒に一括封入
5		梶忍		大正	8	9	26	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
6		赤鋒文太郎		明治	40	7	17	巻紙	
7		赤星水竹居		昭和	10	3	31	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
8		赤星陸治		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
9		安芸晋		昭和	10	3	7	名刺	本の御礼
10		秋山奥蔵		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
11		秋山成光		大正	8	6	6	便箋、墨書	墨書1通、5/3作成の墨書便箋1通を同封。
12		秋山宗俊		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
13	1	秋吉音治		大正	8	9	28	便箋、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
13	2	秋吉音治		昭和	8	5	18	便箋、ペン書き	
14		秋吉作内		明治	40	7	27	巻紙	
15		朝岡龍太郎		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
16		朝倉虎治郎		昭和	10	3	23	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
17		旭川体操連盟会長		昭和	15	8	1	巻紙	
18		浅利三朗		大正	7	12	12	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
19		東武		大正	8	11	5	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
20		天宅敬次		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
21		安達謙蔵		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
22		足立正		昭和	12	5	14	巻紙	朝鮮より帰京の件

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
23		阿部房次郎		昭和	10	3	12	便箋、墨書	「日本読書協会」封筒に、575,595-3と一括封入
24	1	天岡直嘉		大正	7	11	28	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
24	2	天岡直嘉		大正	8	9	16	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
25	1	天野敬一		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
25	2	天野敬一		大正	8	9	25	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
26		雨森菊太郎		大正	7	11	29	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
27		アメリカ大使館		昭和	6	9	10	便箋、タイプ	英文
28	1	天羽英二		昭和	12	7	17	便箋、ペン書き	
28	2	天羽英二		昭和	15	2	26	葉書	
28	3	天羽英二		昭和	17	3	4	便箋、墨書	
28	4	天羽英二		昭和		4	20	カード、ペン書き	日中戦争4周年(昭和16年か)
28	5	天羽英二				1	3	便箋、墨書	
29		荒木寅三郎		大正	7	12	7	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
30	1	有松英義		大正		8	10	巻紙	永田警保局長宛
30	2	有松英義		大正		10	3	巻紙	永田警保局長宛。
30	3	有松英義		大正		12	23	巻紙	作者不明書簡と小林照治空封筒を含む、117を封入
30	4	有松英義		昭和	2	6	5	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
31		有吉忠一		昭和	5	9	11	巻紙	東京市政について
32	1	淡路育英会設立事務所		大正	5	12		活字印刷	32-2を封入、「淡路委育英会発起人名簿」「淡路育英会設立概要」「淡路育英会設立趣意書」「淡路育英会評議員投票用紙」を含む
32	2	淡路育英会設立事務所		大正	6	10		活字印刷	
33		安楽兼道		大正	8	10	7	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
34		飯尾康次郎		大正	7	12	28	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
35	1	飯島喬平		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
35	2	飯島喬平		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
36		飯田藤二郎		昭和	4	11	5	便箋、墨書	海外郵便、近況報告
37	1	猪谷不美男		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
37	2	猪谷不美男		大正	8	9	19	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
38		池上四郎		大正	8	9	20	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
39		池田嘉吉		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
40		池田重雄		昭和	8	1	5	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
41		池田新一		大正	7	12	14	便箋、印刷	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
42		池田宏			11	3	11	巻紙	
43		池松時和		大正	8	9	26	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
44		池松基		大正	7	12	11	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
45		依沢栄一				6	26	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
46		石井菊次郎		昭和	7	11	14	葉書	
47		石井正美		昭和	18	5	5	巻紙	陸軍大学校教官就任の件
48		石井光次郎		大正	8	2	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
49		石垣倉治		大正	7	12	16	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
50	1	石黒忠憲		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
50	2	石黒忠憲		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
50	3	石黒忠憲		昭和	7	10		名刺	
51		石崎健司		大正	7	12	29	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
52		石塚照雄		昭和	17	9	27	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
53		石塚隆造		大正	8	9	2	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
54		石橋政治		昭和	11	7	20	便箋、ペン書き	
55		石原健三		昭和	3	10	8	巻紙	『御大典に際して全國民に訴ふ』寄贈礼状
56		石渡敏一		大正	8	10	9	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
57		一井九平		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
58		一大阪の職工		昭和	11	7	20	便箋、ペン書き	
59		市川達次郎		大正	7	12	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
60		一木喜徳郎		大正	7	12	13	封筒無し、巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
61		一市民		昭和	8	1	4	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
62		一条実輝		大正	8	9	16	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
63		伊地知光朝		大正	7	12	22	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
64		一瀬勝三郎		大正	7	12	7	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
65		一星				7	20	葉書	差出人は製鋼労働組合小倉支部所属
66		井堤疇一		大正	7	12	27	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
67	1	伊藤述史		昭和	6	3	3	巻紙	
67	2	伊藤述史		昭和	6	3	5	封筒無し、巻紙	67-1に同封
68		伊藤文吉・原嘉道・財部彪他		昭和	17	7	6	便箋、墨書	封筒差出人は伊藤。1枚の紙に原等の寄書を記す
69		伊藤正徳		昭和	12	2	26	便箋、ペン書き	2月24日付伊藤正徳宛袖山千尋書簡同封、教育関係の座談会のお礼
70		伊東巳代治				2	26	便箋、墨書	
71		稲田周之助		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
72		稲畑勝太郎		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
73		稲光博		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
74	1	犬養毅		大正	8	10	4	便箋、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状
74	2	犬養毅		大正	10	2	10	便箋、墨書	
75		犬塚俊之		大正	7	12	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
76		井上角五郎		大正	8	10	4	便箋、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
77	1	井上敬次郎		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
77	2	井上敬次郎		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
77	3	井上敬次郎		昭和	17	9	4	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
78		井上源之丞		昭和	14	11	21	巻紙	『日本の前進』寄贈礼状
79	1	井上孝哉		大正	7	12	21	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
79	2	井上孝哉		大正	8	8	23	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
80		井上政信		大正	8	8	30	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
81		今井清彦		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
82		今井嘉幸		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
83		今村惟善		大正	7	12	23	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
84		今村武志		昭和	17	9	19	未開封、巻紙	「来翰束」封筒に一括封入。

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
85		今村真橘		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
86		今村正義		昭和	9	4	30	便箋、ペン書き	
87		井本酒助		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
88		磐雄		昭和	10	3	3	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入、301-2と同封
89		岩崎久弥		昭和	10	3	2	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
90		岩田亀作		昭和	9	5	1	便箋、ペン書き	
91		岩田衛		大正	7	12	12	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
92		岩永裕吉		昭和	10	3	4	便箋、ペン書き	「日本読書協会」封筒に一括封入
93		岩根一		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
94		岩元禱		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
95		上石利貞		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
96		植木寿雄		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
97	1	上杉慎吉		大正	7	12	30	罫紙、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
97	2	上杉慎吉		大正	15	2	10	巻紙	建国祭に関する件
98		上塚仁太郎		大正	8	6	15	巻紙	「淡路警官旧友会規約並ニ会員名簿」同封、上塚は旧友会代表者幹事
99		上野可然		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
100		上野季三郎		大正	8	9	19	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
101		上野清蔵		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
102		植原悦二郎		大正	8	10	6	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
103	1	上原勇作		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
103	2	上原勇作		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
104	1	宇垣一成		昭和	8	1	22	葉書	
104	2	宇垣一成		昭和	9	5	18	葉書	
104	3	宇垣一成		昭和	9	9	5	葉書	
104	4	宇垣一成		昭和	10	3	5	葉書	
104	5	宇垣一成		昭和	11	7	23	葉書	
104	6	宇垣一成		昭和	12	10	30	葉書	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
104	7	宇垣一成		昭和	12	11	27	葉書	
104	8	宇垣一成		昭和	12	11	30	名刺	
104	9	宇垣一成		昭和	15	5	21	葉書	
104	10	宇垣一成		昭和	17	2	4	葉書	
104	11	宇垣一成		昭和	17	12	3	葉書	
104	12	宇垣一成		昭和	18	9	14	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
105	1	宇佐美勝夫		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
105	2	宇佐美勝夫		昭和	7	6	25	巻紙	花瓶御礼の件
106		鶴沢總明		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
107		潮恵之輔		大正	7	11	28	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
108		氏田兵一		大正	7	12	13	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
109		内田実蔵		大正	7	12	6	便箋封筒、墨書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
110		内田為吉		大正	7	12	13	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
111		内野仙一		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
112		内山小二郎		大正	8	9	21	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
113	1	生子芳郎		昭和				葉書	
113	2	生子芳郎		昭和	17	7	21	封筒無し、便箋、ペン書き	
114		梅田駿二		大正	8	1	27	封筒無し、巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
115	1	江木千之		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
115	2	江木千之		大正	10	6	28	巻紙	
115	3	江木千之		大正	13	9	24	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
116		江口謹三		昭和	11	7	26	葉書	
117		江都淳夫		大正		12	20	巻紙	30-3に封入
118	1	衛藤俊鴻		明治	40	7	4	巻紙	見舞い状
118	2	衛藤俊鴻		明治	40	7	12	巻紙	父の病気のため淡路に帰郷した永田への見舞い状
119	1	江守栄太郎		明治	40	7	1	巻紙	
119	2	江守栄太郎		明治	40	7	3	巻紙	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
119	3	江守栄太郎		明治	40	7	4	封筒無し、巻紙	東宮主事一行来県、県庁修繕の件
119	4	江守栄太郎		明治	40	8	2	巻紙	地図1枚同封
120		遠藤至道		大正	7	12	11	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
121		汪兆銘		昭和		3	1	便箋、墨書	『日本の前進』に関する礼状。昭和14～19年
122		大内市郎		大正	8	9	28	罫紙、墨書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
123		大内宗次郎		大正	7	12	27	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
124		大内兵衛		大正	7	11	29	巻紙	著書の礼状
125	1	大浦兼武		明治	42	6	21	巻紙	
125	2	大浦兼武		大正		1	10	巻紙	
125	3	大浦兼武		大正				巻紙	125-2に同封
126		大川周明		昭和	9	12	26	罫紙、墨書	出獄時の御礼、新年の挨拶
127		大木俊輔		大正	7	12	15	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
128		正親町実正		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
129		大国弘吉		大正	7	12	9	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
130		差出人不明		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括、625と同筆
131	1	大久保利武		大正	13	12	9	巻紙	著書送付御礼の件
131	2	大久保利武		大正	15	10	8	巻紙	鹿児島新聞10月6日「後藤子の九州遊説終る」同封、「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
131	3	大久保利武		昭和	3	7	24	葉書	
131	4	大久保利武		昭和	5	7	5	巻紙	市職員に自薦の件
131	5	大久保利武		昭和	5	7	5	巻紙	131-4に同封
131	6	大久保利武		昭和	10	3	31	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
132		大久保留次郎		昭和	17	2	4	名刺	
133		大蔵		昭和	10	3	4	葉書	「日本読書協会」封筒に一括封入
134		大越友雄		昭和	7	2	21	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
135		大島健一		昭和	7	9	24	巻紙	町政に関する意見
136		大島権重郎		昭和	9	5	1	便箋、墨書	
137	1	大島正徳		昭和	14	11	14	葉書	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
137	2	大島正徳		昭和	17	10	5	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
137	3	大島正徳			12	10	15	葉書	
138	1	太田悌也		大正	7	12	8	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
138	2	太田悌也		大正	7	12	22	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
139		大谷嘉兵衛		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
140	1	大谷光演		明治	39	1	13	葉書	俳号句仏
140	2	大谷光演		昭和	13	10	31	葉書	俳号句仏
141		大谷光暢		昭和	17	2	6	巻紙	
142		大谷正信		大正	8	9	17	便箋、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
143	1	大塚惟精		昭和	18	8	1	軍事郵便、葉書	「日本読書協会」封筒に一括封入
143	2	大塚惟精		昭和				軍事郵便、葉書	新任地に向け出発の件。昭和17～18年
144		大塚久次郎		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
145		大津麟平		大正	8	9	29	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
146		大野緑一郎		昭和	11	9	7	巻紙	朝鮮総督府政務総監着任の挨拶、近況報告
147	1	大橋新太郎		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
147	2	大橋新太郎		昭和	12	11	27	葉書	
148		大淵龍太郎		大正	8	9	19	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
149	1	大村有隣		昭和	5	4	12	葉書	
149	2	大村有隣		昭和	5	7	9	葉書	
150	1	大森惟一		昭和	6	4	18	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
150	2	大森惟一		昭和		11	24	巻紙	150-1に封入
151	1	大森吉五郎		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
151	2	大森吉五郎		大正	8	9	28	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
152		大矢専太郎		大正	7	11	30	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
153		大山元史		大正	7	12	11	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
154	1	岡実		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
154	2	岡実		大正	7	12	9	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
154	3	岡実		昭和	10	4	4	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
155	1	岡元輔		大正	8	9	30	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
155	2	岡元輔		昭和	6	6	23	巻紙	次男岡強履歴書同封、就職斡旋依頼の件
156		尾形亀寿		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
157		岡田啓介		昭和	7	6	22	便箋、ペン書き	花瓶の御礼
158		岡田文次		大正	7	11	29	名刺	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括。
159		岡野俊吉				8	22	便箋、墨書	「他人よりの手紙」封筒に一括封入。対中国政策。上海より
160		岡本英太郎		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
161		岡本武尚		昭和	17	9	22	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
162		岡本佃				6	27	封筒無し、巻紙	
163		小川織三		大正	8	9	16	便箋、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
164		小川介蔵		大正	8	10	2	便箋封筒、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
165		小川一真		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
166		小川瑳五郎		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
167		奥田竹松		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
168		小倉正恒		昭和	10	10	27	巻紙	『九十五点主義』の感想
169		小栗一雄		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
170		尾崎清吉		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
171		尾崎行雄		昭和	7	12	18	便箋、ペン書き	東京市より送金の件について
172		織田万		大正	7	12	8	名刺	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
173		尾上賢次郎		大正	7	12	17	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
174	1	小野慶蔵		大正	7	11	30	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
174	2	小野慶蔵		大正	7	12	11	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
175	1	小幡茂		大正	7	12	15	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括、1472-1・2と封入
175	2	小幡茂		大正	8	9	29	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
176		小浜松次郎		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
177		小原岩蔵		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
178		小原嘉三郎		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
179		小原新三		大正	7	12	1	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
180		小原直		昭和	17	3	2	巻紙	「来翰束」封筒に一括封入
181		尾間立顕				2	6	封筒無し、巻紙	
182		慨世子		昭和	11	7	28	巻紙	人名救助、365・630と同封
183		柿沼竹雄		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
184	1	笠井信一		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
184	2	笠井信一		大正	8	10	3	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
184	3	笠井信一		大正	10	10	30	巻紙	
185		賀集直三郎		大正	7	12	7	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
186		賀集和三郎		昭和	17	9	11	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
187		柏木克之		大正	8	6	6	便箋、ペン書き	
188		柏田哲男		大正	8	7	15	墨書	
189	1	膳鉦次郎		大正	7	12	19	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
189	2	膳鉦次郎		大正	8	9	20	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
190		粕谷義三		大正	7	12	11	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
191		片山正夫				12	2	便箋、ペン書き	
		桂							797を参照
192	1	桂登利蔵		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
192	2	桂登利蔵		大正	8	9	25	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
192	3	桂登利蔵		大正	8	9	18	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
193		加藤重太郎		昭和	12	1	3	巻紙	「永田秀次郎宛神山福太郎書簡昭和12年1月3日付」封筒に579,747と封入
194		加藤淳一		大正	8	10	5	便箋、墨書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
195		加藤順次郎		昭和	8	9	1	葉書	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に、396,408,504,511と一括封入
196		加藤信太郎		大正	7	12	15	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
197	1	加藤高明		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
197	2	加藤高明		大正	13	9	24	封筒無し、巻紙	東京市長退職に際して礼状

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
198		加藤襲吉		昭和	8	1	5	罫紙、墨書	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
199		門野重九郎		昭和	10	3	2	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
200		金沢正雄		大正	8	9	29	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
201	1	嘉納治五郎		昭和	9	11	4	便箋、ペン書き	
201	2	嘉納治五郎		昭和		6	12	カード、ペン書き	「他人よりの手紙」封筒に一括封入。昭和8年作成か
202	1	鹿子木小五郎		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
202	2	鹿子木小五郎		大正	8	9	29	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
203		樺山資英		昭和	5	7	11	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
204		かへた				7	8	封筒無し、巻紙	
205		鎌田栄吉		大正	13	1	23	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
206		上谷美見		大正	8	10	3	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
207	1	神山潤次		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
207	2	神山潤次		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
208		亀井光政		大正	7	12	4	名刺	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
209		川賀利節		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
210		川上昌保		大正	8	10	4	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
211	1	川喜田久太夫		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
211	2	川喜田久太夫		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
212		川口彦治		大正	8	10	2	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
213		河越万三郎		明治	40	6	27	巻紙	父の病気のため淡路に帰郷した永田への見舞い状
214		川越壮介		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
215		川崎芳太郎		大正	8	9	20	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
216		川路柳紅		昭和	10	3	18	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
217		河隅清作		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
218		河瀬敬一		大正	8	9	30	便箋、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
		汾陽光武							差出人の読みは「かわみなみ みつたけ」、623を参照
219		川田政一		昭和	8	1	4	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
220		河村讓三郎		大正	7	12	5	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
221		河村正之		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
222		河本浅吉		大正	7	12	22	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
223	1	河原田稼吉		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
223	2	河原田稼吉		昭和	10	4	1	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
224		甘露寺受長		昭和	17	10	14	巻紙	帰京の件
225		紀伊寛平		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
226		菊池慎三		昭和	10	3	2	便箋、墨書	「日本読書協会」封筒に一括封入
227	1	菊池忠三郎		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
227	2	菊池忠三郎		大正				巻紙	841,1544-1・2と共に郵送、大正8～11年
228		貴族院会計課		大正	8	1		活字印刷	777-2に封入
229		北岡馬吉		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
230		喜多川孝太郎		昭和	11	7	20	便箋、ペン書き	
231		北沢楽天		昭和	5	9		巻紙	雑誌『アトリエ』の件、紹介状
232		木谷実		昭和	13	12	13	巻紙	囲碁の棋譜(本因坊秀哉名人対木谷実七段)
233		北野孝一		大正	7	12	31	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
234		北原太郎		大正	8	10	6	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
235		北村裕		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
236		北山三左衛門		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
237		木戸幸一		昭和	17	2	4	名刺	
238		樹下快淳		昭和	17	12	6	封筒無し、罫紙、墨書	『真如親王御伝』送付の件
239	1	木村善徹		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
239	2	木村善徹		大正	8	9	23	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
240		木元三木太		明治	40	7	17	巻紙	
241	1	宮内大臣		明治	45	4	20	カード	観桜会招待状。当時の大臣は渡辺千秋
241	2	宮内大臣		大正	7	11	1	カード6枚	～大正14年4月13日の招待状
241	3	宮内大臣		昭和	5	3	22	カード9枚	～昭和11年4月20日の招待状

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
241	4	宮内大臣		大正	9	4	15	カード3枚	招待状。大正5.5.18付、同5.11.21付を含む
242		京都帝国大学		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
243	1	清浦奎吾		昭和	8	2	8	巻紙	東京市長退職に際して礼状
243	2	清浦奎吾				12	11	罫紙、墨書	菊池神社奉賛会顧問就任のお願い
		極一快然							788を参照
244	1	桐島像一		大正	7	11	29	便箋、墨書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
244	2	桐島像一		昭和	3	10	19	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
244	3	桐島像一		昭和	10	1	25	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
245	1	桐山信之		大正	7	12	13	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
245	2	桐山信之		大正	8	9	22	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
246		葛博		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
247		国香七郎		大正	7	12	28	罫紙、墨書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
248		国瑞彦神社社務所		大正	7	12	10	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括。神社は淡路洲本にある
249		久邇宮附宮内事務官		昭和	16	11	23	カード	招待状
250		久保豊四郎		大正	7	12	18	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
251		窪田昨次		昭和	12	5	14	便箋、ペン書き	
252		窪谷逸次郎		大正	7	12	8	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
253		熊本庄治郎		昭和	7	2	19	原稿用紙、ペン書き	小唄ゲラ同封、「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
254		倉本万太郎		明治	40	7	17	罫紙、墨書	
255		栗本庸勝		大正	7	12	5	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
256		黒川澄吉		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
257		黒須龍太郎		大正	7	12	6	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
258		黒田長成		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
259		桑田熊蔵		大正	8	9	17	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
260		桑原一郎		大正	7	12	7	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
261	1	小池安之		大正	7	12	16	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
261	2	小池安之		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
262	1	鯉沼巖		大正	7	12	6	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
262	2	鯉沼巖		大正	7	12	21	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
263		講演拝聴の一人		昭和	7	10	1	葉書	
264	1	香坂昌康		大正	7	12	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
264	2	香坂昌康		大正	8	9	26	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
265		杭州特務機関		昭和					5/2開催座談会の招待状。機関長渡辺四朗
266		河野秀馬		大正	7	12	13	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
267	1	河野広中		大正	7	11	28	巻紙	『我思ふ所』惠贈に対する礼状
267	2	河野広中		大正	8	10	3	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
268		鴻原真六郎		明治	40	8	2	巻紙	
269		興亡史論刊行会		大正	7	12	12	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
270		小枝増一		昭和	7	11	28	活字印刷	秀次郎「女子新国語読本巻10」抜刷同封、「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒にまとめて封入
271		古賀廉造		大正	8	6	28	封筒無し、巻紙	
272	1	国府種徳				8	26	巻紙	漢詩2枚、「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
272	2	国府種徳		昭和	11	7	20	便箋、墨書	
273		小久保喜七		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
274		小坂梅吉		昭和	17	9	21	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
275		小塩熊次郎		昭和	17	9	10	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
276		古島一雄		大正	7	12	19	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
277		小島勘重郎		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
278		小島漂三郎		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
279		越山太刀三郎		大正	8	10	7	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
280	1	児玉秀雄		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
280	2	児玉秀雄		昭和		2	8	巻紙	「来翰束」封筒に一括封入
280	3	児玉秀雄			11	5	16	巻紙	
280	4	児玉秀雄		昭和	17	8	27	便箋、ペン書き	南次郎・塚田攻のメモ書き名刺あり

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
281		小寺儀太郎		大正	7	12	17	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
282	1	小寺謙吉		大正	7	12	28	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
282	2	小寺謙吉		大正	8	10	26	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
283		後藤一蔵		昭和	14	8	10	葉書	
284		古東英一		大正	7	12	9	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
285		後藤狂夫		大正	8	1	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
286		後藤新平		大正	8	4	9	葉書	
287	1	後藤多喜蔵		大正	8	8	29	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
287	2	後藤多喜蔵		大正	8	9	5	封筒無し	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
287	3	後藤多喜蔵		大正	8	9	26	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
288		伍堂卓雄		昭和	17	9	20	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
289		後藤伝八		明治	40	7	17	巻紙	
290		後藤祐明		大正	7	12	22	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
291		近衛文麿		昭和	3	10	19	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
292		小橋一太		昭和	11	3	10	封筒無し、巻紙	貴族院関係
293	1	小林新三郎		大正	7	12	8	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
293	2	小林新三郎		大正	8	9	25	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
294		小林仟治		大正	7	12	24	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
295		駒月巖		大正	7	11	28	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
296	1	小松原英太郎		大正	8	2	4	巻紙	東洋協会評議員推挙
296	2	小松原英太郎		大正	8	5	31	巻紙	
297		小宮山信三		明治	32	8	17	封筒のみ	
298	1	小村欣一		大正	8	9	20	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
298	2	小村欣一		大正	12	5	27	名刺	
299		小森安太郎		大正	7	12	12	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
300		今章治		明治	40	7	2	巻紙	
301	1	近藤賢二		大正	8	9	24	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
301	2	近藤賢二		昭和	10	3	11	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
302	1	西園寺八郎		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
302	2	西園寺八郎		大正	13	1	27	巻紙	本の御礼
303		税所正三		明治	40	7	3	巻紙	
304		斎藤隆夫		大正	7	11	30	巻紙	著書の礼状
305		斉藤積平		昭和	12	4	25	便箋、ペン書き	仏像贈呈の件
306	1	斎藤実		大正	8	9	13	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
306	2	斎藤実		大正		3	15	巻紙	
306	3	斎藤実		昭和	5	6	17	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
306	4	斎藤実		昭和	5	7	9	葉書	
306	5	斎藤実		昭和	10	3	1	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
306	6	斎藤実				4	17	封筒無し、巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
307		斎藤宗宜		大正	7	12	28	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
308		斎藤守圀		昭和	12	7	7	巻紙	『放送懺悔』寄贈礼状
309	1	斎藤行三		大正	7	12	3	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
309	2	斎藤行三		大正	8	9	28	便箋、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
310		酒井松堂		昭和	7	10	27	葉書	
311		境野竹之進		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
312	1	阪谷芳郎		大正	8	12	26	巻紙	大正8年9月9日付高浜清(虚子)封筒に388-4と封入、「日本読書協会」封筒に一括封入
312	2	阪谷芳郎		昭和	3	2	3	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
312	3	阪谷芳郎			3	10	19	葉書	
312	4	阪谷芳郎			4	12	25	名刺	
312	5	阪谷芳郎		昭和	5	7	5	葉書	
312	6	阪谷芳郎		昭和	8	1	4	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
312	7	阪谷芳郎		昭和	8	1	14	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
312	8	阪谷芳郎		昭和	8	1	19	巻紙	皇紀2600年奉祝の件、永田市長引責辞職の件
312	9	阪谷芳郎		昭和	8	1	23	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
312	10	阪谷芳郎		昭和	8	7	14	巻紙	貴族院新団体に関する交渉に付相談の件
312	11	阪谷芳郎		昭和	9	7	29	巻紙	312-12と同封
312	12	阪谷芳郎		昭和	9	7	30	便箋、ペン書き	1975(秀次郎風刺画)送付の件
312	13	阪谷芳郎		昭和	9	10	8	名刺	英字新聞記事付、国策に関する自論の反響について
312	14	阪谷芳郎		昭和	11	3	30	巻紙	広田内閣閣僚に矢野恒太氏推薦の件
313	1	坂田幹平		大正	7	12	7	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
313	2	坂田幹平		大正	8	9	18	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
314		坂田輔		大正	7	12	11	名刺	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
315	1	阪本彰之助		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
315	2	阪本彰之助		大正	8	9	21	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
316	1	坂本森一		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
316	2	坂本森一		大正	8	10	7	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
317		佐々木惣一		大正	7	12	11	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状等と一括、死亡通知
318	1	佐々木信綱		大正	13	6	26	便箋、ペン書き	短歌の批評
318	2	佐々木信綱		昭和	3	11	25	巻紙	九条夫人の歌集の感想催促の件
318	3	佐々木信綱		昭和	9	9	8	便箋、ペン書き	
318	4	佐々木信綱			14	2	7	速達、ペン書き	
318	5	佐々木信綱		昭和	18	1	4	便箋、ペン書き	
318	6	佐々木信綱		昭和		4	19	便箋、ペン書き	改造社の新万葉集補遺編刊行につき、経歴知りたし(改造社の新万葉集刊行は昭和13-14年)
318	7	佐々木信綱						便箋、ペン書き	名刺(図書出版、人文書院、清水正光)封入、原稿の督促
319		佐々木秀司		大正	8	9	28	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
320		佐々木八十八		昭和	12	7	3	巻紙	『放送懺悔』寄贈礼状
321		佐々野章那		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
322		佐竹義文		大正	7	12	8	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
323		佐藤畔次郎		明治	40	7	9	巻紙	
324		佐藤丑次郎		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
325		佐藤七太郎		大正	7	12	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
326		佐藤隼八		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
327		佐藤信樹		大正	7	12	25	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
328	1	佐藤復三		大正	8	9	26	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
328	2	佐藤復三				7	10	封筒無し、巻紙	
329		佐藤裕雄		昭和	17	2	11	便箋、ペン書き	陸軍大佐。ビルマへの赴任挨拶
		佐野兼太							789を参照
330		佐野利器		昭和	14	1	1	葉書	中国大同より
331	1	寒川		大正	7	10	31	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括。
331	2	寒川		大正	7	12	7	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
331	3	寒川		大正	7		3	葉書	
332		皿井巖		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
333		沢田牛麿		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
334		沢田竹次郎		大正	8	10	6	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
335	1	沢柳政太郎		大正	6	9	19	巻紙	
335	2	沢柳政太郎		大正	7	12	6	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
335	3	沢柳政太郎		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
335	4	沢柳政太郎		大正	10		12	封筒なし、巻紙	『平易なる皇室論』寄贈礼状
336	1	塩川佃		大正	7	12	15	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
336	2	塩川佃		大正	8	8	15	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
336	3	塩川佃		大正	8	9	20	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
337		塩田義次郎		大正	8	9	22	巻紙	
338	1	信太時尚		大正	8	1	6	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
338	2	信太時尚		大正	8	9	29	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
339	1	志田正之		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
339	2	志田正之		大正	8	9	21	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
340		市長留任を願う市民		昭和	8	1		葉書3通	
341		篠尾良重		大正	8	7	4	巻紙	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
342		柴田家門		大正	7	12	6	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
343		島田剛太郎		大正	6	8	30	巻紙	
344		志村源太郎		大正	7	12	6	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
345		下条康麿		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
346		下田文吾		大正	7	12	9	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
347	1	下村宏		大正	8	9	23	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
347	2	下村宏		大正	13	9	8	葉書	
347	3	下村宏		昭和	5	6	2	便箋、ペン書き	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
347	4	下村宏		昭和	6	3	30	葉書	
347	5	下村宏		昭和	7	11	26	便箋、ペン書き	
347	6	下村宏		昭和	10	3	7	葉書	
347	7	下村宏		昭和	12	5	9	ペン書き	昭和12年5月3日付下村宏宛田中正蔵書簡同封、静岡県島田町青年団講演会の斡旋
347	8	下村宏		昭和	12	10	16	葉書	
347	9	下村宏		昭和	12	10	17	葉書	
347	10	下村宏		昭和	12	10	18	葉書	
347	11	下村宏		昭和	12	10	18	葉書	
347	12	下村宏		昭和	12	10	25	葉書	
347	13	下村宏		昭和	12	11	6	葉書	
347	14	下村宏		昭和	12	11	15	葉書	
347	15	下村宏		昭和	12	12	1	ペン書き	近況報告、退院祝い
347	16	下村宏		昭和	17	10	11	ペン書き	ラジオ放送に関する件
347	17	下村宏		昭和	18	3	10	罫紙、墨書	「健康への道程」の切り抜き同封、御見舞い状
347	18	下村宏		昭和		6	2	便箋、ペン書き	朝日新聞関係。四条輝雄紹介の件
347	19	下村宏				1	11	巻紙	東京市政に関する助言
347	20	下村宏				4	1	罫紙、ペン書き	御見舞い状
348	1	城島春次郎		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
348	2	城島春次郎		大正	8	9	19	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
349		白男川譲介		大正	7	12	7	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
350		白上佑吉		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
		白鳥美栄							789を参照
351		白根竹介		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
352		白仁武		大正	8	9	17	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
353		新開諦観		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
354		真溪涙骨		昭和	12	5	12	巻紙	「読物」送付に対する礼状
355		須賀健吉		昭和	7	2	18	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
356		菅野喜三郎		大正	8	1	13	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
357		杉並住人		昭和	2	5	2	便箋、ペン書き	
		杉村陽太郎							790を参照
358		杉野繁		大正	8	9	26	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
359	1	杉原巳一郎		大正	7	12	1	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
359	2	杉原巳一郎		大正	8	10	2	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
360		杉山				4	16	封筒無し、巻紙	
361		杉山茂丸		昭和	5	7	15	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
362		図師兼弐		大正	8	5	22	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括、東京日々連載故郷日記拝読
363		鈴木一男		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
364		鈴木貫太郎		昭和	11	7	24	巻紙	天皇・皇后より鮎30尾下賜の件
365		鈴木巖浦		昭和	11	7	20	巻紙	182と同封(人名救助)
366		鈴木沢吉		大正	8	1	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括、賀状
367		鈴木孝志		昭和	15	2	8	便箋、タイプ	ジョージ・ワシントンハイスクール1940年卒業式プログラム同封、在米邦人二世の状況に関する件、山崎道子訪日の件。金門学園の封筒に保存
368		鈴木穆		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
369		須田松太郎		大正	7	12	25	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
370	1	住田正雄		大正	7	12	17	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
370	2	住田正雄		大正	8	9	19	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
370	3	住田正雄		昭和	17	9	9	便箋、墨書	「来翰束」封筒に一括封入

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
371	1	清野長太郎		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
371	2	清野長太郎		大正	8	10	4	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
372	1	関堂可一		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
372	2	関堂可一		大正	8	9	22	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
373	1	関一		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
373	2	関一		昭和	6	11	27	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
374	1	関屋貞三郎		大正	7			葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
374	2	関屋貞三郎		大正		2	16	封筒無し、巻紙	東京市就任(大正8年12月助役、12年5月市長)祝い。『平易なる皇室論』(大正9年発行)寄贈礼状
374	3	関屋貞三郎		昭和	3	10	30	罫紙、墨書	著書奉献の手続き、内容訂正の件
375		是非共留任を願ふ子供		昭和	8	1	20	葉書	
376	1	添田寿一		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
376	2	添田寿一		大正	8			名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
377		戴英夫				4	16	便箋、墨書	中国語、挨拶状。教育部牋
378		大覚寺		昭和	12	12	12	罫紙、墨書	
379		高岡直吉		大正	8	1	7	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
380		高木楽山		昭和	5	11	21	便箋、ペン書き	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
381		高嶋菊次郎		昭和	12	5	22	巻紙	御礼状
382		高島平三郎		昭和	17	2	4	名刺	
383		高島米峰		昭和	3	10	20	便箋、墨書	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
384		高橋幾司		明治	40	7	7	巻紙	近況報告
385		高橋三吉		昭和				葉書	
386	1	高橋秀		大正	7	12	12	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
386	2	高橋秀		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
387		高橋本吉		大正	8	1	7	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
388	1	高浜虚子		大正	4	9	10	巻紙	虚子宛封筒は、本名「清」名義のものあり
388	2	高浜虚子		大正	4	10	14	墨書	1947を封入

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
388	3	高浜虚子		大正	7	7	30	巻紙	病氣見舞の件、1948-1・2を封入
388	4	高浜虚子		大正	8	8	5	巻紙	9月9日付封筒に388-5~9と封入
388	5	高浜虚子		大正	8	8	23	巻紙	
388	6	高浜虚子		大正	8	9	9	巻紙	差出人・日付不明書簡と388-4~9封入用封筒を含む
388	7	高浜虚子		大正	8	9	21	巻紙	
388	8	高浜虚子		大正	8	10	24	巻紙	
388	9	高浜虚子		大正	8	12	22	巻紙	
388	10	高浜虚子		大正	13	12	28	原稿用紙、ペン書き	俳句の件
388	11	高浜虚子		大正	14	6	11	原稿用紙、ペン書き	『ホトギス』に原稿送付御礼の件
388	12	高浜虚子		昭和	4	10	6	葉書	旅程の件
388	13	高浜虚子		昭和	13	5	25	葉書	
388	14	高浜虚子		昭和	14	1	12	葉書	
388	15	高浜虚子		昭和	14	2	16	便箋、ペン書き	
388	16	高浜虚子		昭和	15	1	29	葉書	
388	17	高浜虚子		昭和	18	4	12	葉書	
388	18	高浜虚子		昭和		2	21	原稿用紙、ペン書き	永田に俳句講演依頼の件。5/19付書簡を同封
389	1	高松丈五郎		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
389	2	高松丈五郎		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
390		高松武男		昭和	9	5	7	便箋、ペン書き	
391		高見勝千代		大正	8	9	26	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
392		高村成存、市川安三		明治	40	7	24	巻紙	父の逝去に対する永田への見舞い状
393		財部彪			7	10	6	巻紙	大谷恒郎推薦の件
394	1	多久安信		大正	7	12	12	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
394	2	多久安信		大正	8	9	19	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
395		竹井貞太郎		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
396		竹内克巳		昭和	8	8	29	墨書	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に、195等と一括封入

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
397		竹沢徳蔵		大正	7	12	6	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
398		竹下澄八		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
399		武田愛一		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
400		武田貞之助		昭和	12	8	14	便箋、ペン書き	講演状況の報告
401	1	竹田武男		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
401	2	竹田武男		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
402	1	武部欽一		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
402	2	武部欽一		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
402	3	武部欽一		昭和	17	2	25	封筒無し、タイプ	「来翰束」封筒に一括封入
402	4	武部欽一		昭和	17	8	27	巻紙	「来翰束」封筒に一括封入
402	5	武部欽一		昭和	17	9	10	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
402	6	武部欽一		昭和	17	9	10	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
403		建部遯吾		大正	10	1	26	封筒無し、罫紙、ペン書き	『平易なる皇室論』寄贈礼状
404		武盛健太		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
405		田島道治		昭和	10	3	31	便箋、ペン書き	「日本読書協会」封筒に一括封入
406		立花実太郎		大正	7	12	17	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
407	1	立花俊吉		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
407	2	立花俊吉		大正	8	9	29	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
408		龍野岩太郎		昭和	8	8	29	葉書	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に、195等と一括封入
409		田寺俊信		大正	7	12	13	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
410		田処欽一郎		明治	40	7	6	巻紙	父の病気のため淡路に帰郷した永田への見舞い状
411		田中逸平		大正	8	9	10	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
412	1	田中義一		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状
412	2	田中義一		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
413		田中潔		昭和	8	1	19	葉書	
414		田中小一		大正	7	9	2	巻紙	大大阪新聞社封筒に、756-1・2や「創刊の趣旨」と封入
415		田中広太郎		昭和	17	4	14	罫紙、ペン書き	「来翰束」封筒に一括封入

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
416	1	田中清次郎		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
416	2	田中清次郎		昭和	5	7	5	便箋、ペン書き	本の御礼
417	1	田中俊清		大正	7	12	9	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
417	2	田中俊清		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
418	1	田中無事生		大正	7	12	22	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
418	2	田中無事生		大正	8	9	27	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
419		田中万兵衛		大正	7	12	5	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
420		田中光顕		昭和	12	12	8	巻紙	本の御礼
421		田辺馨		大正	8			名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
422	1	田辺定義		昭和	13	12	4	便箋、ペン書き	ニューヨーク日本文化会館について
422	2	田辺定義		昭和	14	2	18	葉書	
422	3	田辺定義		昭和	14	2	26	便箋、ペン書き	「故ウッツ大使墓参及未亡人訪問記」、「ウッツ大使、関東大震災時の恩人」(英文)、写真2葉が同封、ウッツ前駐日大使逝去について
422	4	田辺定義		昭和	14	11	25	便箋、ペン書き	故ウッツ大使墓参及未亡人訪問記
423	1	谷川亀彦		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
423	2	谷川亀彦		大正	8	9	26	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
424	1	谷口角五郎		大正	7	12	17	巻紙	福岡市長推挙
424	2	谷口角五郎		大正	8	1	8	巻紙	福岡市長の件
424	3	谷口角五郎		大正	9	12	29	巻紙	
425		谷田三郎		大正	8	9	16	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
426		谷野格		大正	7	12	9	名刺	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
427		田村瑞穂		大正	8	9	29	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
428	1	俵孫一		昭和	5	7	21	巻紙	友人(高木実三郎)の就職斡旋の依頼
428	2	俵孫一		昭和	6	10	20	巻紙	
429		千葉貞幹		明治	40	7	9	巻紙	父の病気のため淡路に帰郷した永田への見舞い状
430	1	千葉了		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
430	2	千葉了		大正	8	9	2	巻紙、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
431		趙正平		昭和	15	6	24	便箋、墨書	中国語、南京消印、肩書は中華民国教育部長
432		陳紹嬌				5	4	未開封	宴会招待
433		塚田攻		昭和	17	7	31	軍事郵便、葉書	「来翰束」封筒に一括封入
434		塚谷孝二郎		大正	8			名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
435		塚原政次		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
436		塚原透		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
437		塚本清治		大正	8	3	3	巻紙	
438		臼井哲夫		大正	7	12	28	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
439		佃安之丞		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
440		辻善照		大正	7	11	29	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
441		土原晚砧		大正	8	5	24	巻紙	
442	1	土屋正直		大正	7	11	30	名刺	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
442	2	土屋正直		大正	8	9	16	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
443		鶴島直呻		昭和	2	9	9	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
444	1	鶴見左吉雄		大正	7	11	30	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
444	2	鶴見左吉雄		昭和	10	3	3	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
445	1	鶴見祐輔		昭和	13	9	21	便箋、ペン書き	英文手紙同封(Mary.Marchand.Woods発永田秀次郎宛、1938年12月14日)、米国での活動報告
445	2	鶴見祐輔		昭和	15	6	10	原稿用紙、ペン書き	太平洋協会支部設置について
446	1	出淵勝次		昭和	6	7	29	便箋、ペン書き	
446	2	出淵勝次		昭和	6	12	16	カード	英文、「他人よりの手紙」封筒にまとめて入っていたクリスマスカード
446	3	出淵勝次		昭和	17	9	10	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
447	1	寺内寿一		昭和		10	11	葉書2枚	昭和9～10年(台湾軍司令官時代)
447	2	寺内寿一		昭和	12	3	9	墨書	
447	3	寺内寿一		昭和	12	8	7	墨書	
447	4	寺内寿一		昭和		11	13	軍事郵便、罫紙、墨書	寺内正毅を偲ぶことへの感謝。昭和12～13年(北支那方面軍司令官時代)。北京より
447	5	寺内寿一		昭和	16	12		巻紙	広田弘毅名刺(日「タイ」同盟慶祝帝国特派大使)同封、「南国」よりの寄贈の件

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
447	6	寺内寿一		昭和	17	12	1	巻紙	近況報告とお見舞い
447	7	寺内寿一		昭和	18	2	1	巻紙	見舞と塚田大将戦死の報
447	8	寺内寿一		昭和	18	6	3	罫紙、墨書	近況報告とお見舞い
447	9	寺内寿一		昭和	18	6	9	軍事郵便、便箋、墨書	南方に帰任した高橋少将に日本で療養中の永田が預けた書面の件
447	10	寺内寿一		昭和	18	7	5	巻紙	近況報告とお見舞い。昭南(シンガポール)より。寺内のスマトラ島巡視後に送付
448		寺内正毅		大正	7	12	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
449		天逸		昭和	4	1	1	布	書画1枚在中
450	1	傅宗耀		昭和	15	4	27	カード	未開封、宴会招待、傅は上海市長
450	2	傅宗耀		昭和	15	4	27	カード	未開封、宴の案内、土屋秘書経由
451		土居言太郎		大正	7	12	11	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状等と一括、死亡通知
452		ドイツエスペラント協会ド ルトムント地方会		昭和	8	2	22	英文タイプ、翻訳付	
453		東亜教育大会中国代表 団		昭和		7	15	便箋、墨書	招待状
454		東京高等師範学校専攻 科		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括。大岩栄吾封筒に封入
455		道家斉		大正	8	10	1	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
456		東宮大夫		大正	10	9	10	カード2枚	15日昼食会の招待状。11年11月30日晚餐会の分もあり
457		東京市長		大正	11	4	1	カード	英国皇太子台臨奉祝会の招待状。市長後藤新平
458		堂本印象		昭和	11	6	16	巻紙	「内陣」完成の件
459	1	土岐嘉平		大正	5	7	6	葉書	木札
459	2	土岐嘉平				1	1	巻紙	
460		時実秋穂		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
461	1	徳川家達		大正	10	5	1	便箋、墨書	
461	2	徳川家達		昭和	12	11	27	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
461	3	徳川家達		昭和	12	11	28	巻紙	「侯爵」の諮問選定の件
461	4	徳川家達		昭和	12	12	8	巻紙	681-5と同封
461	5	徳川家達		昭和	13	1	16	巻紙	面会申し込み
461	6	徳川家達		昭和	13	5	8	巻紙	華族会館にて面接の件

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
461	7	徳川家達		昭和	13	5	17	巻紙	渡英に付華族会館にて面会申し込み
461	8	徳川家達		昭和	13	5	21	巻紙	本日渡英、ロンドンの宿所の件
461	9	徳川家達				3	17	カード	日米協会会長からの晩餐招待状
462		徳川圀順		大正	15	11	20	便箋、墨書	
463	1	徳富猪一郎		大正	7	11	29	墨書	『我思ふ所』寄贈礼状
463	2	徳富猪一郎		昭和	4	8	23	便箋、墨書	
463	3	徳富猪一郎		昭和	5	7	4	葉書	
463	4	徳富猪一郎		昭和	10	3	2	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
463	5	徳富猪一郎		昭和				葉書	
464	1	得能佳吉		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
464	2	得能佳吉		大正	8	9	21	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
465	1	床次竹二郎				6	10	便箋、墨書	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
465	2	床次竹二郎				6	19	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
466	1	戸田氏共		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
466	2	戸田氏共		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
467	1	戸田氏秀		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
467	2	戸田氏秀		大正	8	9	25	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
468		柄内曾次郎		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
469	1	相馬半治		昭和	17	4	19	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
469	2	相馬半治		昭和	17	9	1	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
470		十時尊		昭和	17	9	14	便箋、ペン書き	「来翰束」封筒に一括封入
471		飛松正		昭和	11	7	26	葉書	
472		戸水寛人		大正	8	10	4	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
473		富田愛次郎		昭和	12	6	29	巻紙	『放送懺悔』寄贈礼状
474		富谷義衛		大正	7	12	8	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
475	1	豊島直通		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
475	2	豊島直通		大正	8	9	16	便箋、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
476		豊田勝蔵		大正	7	12	27	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
477		豊田重一		昭和	7	2	17	便箋、ペン書き	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
478		豊田貞次郎		昭和	17	2	4	名刺	
479		豊田直己		大正	7	12	13	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
480		都里志乃津満児		昭和	9	5	2	便箋、ペン書き	
481		内藤久寛		大正	7	12	5	名刺	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
482		直木倫太郎		大正	8	9	25	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
483	1	名尾良辰		大正	7	12	26	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
483	2	名尾良辰		大正	8	9	26	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
484		永井環		大正	7	12	26	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
485		永井道明		大正	8	9	22	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
486		永井柳太郎		昭和		3	14	巻紙	封筒に「手代木隆吉君持参」
487	1	長岡外史		大正	7	12	3	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
487	2	長岡外史		大正	8	8	25	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
487	3	長岡外史		大正	10	2	13	巻紙	『平易なる皇室論』寄贈礼状
487	4	長岡外史		昭和		1	9	葉書	
488		長岡隆一郎		大正	8	7	27	葉書	故郷日記拝読、近くベルリンに到着の予定
489		長尾貫次郎		大正	7	12	10	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
490		長尾半平		昭和	10	7	13	巻紙	会合の件
491		中川望		大正	7	12	11	便箋、墨書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
492		中島順次郎		明治	40	7	17	巻紙	
493		中島惣太郎		明治	40	7	4	巻紙	父の病気のため淡路に帰郷した永田への見舞い状
494		中島鑄作		昭和	7	2	17	葉書	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
495		中島文一		明治	40	7	1	罫紙、墨書	東宮殿下御行啓、大分町長選任、野津原植田両村会議員選挙の件
496	1	永田和夫		昭和	14	11	23	巻紙	『日本の前進』寄贈礼状
496	2	永田和夫		昭和	17	12	17	巻紙	自身の対外認識
497		永田亀作		大正	7	12	20	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
498	1	永田譲助		昭和	5	4	19	葉書	秀次郎・夫佐子宛
498	2	永田譲助		昭和	16	8	25	葉書、ペン書き	
498	3	永田譲助・敦子		昭和		11	13	葉書	
498	4	永田譲助		昭和		5	27	罫紙、ペン書き	戦時中
		永田兵三郎		大正	9		25	葉書	832を参照
499		永田亮一		大正	15	8	7	葉書	
500		中野有光		大正	7	12	6	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
501		永野修身		昭和	12	4	9	葉書	
502		長野県一田舎者		昭和	7	2	18	葉書	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
503		中橋徳五郎		大正	8	10	6	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
504		中村兼文		昭和	8	9	2	原稿用紙、ペン書き	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に、195等と一括封入
505		中村舜二		昭和	17	9	26	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
506		中村省三		大正	7	12	25	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
507		中村雄次郎		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
508		中村義雄		昭和	9	7	12	便箋、ペン書き	
509		中山小二郎		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
510		中山佐之助		大正	7	12	24	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
511		永山卯三郎		昭和	8	8	29	葉書	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に、195等と一括封入
512		長山秀介		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
513		名越大佐		昭和	18	3	25	巻紙	御見舞い状
514		那波光雄		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
515		奈良武次		大正	8	9	20	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
516	1	成毛基雄		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
516	2	成毛基雄		大正	8	10	1	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
517		西岡政四郎		昭和	13	7	17	巻紙	「明治24年3月29日卒業三原高等小学校卒業生調」同封、小学校同窓会
518	1	西沢行蔵		大正	7	12	29	絵葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
518	2	西沢行蔵		大正	8	10	1	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
519		西原亀三		大正	7	11	28	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
520		西原栄		昭和	9	1	1	葉書、印刷	年賀状
521		西松亥吉		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
522		日明老人				10	8	葉書	高浜虚子懇親会開催
523	1	新渡戸稲造		昭和	2	3	30	葉書	
523	2	新渡戸稲造		昭和	6	10	4	便箋、ペン書き	英文
524		日本倶楽部		昭和	18	5	7	便箋、ペン書き	御見舞い状
525	1	日本哲学名学館		大正	4	6	7	便箋、ペン書き	永田いそ改名書(夫佐子)、亮助改名書(譲助)、イソ子宛運命鑑定書(罫紙墨書3枚)から成る。525-2・3と同封
525	2	日本哲学名学館		大正	4	8	26	便箋、ペン書き	哲数心理哲名術通信鑑定書を同封
525	3	日本哲学名学館		大正	5	7	15	便箋、ペン書き	永田いそ改名書(伊宋子)、永田伊宋子運命循環鑑定書(罫紙、墨書)を同封
526		紐育日本総領事館		昭和	12	7	31	封筒無し、罫紙、ペン書き	永田秀次郎の釣魚についての記事を参照して書いた米人著書を贈呈
527	1	根本睦三郎		昭和	17	6	11	便箋、ペン書き	527-2と関連
527	2	根本睦三郎		昭和	17	6	12	罫紙、タイプ	
528		野口援太郎		大正	7	12	3	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
529		野口淳吉		大正	7	12	16	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
530		野田寛		大正	7	12	17	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
531		野間清治		昭和	8	1	4	電報	
532		野村吉三郎		昭和	16	1	29	葉書	
533	1	野村浩一		大正	7	12	7	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
533	2	野村浩一		大正	8	10	2	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
534		野村淳治		大正	7	12	19	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
535		梅思平		昭和	15	6	26	便箋、墨書	中国語、上海消印、封筒に「工商部緘」
536		橋口西彦		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
537		橋本圭三郎		昭和	3	10	26	便箋、ペン書き	『御大典に際して全国民に訴ふ』に対する感想
538		橋本正治		大正	8	9	27	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
539	1	橋本茂平		大正	7	12	9	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
539	2	橋本茂平		大正	7	12	27	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
539	3	橋本茂平		大正	8	2	15	罫紙、墨書	
539	4	橋本茂平		大正	8	9	15	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
540		長谷川清		昭和	17	9	22	絵葉書	「来翰束」封筒に一括封入
541		長谷川権作		大正	7	12	6	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
542		長谷川好道		大正	8	10	4	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
543		秦猪之助		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
544		秦嘉泉				11	23	巻紙	
545		羽田熊夫		大正	8	9	21	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
546		畑良太郎		昭和		7	5	便箋、ペン書き	「高所より観る」(昭和5年)寄贈礼状
547	1	蜂須賀正氏		昭和	5	12	17	便箋、ペン書き	
547	2	蜂須賀正氏		昭和	9	9	18	葉書	英文
547	3	蜂須賀正氏		昭和	9	9	23	葉書	
547	4	蜂須賀正氏		昭和	9	12	10	便箋、ペン書き	英文、クリスマスカード同封、ロンドンより
547	5	蜂須賀正氏		昭和	10	2	8	便箋、ペン書き	英文
547	6	蜂須賀正氏		昭和	12	2	4	便箋、タイプ	英文、南加大学学長の紹介
547	7	蜂須賀正氏		昭和	12	11	26	タイプ	英文、熱海滞在について
547	8	蜂須賀正氏		昭和				葉書	英文、パリより
548	1	蜂須賀正韶		大正	12	6	4	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
548	2	蜂須賀正韶		大正	12	10	3	巻紙	後藤新平東京市長の名刺あり
548	3	蜂須賀正韶		昭和	2	11	12	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入、カード1枚あり
548	4	蜂須賀正韶		昭和	3	6	22	巻紙	「他人よりの手紙」封筒に一括封入
548	5	蜂須賀正韶		昭和	5	1	12	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
549		服部一三		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
550		服部教一		大正	8	1	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
551	1	服部精四郎		大正	7	12	20	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
551	2	服部精四郎		大正	8	9	21	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
552	1	花井卓蔵		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
552	2	花井卓蔵		大正	8	10	5	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
553		馬場鉄一		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
554		馬場幸蔵		昭和	17			軍事郵便、葉書	「来翰束」封筒に一括封入
555		馬場三郎		大正	8	1	9	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
556		浜口雄幸				11	16	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
557		浜田真名二		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
558		早川夕力		昭和	11	7	26	葉書	
559		早川利正		昭和	8	1	4	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
560		林和太郎		大正	7	11	29	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
561		林空水		昭和	7	2	17	便箋、ペン書き	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
562		林恒太郎				1	12	巻紙	揮毫依頼の件、帝国教育会封筒
563		林寿夫		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
564		林田差登		昭和	7	2	27	便箋、ペン書き	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
565		原邦造			9	8	20	葉書	
566	1	原象一郎		大正	7	12	26	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
566	2	原象一郎		大正	8	9	27	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
567		原敬		大正	7	12	2	カード	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
568	1	原夫次郎		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
568	2	原夫次郎		大正	8	9	22	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
569		原嘉道		昭和	17	4	13	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
570	1	原口亮平		大正	7	12	3	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
570	2	原口亮平		大正	7	12	11	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
571		原田維織		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
572	1	原田二郎		昭和	3	2	2	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
572	2	原田二郎		昭和	3	2	4	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
573		春山作樹		大正	8	9	19	便箋、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
574		半沢玉城		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
575		万代順四郎		昭和	10	2	13	巻紙	「日本読書協会」封筒に、23・595-3と一括封入
576		東伏見宮附宮内事務官		昭和	17	2	8	カード	招待状
577		肥後八次		大正	8	9	19	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
578		肥後盛道		大正	7	12	15	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
579		久富貞詔		昭和	12	1	3	ガリ版	「永田秀次郎宛神山福太郎書簡昭和12年1月3日付」封筒に193等と封入
580		土方久徴		昭和	9	3	13	巻紙	三和銀行調査に川上氏依頼の件
581		日野鑑十郎		大正	8	9	19	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
582	1	日野西資博		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
582	2	日野西資博		大正	8	9	19	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
583		日比重種		大正	8	9	30	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
584		日村善益		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
585	1	平井良成		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
585	2	平井良成		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
586		平賀周				6	25	封筒無し、巻紙	
587		平田光雄		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
588		平塚広義		大正	7	11	27	巻紙	特別大演習終了
589		広瀬襄一		大正	7	12	12	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
590		広瀬直幹		大正	8	10		封筒のみ	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
591		広瀬藤蔵		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
592	1	広瀬満正		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
592	2	広瀬満正		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
593		広幡忠隆		昭和	11	7	24	巻紙	皇后宮より前茶一缶下賜の件
594		部員一同		明治	40	6	29	電報	「ゴセイヨウライノル」
595	1	深井英五		昭和	5	7	7	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
595	2	深井英五		昭和	9	3	17	罫紙、ペン書き	三和銀行調査に川上氏依頼の件、580と同封
595	3	深井英五		昭和	10	3	17	便箋、ペン書き	「日本読書協会」封筒に、23・575と一括封入
596	1	福沢桃介		大正	7	12	11	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
596	2	福沢桃介		大正	7	12	23	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
597		福田啓一		昭和	3	10	21	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
598		福地由廉		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
599		福永尊介		大正	7	12	26	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
600		福本元之助		昭和	12	5	12	巻紙	著書惠贈に対する礼状
601		伏見宮附別当		大正	4	12	9	カード	招待状
602		藤井乙男		大正	7	12	11	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
603		藤枝俊信		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
604		藤岡兵一		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
605		藤崎庸二		大正	8	10	4	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
606		藤沢幾之輔		大正	8	10	7	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
607		藤田次郎		大正	8	8	27	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
608		藤田則国		大正	8	10	1	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
609		藤田万治郎		大正	7	12	7	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
610	1	藤沼庄平		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
610	2	藤沼庄平		昭和		8	24	未開封、便箋、ペン書き	「来翰束」封筒に一括封入
611		藤村密幢		昭和	17	9	12	便箋封筒、ペン書き	「来翰束」封筒に一括封入
612	1	藤村義朗		昭和	7	7	27	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
612	2	藤村義朗			15	7	28	巻紙	面会申し込み
613		藤原銀次郎		昭和		12	5	巻紙	薬の効能について
614		藤原佐々重		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
615		藤原康雄		大正	7	12	4	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
616		二上兵治		大正	8	9	17	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
617	1	二荒芳徳		大正	7	1	1	葉書	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
617	2	二荒芳徳		大正	14	8	25	葉書	
617	3	二荒芳徳		大正	14	8	29	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
617	4	二荒芳徳		大正	15	9	11	葉書	
617	5	二荒芳徳		昭和	3	11	16	便箋、墨書	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
617	6	二荒芳徳		昭和	7	9	2	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
617	7	二荒芳徳		昭和	8	1	20	巻紙	312-8に同封
617	8	二荒芳徳		昭和	17	9	12	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
617	9	二荒芳徳				6	9	葉書	
617	10	二荒芳徳				7	13	葉書	
617	11	二荒芳徳				8	10	葉書	
617	12	二荒芳徳					20		空封筒
618		船津辰一郎		昭和	15	5	2	カード	在華日本紡績同業会宴会招待の件
619		ブラジル大使館		昭和	5	11	28	便箋、ペン書き	
620		前訪伯経済使節団長		昭和	11	9	9	カード、招待状、11通	団長平生八三郎、宴会(20日)招待状。他にブラジル経済使節団歓迎晩餐会(21日)や日伯中央協会会長(24日の宴会)の招待状等を同封。
621		フランス特派使節		大正	11	1	20	カード	招待状
622		古木		大正	8	8	20	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
623		汾陽光武		昭和	8	12	28	便箋、ペン書き	1933年、米国の概況報告。差出人の読みは「かわみなみ みつたけ」(ローマ字名より)
624		別府総太郎		大正	7	12	8	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
625		差出人不明		昭和		1	16	封筒無し、巻紙	130と同筆
626		ポーランド公使		昭和	11	3	9	タイプ	英文、永田秀次郎の拓務大臣就任祝賀。公使の実名は M. Mościcki
627		細川長平		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
628	1	細川護立		昭和	5	7	4	巻紙	『高所より観る』寄贈礼状
628	2	細川護立		昭和		6	27	便箋、ペン書き	昭和4年の欧米出張直前のものか、「独逸本因坊」の住所
629	1	穂積陳重		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
629	2	穂積陳重		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
630		穂徳		昭和	11	7	20	巻紙	182と同封(人名救助)

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
631		ほととぎす発行所		昭和	4	6	24	葉書	
632	1	保々隆矣		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
632	2	保々隆矣		大正	7	12	29	巻紙	雲生「反射鏡」「我が思ふ所」を読み1~5」新聞切り抜き同封、『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
633		堀内秀太郎		大正	7	12	11	名刺	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
634		堀江秀雄		昭和	11	7	21	便箋、墨書	
635		堀切善次郎		昭和	17	9	21	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
636		堀切善兵衛		大正	7	11	28	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
637		堀口満貞		大正	7	12	17	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
638		本間利雄		大正	7	12	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
639		前川憲夫		大正	8	10	6	罫紙、墨書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
640	1	前田多門		昭和	3	10	18	便箋、ペン書き	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
640	2	前田多門		昭和	13	11	12	葉書	
640	3	前田多門		昭和	13	12	2	便箋、ペン書き	ニューヨーク日本文化会館について
640	4	前田多門		昭和	14	3	26	便箋、ペン書き	ニューヨークからの近況報告
640	5	前田多門		昭和	14	3	27	便箋、ペン書き	教育会議出席の件
640	6	前田多門		昭和	14	11	30	封筒無し、便箋、ペン書き	永田の鉄道大臣就任を祝したもの
640	7	前田多門		昭和	15	5	20	便箋、ペン書き	
640	8	前田多門		昭和	16	2	18	便箋、ペン書き	英字新聞切り抜き有り
640	9	前田多門		昭和	16	4	28	便箋、ペン書き	
640	10	前田多門		昭和	16	10	23	便箋、ペン書き	
641		前田利定		大正	8	8	28	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
642		前田利為		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
643		牧田環		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
644		牧野英一		大正	8	9	20	巻紙、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
645	1	牧野伸顕		大正	15	2	12	巻紙	破損あり(2ヶ所)
645	2	牧野伸顕		昭和	6	4	30	巻紙	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
646		増田次郎				9	11	巻紙	療養に関する助言
647		増田千代松		昭和	17	1	2	巻紙	花鳥画同封
648		増田義一		昭和	7	2	5	名刺	
649		松井茂		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
650		松浦円四郎		大正	7	12	19	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
651		松浦与三郎		大正	8	1	6	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
652		松岡公達		明治	40	7	5	巻紙	父の病気のため淡路に帰郷した永田への見舞い状
653		松岡康毅		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
654		松岡洋右		昭和	9	1	8	巻紙	政党解消運動について
655		松方正哉		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
656		松木幹一郎		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括、同日付空封筒あり
657		松沢重太郎		大正	8	9	24	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
658		松沢仁一郎		大正	7	12	12	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
659		松沢仁介		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
660		松下久志		大正	8	10	7	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
661	1	松平恒雄		昭和	7	10	13	葉書	
661	2	松平恒雄		昭和	12	4	1	巻紙	高野山金剛峰寺について
661	3	松平恒雄		昭和	13	7	5	巻紙	
662	1	松永昇道		大正	7	10	19	巻紙	筆者は教王護国寺(東寺)所属
662	2	松永昇道		大正	7	12	5	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
662	3	松永昇道		大正	8	9	20	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
662	4	松永昇道		昭和	14	11	17	巻紙	『日本の前進』寄贈礼状、筆者は教王護国寺住職
663	1	松村真一郎		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
663	2	松村真一郎		大正	8	9	28	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
664		松本順吉		大正	7	12	23	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
665		松本蒸治		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
666		松本沢太郎		昭和	17	9	18	便箋、ペン書き	「来翰束」封筒に一括封入

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
667		真野文二		大正	7	12	18	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
668		馬淵鋭太郎		大正	8	9	30	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
669		真船民治		大正	8	9	30	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
670	1	丸茂藤平		大正	7	12	26	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
670	2	丸茂藤平		大正	8	9	27	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
671	1	丸山		昭和	10	3	12	葉書	「日本読書協会」封筒に一括封入、丸山鶴吉作成か
671	2	丸山鶴吉		昭和	17	8	14	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
671	3	丸山鶴吉		昭和	17	12	11	速達、罫紙、墨書	拓殖大学理事に三浦氏推薦の件
672	1	馬渡俊雄		大正	7	12	5	名刺	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
672	2	馬渡俊雄		大正	8	10	2	便箋、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
673		万所委一		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
674		三上参次		大正	7	12	1	巻紙	著書の礼状
675		御木本幸吉		大正	7	12	12	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
676	1	三沢寛一		大正	7	11	28	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
676	2	三沢寛一		大正	8	9	30	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
677	1	三島広吉		大正	7	12	12	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
677	2	三島広吉		大正	8	9	22	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
677	3	三島広吉		昭和	4	10	20	罫紙、ペン書き	
678		水井常次郎		昭和	9	5	2	巻紙	
679	1	水島鍬也		大正	7	12	20	活字印刷	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
679	2	水島鍬也		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
679	3	水島鍬也		大正	8	10	8	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
680	1	水野鍊太郎		大正	2	11	3	巻紙	
680	2	水野鍊太郎		大正	7	12	20	巻紙	福岡市長辞退は賢明
680	3	水野鍊太郎		昭和	5	7	5	葉書	
680	4	水野鍊太郎		昭和	10	3	3	葉書	「日本読書協会」封筒に一括封入
681	1	南次郎		昭和	12	12	10	巻紙	入院見舞い

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
681	2	南次郎		昭和	12	12	25	巻紙	病状につき報告
681	3	南次郎		昭和	17	2	3	巻紙	永田の放送について
681	4	南次郎		昭和	17	7	7	葉書	695-1に封入
681	5	南次郎		昭和		11	29	巻紙	「日本の前進」拝読への謝礼。昭和14～17年に作成。461-4と同封
681	6	南次郎				7	29	巻紙	電話にて指示を願う件
682		南従義		昭和	17	7	6	便箋、ペン書き	「来翰束」封筒に一括封入、ジャワ島のイスラム系住民や華僑に関する政策提言
683		南弘		昭和	18	3	18	巻紙	拓殖大学の件
684		美濃部鏘次郎		大正	7	12	9	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
685	1	美濃部達吉		大正	8			葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
685	2	美濃部達吉		昭和	7	11	29	絵はがき	著書恵贈に対する礼状
686		箕輪豊駒		大正	8	9	26	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
687		三室戸和光		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
688		宮川助一		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
689		三宅甚平		大正	7	12	6	罫紙、墨書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
690		宮田光雄他		大正	8	9	26	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
691		宮手敬治		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
692		宮柳梅吉		大正	8	10	2	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
693		三善淳彦		大正	7	12	18	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
694		村上憲		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
695	1	武藤章		昭和	17	6	14	便箋、ペン書き	プラスタギ巡視の勧め、681-4を封入
695	2	武藤章		昭和	17	8	2	ペン書き	プラスタギに転地療養の近況報告
695	3	武藤章		昭和	18	5	24	軍事郵便、便箋、ペン書き	スマトラ近況
696	1	武藤山治		大正	13	2	20	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
696	2	武藤山治		昭和	5	6	6	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
697		村井吉兵衛		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
698		村上		大正	8			葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
699	1	村上恭一		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
699	2	村上恭一		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
700		村上善三郎		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
701	1	村上半太郎		昭和	13	5	28	巻紙	御礼状
701	2	村上半太郎		昭和	13	6	20	墨書	
702		村上房次郎		大正	7	12	2	便箋、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
703		村上房治郎		昭和	10	4	7	罫紙、ペン書き	「日本読書協会」封筒に一括封入
704		村上義雄		大正	7	12	4	罫紙、墨書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
705		村田俊彦		大正	8	1	15	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
706		村田俊哉		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
707		室田義文		大正	7	12	9	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
708		茂木耕三		昭和	3	1	14	ガリ版	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入、「東京港を守れ —市民諸君に檄す—」を封入
709		元木肇		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
710		泉二新熊		大正	8	9	17	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
711		森一兵		大正	7	12	1	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
712		森茂		大正	7	12	10	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
713	1	森十司		大正	7	11	28	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
713	2	森十司		大正	7	12	7	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
714		森岡二郎		大正	7	12	11	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
715		森崎吾楽		大正	7	12	4	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
716		森重毅		大正		5	30	巻紙	777-2に封入、大正8年前後
717		森本泉		大正	7	12	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
718		守屋栄夫		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
719		文部省図書局		大正	15	8	24	原稿用紙、墨書	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入、「浪人となりて」の一部を記す
720		八木五郎		大正	8	9	28	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
721		保井猶造		大正	8	6	13	巻紙	
722	1	安川雄之助		昭和	12	3	10	巻紙	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
722	2	安川雄之助		昭和	14	11	16	葉書	
722	3	安川雄之助		昭和	17	8	12	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
723		安河内麻吉		大正	7	12	3	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
724	1	安田善三郎		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
724	2	安田善三郎		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
725		安武直夫		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
726		柳沢和恵		昭和	2	2	8	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
727	1	柳沢保恵		大正	7	12	10	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
727	2	柳沢保恵		昭和	6	7	12	葉書	
727	3	柳沢保恵		昭和	6	8	15	便箋、ペン書き	
727	4	柳沢保恵		昭和	6	9	7	葉書	
727	5	柳沢保恵		昭和	6	11	14	葉書	
728		柳沢義一		大正	8	9	23	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
729		矢野恒太		昭和	5	2	9	巻紙	
730		山内新次		昭和	7	2	17	便箋、ペン書き	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
731		山岡万之助		大正	8	9		名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
732		山方喜太郎		大正	7	12	2	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
733	1	山口牧太郎		明治	40	7	2	便箋、墨書	父の病気のため淡路に帰郷した永田への見舞い状
733	2	山口牧太郎		大正	7	12	27	罫紙、ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
733	3	山口牧太郎		昭和	17	8	12	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
734		山崎久米蔵		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
735		山崎壮重		昭和	12	8	9	便箋、ペン書き	北支赴任挨拶
736		山崎直三		大正	8	9	16	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
737	1	山下亀三郎		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
737	2	山下亀三郎		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
737	3	山下亀三郎		昭和	17	2	4	巻紙	
738		山田三良		大正	7		23	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
739		山田基		大正	8	1	20	ペン書き	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
740	1	山中恒三		大正	7	11	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
740	2	山中恒三		大正	8	9	21	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
741		山根正次		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
742		山宮鼎		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
743		山本英輔		昭和	9	11	12	便箋、ペン書き	小関機長の件
744	1	山本喜久蔵		大正	7	12	8	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
744	2	山本喜久蔵		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
745		山本佐一郎		大正	8	9	17	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
746		山本茂寿		大正	7	12	26	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
747		山本信太郎		昭和	12	1	1	巻紙	「永田秀次郎宛神山福太郎書簡昭和12年1月3日付」封筒に、193等と封入
748		山本忠興		昭和	7	7	21	海外郵便	オリンピック招致に関する件
749		山本友治		昭和	9	4	30	便箋、ペン書き	
750		山本文雄		大正	8	10	4	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
751		山脇春樹		大正	8	9	27	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
752	1	湯浅倉平		大正	14	9	25	便箋、墨書	
752	2	湯浅倉平		昭和	2	8	14	葉書	
752	3	湯浅倉平		昭和	10	3	11	便箋、墨書	「日本読書協会」封筒に一括封入
752	4	湯浅倉平		昭和	12	3	5	巻紙	寒川政光履歴書同封、学習院教官に寒川政光就任の件
752	5	湯浅倉平		昭和	15	6		葉書	
753		雪野シロ江・芳賀貞子		昭和	8	1	19	便箋、ペン書き	
754		湯地幸平		大正	8	9	27	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
755	1	横田千之助		大正	7	12	14	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
755	2	横田千之助		大正	8	9	16	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
756	1	横山三郎		大正	7	9	28	活字印刷	414に封入、罫紙(墨書)1枚と横山の名刺1枚を含む
756	2	横山三郎		大正	7	10		活字印刷	414に封入、三益商会としての書状
757	1	横山助成		大正	7	11	29	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
757	2	横山助成		昭和	18	8	29	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入、覚書(巻紙)あり
758		吉倉水央		大正	8	10	10	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
759	1	芳沢謙吉		昭和	17	2	26	便箋、ペン書き	「来翰束」封筒に一括封入、「大東亜対策卑見」意見書
759	2	芳沢謙吉		昭和	18	2	11	葉書	
760		吉田茂		大正	7	12	6	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
761		吉武春樹		明治	40	7	6	巻紙	
762		善谷四万治		大正	7	12	10	葉書	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括、土地の件
763		吉野作造		大正	7	12	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
764		吉益俊次		昭和	17	4	28	便箋、墨書	「来翰束」封筒に一括封入
765		吉見通義		大正	8	1	1	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
766		吉村十七夜月		大正	7	12	27	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
767		依田銈次郎		大正	8	2	22	巻紙	
768		李王職長官		大正	6	6	15	カード	招待状
769		力石雄一郎		大正	8	9	25	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
770		若月保松		大正	8	9	28	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
771	1	若槻礼次郎		大正	10	4	28	巻紙	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
771	2	若槻礼次郎				7	11	巻紙	永田の東京市役所所属時代
772		若林資蔵		大正	8	9	27	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
773		鷺塚正人		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
774	1	和田純		大正	7	12	4	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
774	2	和田純		大正	8	10	1	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
775		和田潤		大正	7	12	15	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
776	1	和田性海		昭和	9	12	7	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
776	2	和田性海		昭和	14	11	20	巻紙	『日本の前進』寄贈礼状
777	1	和田巍		大正	7	12	23	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
777	2	和田巍		大正	8	5	29	巻紙	228,716,793を封入、母宛まさえ書簡(21日)あり。
778		和田不二男		大正	7	12	22	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
779		輪田元道		大正	10	2	2	葉書	
780		和田豊		大正	7	12	3	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
781		渡辺昭		大正	7	12	30	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
782		渡辺勝三郎		大正	8	9	29	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
783		渡辺周太郎		大正	7	12	22	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
784	1	渡辺為太郎		大正	7	12	20	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
784	2	渡辺為太郎		大正	8	9	22	便箋、ペン書き	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
785		渡辺直達		大正	8	9	16	名刺	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
786		渡会忠寿		大正	7	12	8	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
787		白鳥美栄		昭和	10	3	2	巻紙	「日本読書協会」封筒に一括封入
788		極一快然				6	30	封筒無し、巻紙	
789		佐野兼太		大正	8	9	18	巻紙	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
790		杉村陽太郎		昭和	10	1		カード	年賀、811に封入
791		延太郎		大正	8	1	27	封筒無し、巻紙	姓名部分無し、『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
792		清雄		大正	7	12	26	巻紙	『我思ふ所』寄贈礼状類と一括
793		彰一郎		大正	8	5	29	巻紙	777-2に封入
794		広				6	3	巻紙、封筒なし	満鉄問題
795		正雄				2	21	封筒なし、巻紙	本の御礼
796		道人		昭和	7	2	18	葉書	「他人よりの手紙・永田秀次郎宛広瀬顧問官」封筒に一括封入
797		桂		大正			13	封筒なし、墨書	『平易なる皇室論』寄贈礼状
798		Belinfante, Frits J.		昭和	8	4	2	葉書	
799		Bennet, M. P.		昭和	11	8	30	封筒無し、罫紙、ペン書き	英文、翻訳有り、松井驥第七回世界教育会議日本事務局幹事の送付状あり、作成者はアメリカ女教員観光団の一員
800		Cahm		昭和	10	1	5	カード	独文、年賀状
801	1	Cameron, E. A.		昭和	6	1	2	便箋、タイプ	英文、「他人よりの手紙」封筒に一括封入、809,831を封入
801	2	Cameron, E. A.		昭和	6	2	7	便箋、タイプ	英文
801	3	Cameron, E. A.		昭和	8	11	21	カード	英文、ロンドン発、クリスマス・カード
801	4	Cameron, E. A.		昭和		11	17	カード	英文、811に封入

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
802		Chaplin, Charles		昭和	9	12	11	カード	英文、ロサンゼルス発、年賀状
803	1	Chao Phya Mukhamontri		昭和	7	2	9	カード	タイ語、「他人よりの手紙」封筒に一括封入
803	2	Chow Phya and Lady Mukhamontri						封筒無し、カード	英文、クリスマス・カード
804		Collier, Chas W.		昭和	9	12	19	英文、葉書	英文、サンフランシスコ発、ジェームス・ロルフ・Jr. の伝記案内
805	1	Dueball, F.		昭和	6	6	26	葉書	ドイツ・ベルリンより
805	2	Dueball, F.		昭和	8	12	17	葉書、ペン書き	ローマ字(日本語)、年賀状
805	3	Dueball, F.		昭和	11	3	19	便箋、ペン書き	ローマ字(日本語)
805	4	Dueball, F.				1	1	カード	ローマ字(日本語)、年賀状
806		Duipdale, J.		昭和	5	9	5	便箋、ペン書き	英文、「他人よりの手紙」封筒に一括封入
807		Hewäh, Th.		昭和	8	12		カード	独文、差出人はベルリン五輪組織委員会事務総長、年賀状
808	1	Houston, Herbert S.		昭和	7	7	29	封筒無し、英文タイプ	「他人よりの手紙」封筒に一括封入、翻訳版(罫紙、ペン書き)、英字新聞切抜き(4枚)付
808	2	Houston, Herbert S.		昭和	9	12	17	カード	英文、クリスマス・カード
809		Imsie, John M.		昭和	5	12	22	便箋、タイプ	英文、「他人よりの手紙」封筒に一括封入、801-1に封入
810		Internationale Parlamentarische Handelskonferenz		昭和	4	9	24	カード	封筒、独文書簡と永田秀次郎の名刺在中
811		Kurihara, T.		昭和	10	1		カード	英文、アレクサンドリア発、790と801-4を封入
812		Ludovisi, Francesco Boncompagni		昭和	10	1	2	名刺	伊文、差出人はローマ市長
813		Martino, G. de						名刺	伊文、差出人はイタリア元老院議員、年賀状
814		Mlada Bderlaw エスペラント会合参加者		昭和	8	1		葉書	エスペラント語
815		Perrochon, William		昭和	8	2	28	葉書	
816	1	Richème, Eug.		昭和	7	12	21	葉書	仏文
816	2	Richème, Eug.		昭和	8	7	27	葉書	仏文、スイス発、オリンピック関係者カ
816	3	Richème, Eug.		昭和	10	1	1	葉書	仏文、スイス発、年賀状
817		Rodriguer, Landovikino G.		昭和	8	6	27	葉書	外国語
818		Rolph Jr., James		昭和	8	11	20	カード	英文、差出人はカリフォルニア州知事、クリスマス・カード
819	1	Rossi, Angelo J.		昭和	8	12	9	カード	英文、差出人はサンフランシスコ市長、クリスマス・カード

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
819	2	Rossi, Angelo J.		昭和	9	12	12	カード	英文、差出人はサンフランシスコ市長、クリスマス・カード
820	1	Schmidt, Theodore A.		昭和	9	1	7	葉書	英文、差出人はベルリン五輪組織委員会事務総長、年賀状
820	2	Schmidt, Theodore A.		昭和	10	1	1	カード	英文、差出人はベルリン五輪組織委員会事務総長、年賀状
820	3	Schmidt, Theodore A.		昭和	12	8	23	便箋、タイプ	英文、ウイーン発、差出人はベルリン五輪組織委員会事務総長、東京五輪関係の人物紹介
821		Schulz		昭和	8	12	29	便箋、タイプ	独文、フランクフルト発
822	1	Solf		昭和	9	1	1	カード	独文、年賀状
822	2	Solf		昭和	10	12		葉書	独文、年賀状
822	3	Solf, Hanna		昭和	11	3	10	カード	ドイツ語、626に同封
823		Teusler, R. B.		昭和	7	9	16	便箋、タイプ	英文、「他人よりの手紙」封筒に一括封入
824		タイ王国		昭和	7	1		カード、ペン書き	英語とタイ語、ラーマ7世ポックラオからか、「他人よりの手紙」封筒に一括封入
825		Thomas, Augustus O.		昭和	9			カード	英文、ワシントンDC発、クリスマス・カード
826		Vipulya Svastikula		昭和	7	1	14	タイプ	英文、作成者はタイ王子
827		Williams, Robert		昭和				タイプ	英文
828		Woods, Cyrus E.		昭和	13	8	24	便箋、タイプ	挨拶状、米国ペンシルベニア州グリーンズバーグより
829		Woods, Mary M.		昭和	16	1	24	便箋、ペン書き	フロリダの避寒地からの近況報告、851を封入
830		Woodward, Annie S.		昭和	13	12	5	カード	英文、マサチューセッツ発、クリスマス・カード
831		Yuan Ming Library		昭和	6	1	31	便箋、タイプ	英文、上海の原明図書館、「他人よりの手紙」封筒に801-1等と一括封入
832		永田兵三郎		大正	9		25	葉書	
833	1	差出人不明		明治	40	7	13	葉書	
833	2	差出人不明		大正	8	9	23	葉書	『浪人となりて』寄贈礼状類と一括
834	1	差出人記載なし		昭和	9	10	9	葉書	英文
834	2	差出人記載なし		昭和				葉書	俳句、「沼島出方」の表記あり
834	3	差出人記載なし				4	18	葉書	
834	4	差出人記載なし						封筒無し、便箋、墨書	断簡、俳句が書かれている
834	5	差出人記載なし						封筒無し、巻紙	
835	1	空封筒		明治	40			8枚	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
835	2	空封筒		昭和	8	12	29		伊文、ローマ発日本文封筒もあり
1-2 永田秀次郎関係書簡									
836		荒井文吉	東京日日新聞社	大正		12	7	巻紙	30-3、853と同封
837		小野保吉	永田兵三郎	明治	40	6	29	葉書、ペン書き	
838		加藤泰年	三菱商事シアトル支店長	昭和	4	7	6		永田秀次郎氏御紹介の件
839		故永田秀次郎氏記念句碑建設世話人	各位	昭和	27	11	25	印刷	世話人は前田多門・下村宏・高浜虚子、「故永田秀次郎氏記念句碑建設について発起人各位に報告の事項」と2枚組
840	1	生子芳郎	永田夫佐子	昭和	17	7	11	ペン書き	
840	2	生子芳郎	永田夫佐子	昭和	17	7	15	葉書、ペン書き	永田譲助宛封筒に840-3、1005-2と同封
840	3	生子芳郎	永田夫佐子	昭和	17	8	19	便箋、ペン書き	
840	4	生子芳郎	永田夫佐子			9	17		
841		龍居頼三	後藤新平	大正		2	1	巻紙	227-2に封入、～大正11年、北京留学推薦の件
842		田村古登子	永田夫佐子	明治	40	7	5	巻紙、墨書	
843	1	寺内順子	永田夫佐子	昭和	17	2	17	巻紙、墨書	
843	2	寺内順子	永田夫佐子	昭和	18	2	15	巻紙、墨書	
844		永田秀次郎	汪兆銘	昭和		3	10	巻紙	昭和14～18年。121への返礼
845		永田秀次郎	大橋新太郎		13	9	5	巻紙	
846	1	永田秀次郎	永田譲助	昭和	13	6	19	葉書	
846	2	永田秀次郎	永田譲助	昭和	16	8	24	葉書	
846	3	永田秀次郎	永田譲助	昭和	16	8	24	葉書	
846	4	永田秀次郎	永田譲助	昭和	16	8	24	葉書	
846	5	永田秀次郎	永田譲助	昭和	16	9	22	葉書	
846	6	永田秀次郎	永田譲助	昭和	17	3	5	巻紙	
846	7	永田秀次郎	永田譲助	昭和		3	15	葉書	仏印派遣部隊所属(昭和17年)
846	8	永田秀次郎	永田譲助	昭和	17	3	31	巻紙	
846	9	永田秀次郎	永田譲助	昭和	17	3		ペン書き	
846	10	永田秀次郎	永田譲助	昭和	17	5	11	ペン書き	亮一宛封筒で郵送

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
846	11	永田秀次郎	永田譲助	昭和	17	5	25	罫紙、ペン書き	台北より
846	12	永田秀次郎	永田譲助	昭和			28	罫紙、ペン書き	5/27仏印に着、仏印派遣部隊所属
846	13	永田秀次郎	永田譲助	昭和	17	7	27	巻紙	
846	14	永田秀次郎	永田譲助	昭和	17	8	25	罫紙、ペン書き	1053-52を封入
846	15	永田秀次郎	永田譲助			8	27	葉書	
847	1	永田秀次郎	永田夫佐子	大正	12	3	11	葉書	
847	2	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	4	8	26	葉書	8/28消印、ウラジオストクにて
847	3	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	4	9	27	葉書	ベルリンの議場にて
847	4	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	4	10	12	葉書	スイスより、秀次郎の短歌を記す、1052-1～15・847-5等と共に袋詰め
847	5	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	4	10	27	葉書2葉	モンテカルロより、秀次郎の短歌を記す
847	6	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	4	10	1	葉書	
847	7	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	4	10	2	葉書	
847	8	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	4	11	7	葉書	
847	9	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	10	11	5	葉書	
847	10	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	17	2	11	ペン書き	福岡より
847	11	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	17	2	12	葉書	台北にて、翌日目的地へ
847	12	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	17	2	14	葉書	台北飛行場より
847	13	永田秀次郎	永田夫佐子			2	16	ペン書き	台北より、大阪毎日気付
847	14	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	17	2	17	葉書	台北にて
847	15	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	17	2	27	軍事郵便	仏印より
847	16	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	17	4	13	ペン書き	千葉県大貫よりの譲助作成封筒で郵送
847	17	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	17	4	27	ペン書き	千葉県大貫よりの譲助作成封筒(5月)で郵送
847	18	永田秀次郎	永田夫佐子	昭和	17	9	13	罫紙、ペン書き	
847	19	永田秀次郎	永田夫佐子					葉書	未投函、イタリアとウィーンでの出来事
848		永田秀次郎	蜂須賀正韶					名刺、ペン字	「父上・母上手紙」封筒に一括封入、病氣見舞
849		永田秀次郎	村上清	昭和	17	10	27	葉書	「来翰束」封筒に一括封入
850		永田秀次郎	ウィルヘルム・ベアア	昭和	8	4		タイプ、原稿用紙ペン書き	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
851		永田秀次郎	Woods, Mary M.	昭和	16	3	6	巻紙、ペン書き	829に封入、英訳版あり
852	1	永田秀次郎	記載無し					ペン書き	拓殖大学の用紙に筆記
851	2	永田秀次郎	記載無し					原稿用紙、ペン書き	米国人や英国人、対中国政策への感想
852	3	永田秀次郎	記載無し					巻紙	舎弟兵三郎追悼会の件
853		原政治郎	東京日日新聞社	大正		12	9	葉書	836に封入
854		水野萬寿子	永田夫佐子	昭和	17	2	12	巻紙、墨書	作成者は愛国婦人会会長、8/30発送
855		矢代幸雄	牧野伸顕	昭和	6	4	15	便箋、ペン書き	645-2に封入
856		吉野	高橋				15	封筒無し、巻紙	永田宅売却の件
1-3 永田亮一宛書簡									
857		赤穂勇		昭和	28	2	13	便箋、ペン書き	履歴書2枚、封筒の差出人は赤穂種
858		厚美囚々青		昭和	21	9	30	原稿用紙、ペン書き	全淡俳句大会趣意書同封、ほととぎす600号 記念全淡俳句大会開催通知
859		雨松恒三		昭和	28	9	1	便箋、ペン書き	
860		天羽英二		昭和	18	12	14	巻紙	秀次郎供養の件、「象の如き度胸」を改題
861	1	淡路海上スポーツ協会		昭和	24	1	1	ガリ版	
861	2	淡路海上スポーツ協会		昭和	24	9	11	活字印刷	決算書(会長名義)封入
862		淡路島レガッタ実行委員会		昭和		7	5	ガリ版	
863	1	淡路地区社会福祉連 合会事務所		昭和	26	9	13	罫紙、ペン書き	「兵庫県共同募金委員会」封筒に863-2等と一 括封入
863	2	淡路地区社会福祉連 合会事務所		昭和				罫紙、ペン書き	
864	1	井口勇		昭和	10	10	18	葉書	
864	2	井口勇		昭和	16	11	18	葉書	
865		池内織蔵		昭和	32	7	12	罫紙、ペン書き	作成者は津名郡一宮町長
866		伊弉諾神社奉賛会		昭和	25	4	12	葉書、印刷	会長は永田亮一
867		石上修		昭和	32	9	12	便箋、ペン書き	石上修履歴書2通同封
868		石田信茂		昭和	22	3	13	タイプ	
869		石丸悌二郎		昭和	27	9	7	便箋、ペン書き	
870		石山賢吉		昭和	25	5	4	葉書	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
871		井高八郎		昭和	27	8	29	便箋、ペン書き	
872		伊藤長七		昭和	4	8	5	巻紙	
873		糸亦健一						封筒無し	
874	1	稲田昌植		昭和	21	11	25	葉書	
874	2	稲田昌植		昭和	21	12	27	葉書	
875		岩川清		昭和	32	10	4	巻紙	本州製紙小泉へ渡すために作成
876	1	岩谷鷹二		昭和	22			葉書	高橋亀太郎第1回参議院選挙全国区立候補の案内
876	2	岩谷鷹二		昭和	27	10	9	便箋、墨書	
877	1	植田仁三		昭和	26	9	13	葉書	
877	2	植田仁三		昭和	27	9	6	便箋、ペン書き	
878		植場鉄三		昭和	26	5	16	便箋、ペン書き	
879		植村嘉三郎		昭和	22			葉書	植村(民主政治会)の参議院選挙出馬
880		榎並充造		昭和	23	10	9	葉書	
881		Endo, S.		昭和	26	9	5	外国郵便葉書	ニューヨークより
882		王子製紙		昭和	10	3	14	タイプ	永田亮一卒業証明書同封、就職内定通知
883	1	大内兵衛		昭和	24	1	9	葉書	
883	2	大内兵衛		昭和	24	8	23	葉書	
884		大阪中央放送局		昭和				空封筒	『近畿ところどころ』作品委嘱料明細書封入と思われる
885		大谷源七		昭和	22	6		葉書	
886	1	岡坂武		昭和	32	9	5	便箋、ペン書き	永田亮一宛差出人不明書簡、岡坂正昭履歴書2通同封
886	2	岡坂武		昭和	32	10	3	便箋、ペン書き	昭和32年9月27日付岡坂正昭宛本州製紙人事課長書簡同封
887		岡崎真一		昭和	33	5	7	外国郵便、罫紙、ペン書き	
888		岡崎忠		昭和	29	7	15	葉書	
889		緒方竹虎		昭和	29	8	15	葉書	
890		岡村武雄		昭和		9	14	封なし、便箋、ペン書き	神戸製鋼所便箋
891		小川健		昭和	27	11	11	便箋、ペン書き	履歴書あり

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
892		小幡靖		昭和	25	5	4	葉書	
893		笠原益三		昭和	17	9	28	便箋、ペン書き	蓼科高原別荘を亮一に売却する件、1035-1・2を封入
894		賀集和義				7	6	便箋、ペン書き	
895		賀集純蔵		昭和	22			葉書	賀集章平への投票依頼、第1回参議院選挙(4/20)か
896		賀須井千		昭和	27	9	28	葉書	選挙への激励か
897	1	加藤藤太郎		昭和	17	1	10	便箋、ペン書き	「日本読書協会」封筒に一括封入
897	2	加藤藤太郎		昭和	19	4	12	巻紙	
897	3	加藤藤太郎		昭和	22	5	19	墨書	
897	4	加藤藤太郎		昭和	22	6	5	便箋、ペン書き	
898		鐘淵紡績洲本工場		昭和	27	9	1	空封筒	
899		河瀬脩二		昭和	28	8	17	葉書	
900		川本昌彦		昭和	27	9	16	便箋、ペン書き	
901	1	神崎隆		昭和	18	11	4	葉書	秀次郎逝去関連書類と同封
901	2	神崎隆		昭和	18	12	25	葉書	
901	3	神崎隆		昭和	19	5	6	葉書	
901	4	神崎隆		昭和	19	10	18	ペン書き	
901	5	神崎隆		昭和	19	10	20	ペン書き	
901	6	神崎隆		昭和	20	1	2	ペン書き	
901	7	神崎隆		昭和	20	3	31	ペン書き	
902	1	岸田幸雄		昭和	22	8	3	葉書	
902	2	岸田幸雄		昭和	28	8	1	巻紙、印刷	永田亮一宛兵庫県神戸護国神社奉賛会顧問委嘱状同封、神戸護国神社顧問委嘱
902	3	岸田幸雄		昭和	28	8	25	タイプ、綴じ	和歌山県水害の流木による漁業災害対策について陳情
902	4	岸田幸雄				4	27	巻紙	多田仁己氏兵庫県で採用できず
903		木曾肇明		昭和	21	8	4	原稿用紙、墨書	
904		木田		昭和	25	10	27	空封筒	「司法保護司に関する書類」と書き込み有り
905	1	北岡肇		昭和	27	11	4	罫紙、ペン書き	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
905	2	北岡肇						封筒無し、便箋、ペン書き	大学入学に関して
906	1	九条道秀		昭和	33	4	10	葉書	伊弉諾神宮御例祭(4/21)招待状
906	2	九条道秀		昭和	33	4	10	葉書	伊弉諾神宮例大祭(4/22)招待状
907		榎圭海		昭和	27	8	27	便箋、ペン書き	作成者は日本ボーイスカウト津名第五隊所属の僧侶
908		久布白オチミ		昭和	25	5		葉書	参議院立候補者としての選挙宣伝
909		久保田郁良		昭和	28	9	14	便箋、ペン書き	鐘淵紡績洲本工場の封筒で郵送
910		窪田治夫		昭和	15	5	27	便箋、ペン書き	
911		栗本義彦		昭和	25	5	4	葉書	
912		黒田敏夫		昭和	32	6	5	便箋、ペン書き	差出人は洲本高校定時制教育後援会長
913		慶応義塾維持会		昭和		1	26	空封筒	
914		小石川区役所税務課		昭和	22	2	12	葉書	
915		小泉信三		昭和	18	9	18	巻紙	「来翰束」封筒に一括封入。秀次郎への弔辞
916		神戸少年審判所		昭和	24	6	12	タイプ	「永田亮」宛として表記
917		神戸新聞社		昭和	22	8	15	罫紙、ペン書き	懸賞論文当選通知
918		神戸少年保護観察所		昭和	24	6	30		委託状
919		公明選挙推進協会		昭和	38			空封筒	未使用の永田名義封筒2枚あり
920		呉清源(呉泉)		昭和	13	3	10	便箋、ペン書き	作成者は長野県富士見の療養所
921	1	児玉秀雄		昭和	13	8	21	巻紙	
921	2	児玉秀雄		昭和	19	10	26	巻紙	
922		後藤一蔵		昭和		5	10	葉書	戦時中
923		後藤悦治		昭和	27	9	5	葉書	総選挙出馬報告
924		小林一三		昭和	23	5	31	便箋、ペン書き	
925		金剛峰寺		昭和	26	5		活字印刷	植林運動の寄付依頼状
926		近藤隆司		昭和	27			罫紙、ガリ版	「田村本会理事声明文に対する検討」と同封
927		阪辺三郎		昭和	32	10	6	便箋、ペン書き	渡辺明雄履歴書同封
928		佐佐木行忠		昭和	28	9	1	カード、印刷	豊受大神宮遷関係
929		棧敷朝子		昭和	27	10	9	便箋、ペン書き	差出人は西宮市連合婦人会副会長

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
930		佐野吉雄		昭和	42	10	7	葉書	
931		鮫島盛隆		昭和	22	4	1	葉書	参議院立候補の案内
932		三宝院・高祖院		昭和	24	8	25	葉書	所在地は高野山
933	1	塩田賀四郎		昭和	21	4	17	葉書	立候補案内
933	2	塩田賀四郎		昭和	22	4	15	葉書	推薦依頼
933	3	塩田賀四郎		昭和	24	3		葉書	
933	4	塩田賀四郎		昭和	25	8		葉書	挨拶状
934		倭文村高校進学希望保護者一同		昭和	25	2	7	墨書	高校学区制変更願
935		倭文村青嵐句碑建設委員会		昭和		5	15	葉書	
936	1	清水治郎		昭和	19	1	12	葉書	
936	2	清水治郎		昭和				軍事郵便	宛先名は秀次郎
937	1	下村宏		昭和	22	9	8	葉書	
937	2	下村宏		昭和	28	3	31	葉書	
937	3	下村宏		昭和	28			葉書	
937	4	下村宏		昭和		4	2	葉書	戦時中か
938	1	周道曾		昭和	12	5	27	便箋、ペン書き	上海市政府に採用された件
938	2	周道曾		昭和	12	6	7	便箋、ペン書き	上海より
938	3	周道曾		昭和	17	4	3	便箋、ペン書き	北京より
938	4	周道曾		昭和	18	6	7	便箋、ペン書き	北京より
938	5	周道曾		昭和	27	8	20	便箋、ペン書き	外国郵便、香港より
938	6	周道曾		昭和	28	8	20	便箋、ペン書き	外国郵便、香港(九龍)より
938	7	周道曾		昭和	28	9	12	便箋、ペン書き	外国郵便、香港(九龍)より
938	8	周道曾		昭和		10	27	便箋、ペン書き	戦時中、北京より
939		自由民主党兵庫県連合支部		昭和	28	2	26	便箋、ペン書き	支部常任顧問依頼状
940		新党結成準備世話人会		昭和	20	11	3	活字印刷	新党創立委員諾否を問う葉書同封
941	1	須賀卯夫		昭和	10	11	9	葉書	第四回東光会展覧会出典作品「浪花節」の絵柄

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
941	2	須賀卯夫		昭和	12	3	18	葉書	第五回東光会展覧会出典作品「団欒」の絵柄
941	3	須賀卯夫		昭和	12	12	20	葉書	第二回大潮会展覧会出典作品「長襦袢の女」の絵柄
941	4	須賀卯夫		昭和	13	12	11	葉書	第三回大潮会展覧会出展作品の絵柄
941	5	須賀卯夫		昭和	18	12	15	葉書	第六回大潮会展覧会出典作品「アバイ」
942	1	洲本家事審判所		昭和	23	2	3	ガリ版	封入書類では作成年を昭和22年と表記
942	2	洲本家事審判所		昭和	23	3	10	ガリ版	
943		洲本税務署長		昭和	22	3	6	ガリ版	永田亮一宛洲本税務署管内増加所得税調査委員任命書同封、増加所得税調査委員任命
944	1	関栄覚		昭和	23	10	9	巻紙	初代教育委員当選祝、作成者は高野山真言宗管長兼高野山金剛峰寺座主
944	2	関栄覚		昭和	24	6	8	巻紙	
944	3	関栄覚		昭和	24	6	21	巻紙	
944	4	関栄覚		昭和	24	9	20	葉書	
944	5	関栄覚		昭和	27	4	4	巻紙	
945		千光寺		昭和	24	1		葉書	年賀状
946	1	曾宮一念		昭和	24	1	12	葉書	
946	2	曾宮一念		昭和	24	11	25	葉書	
946	3	曾宮一念		昭和	25	7	14	葉書	
946	4	曾宮一念		昭和	25	7	14	葉書	946-3の続き
946	5	曾宮一念		昭和	25	7	29	葉書	
946	6	曾宮一念		昭和	26	1	4	葉書	
946	7	曾宮一念		昭和	27	7	12	葉書	
946	8	曾宮一念		昭和	28	7	7	便箋、ペン書き	栗林公園招待券同封
946	9	曾宮一念		昭和	28	8	22	葉書	
946	10	曾宮一念		昭和		7	6	葉書	
946	11	曾宮一念		昭和		12	27	葉書	
947		高瀬荘太郎		昭和	28	3	24	葉書	参議院全国区候補
948		高田道文		昭和	25	6	1	便箋、ペン書き	
949	1	高浜虚子		昭和	24	9	29	葉書	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
949	2	高浜虚子		昭和	25	3	25	葉書	
949	3	高浜虚子		昭和	27	12	20	葉書	
949	4	高浜虚子		昭和		1	1	葉書	
950	1	滝川清一		昭和	25	7	9	便箋、ペン書き	
950	2	滝川清一		昭和	26	5	25	便箋、ペン書き	
951		滝博次		昭和				名刺	
952		武井静		昭和	32	9	30	便箋、ペン書き	武井龍夫履歴書2通
953		武井龍夫		昭和				写真2葉	
954		武田龍太		昭和	27	10	29	航空便、便箋、ペン書き	作成者はブラジル中外新聞社取締役会計主任
955	1	多田久枝		昭和	32	9	14	便箋、ペン書き	
955	2	多田久枝		昭和	32	9	28	便箋、ペン書き	
956		多田幹夫		昭和	32	9	19	便箋、ペン書き	履歴書、一橋大学成績表同封
957		多田利平		昭和				便箋、ペン書き	
958		田中慎一郎		昭和	24	9	25	便箋、ペン書き	作成者は王子製紙淀川工場勤務
959	1	田中蔵六		昭和	21	7	21	便箋、ペン書き	
959	2	田中蔵六		昭和	24	7	29	葉書	
959	3	田中蔵六		昭和	24	8	14	便箋、ペン書き	
959	4	田中蔵六		昭和	25	6	24	葉書	
959	5	田中蔵六		昭和	25	8	16	葉書	
960		田中兵輔		昭和	23	9		葉書	
961		田辺定義		昭和	24	7	5	便箋、ペン書き	6/26付田辺宛田中蔵六葉書を同封
962	1	谷内清巖		昭和	24	8	24	葉書	作成者は神護寺所属
962	2	谷内清巖		昭和	24	12	5	巻紙	
962	3	谷内清巖		昭和		5	7	葉書	
963		谷内清巖		昭和	24	1	1	葉書	
964		中央生命		昭和					
965		津阪オリエ		昭和		2	10	葉書	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
966		土屋恒治		昭和	33	4	9	葉書	決算役員会の案内状、差出人は淡路交通株式会社取締役社長
967		津名郡婦人会		昭和		10	25	巻紙	教育委員当選祝
968	1	鶴見祐輔		昭和	19	5	16	原稿用紙、ペン書き	
968	2	鶴見祐輔		昭和	19	6	8	葉書	
968	3	鶴見祐輔		昭和	21	6	8	原稿用紙、ペン書き	
968	4	鶴見祐輔		昭和	21	6	26	葉書	
968	5	鶴見祐輔		昭和	21	8	1	葉書	
968	6	鶴見祐輔		昭和	27	1	1	葉書	賀状
969		出口競		昭和				葉書	作成者は参議院議員候補
970		寺西喜一郎		昭和	22			葉書	作成者は第1回参議院選挙(4/20)候補者
971		東部軍司令部		昭和	18	10	20	罫紙、ペン書き	永田秀次郎死亡診断書同封
972		常田宗七		昭和	10	8	11	葉書	
973		富田良平		昭和	29	9	8	罫紙、ペン書き	仮屋港写真あり
974		富永裕		昭和	24	9	23	葉書	転居通知
975		豊島愛明		昭和				葉書	参議院選挙投票依頼
976		永井柳太郎		昭和	18	12	1	巻紙	秀次郎への弔意
977		長尾中佐		昭和	18	10	7	便箋、ペン書き	永田秀次郎死亡埋葬認許証同封
978		中尾強		昭和	32	10	12	便箋、ペン書き	中尾強履歴書2通、昭和32年9月27日付中尾強宛本州製紙人事課長書簡同封
979		長崎惣之助		昭和	27	10	8	巻紙、印刷	作成者は日本国有鉄道総裁、秀次郎墓所への参詣
980		中支那振興		昭和	19	1	6	便箋、ペン書き	植葉鉄三が作成、秀次郎死去翌年の新年
981		中田いそ乃		昭和	27	8	14	罫紙、墨書	挨拶文1枚、履歴書1枚
982	1	永田和夫		昭和				軍事郵便、巻紙	勤労学徒への感激
982	2	永田和夫		昭和				軍事郵便、巻紙	敵機の洲本空襲、本土決戦の連呼(昭和20年か)
982	3	永田和夫		昭和				軍事郵便、葉書	
983	1	永田清		昭和	10	6	6	巻紙	「記念の品」惠贈に対する礼状
983	2	永田清		昭和	16	4	17	便箋、ペン書き	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
983	3	永田清		昭和	16	12	17	葉書	
983	4	永田清		昭和	18	5	1	原稿用紙、ペン書き	教員検定願用紙(活字印刷)を同封
983	5	永田清		昭和	21	11	4	葉書	
983	6	永田清		昭和	27	8	31	便箋、ペン書き	
983	7	永田清		昭和	27	9	17	便箋、ペン書き	
983	8	永田清		昭和		6	2	原稿用紙	
983	9	永田清		昭和		9	1	葉書	
984		永谷重雄		昭和	28	9	1	便箋、ペン書き	
985	1	永田秀次郎		大正	15	5	7	葉書	絵葉書(登別名勝)
985	2	永田秀次郎		大正	15	5	20	葉書	絵葉書(旭川師団道路)
985	3	永田秀次郎		大正	15	5	25	葉書	絵葉書(東大寺)
985	4	永田秀次郎		大正	15	5	27	葉書	絵葉書(都ホテル)
985	5	永田秀次郎		大正	15	6	14	葉書	絵葉書(大阪堂ビルホテル)
985	6	永田秀次郎		昭和	2	8	6	葉書	絵葉書(高野山)
985	7	永田秀次郎		昭和	2	8	11	葉書	絵葉書(山形県羅漢岩)
985	8	永田秀次郎		昭和	2	10	4	葉書	985-9~13を封入、関釜連絡船の写真
985	9	永田秀次郎		昭和	2	10	7	葉書	
985	10	永田秀次郎		昭和	2	10	8	葉書	奉天より(平壤の写真)
985	11	永田秀次郎		昭和	2	10	11	葉書	長春より
985	12	永田秀次郎		昭和	2	10	11	葉書	ハルビンより
985	13	永田秀次郎		昭和	2	10	13	葉書	ハルビンより
985	14	永田秀次郎		昭和	8	1	29	葉書	「父上・母上手紙」封筒中の「中支那 第一輯」封筒に、985-15・17~23・26~29と一括封入
985	15	永田秀次郎		昭和	8	2	7	葉書	
985	16	永田秀次郎		昭和	8	8	7	葉書	夫佐宛、絵葉書(赤い夕陽)
985	17	永田秀次郎		昭和	10	11	1	葉書	
985	18	永田秀次郎		昭和	11	10	30	葉書	
985	19	永田秀次郎		昭和	12	4	22	葉書	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
985	20	永田秀次郎		昭和	12	4	23	葉書	
985	21	永田秀次郎		昭和	12	4	22	葉書	
985	22	永田秀次郎		昭和	13	4	27	葉書	
985	23	永田秀次郎		昭和	13	5	14	葉書	
985	24	永田秀次郎		昭和	15	4	18	カード、ペン書き	晩餐献立
985	25	永田秀次郎		昭和	15	4	19	葉書3枚	中国杭州より
985	26	永田秀次郎		昭和	15	10	29	葉書	
985	27	永田秀次郎		昭和	16	10	30	便箋、ペン書き	「大坂へ小倉さんと青嵐翁」新聞切り抜き同封
985	28	永田秀次郎		昭和	16	11	4	葉書	
985	29	永田秀次郎		昭和	16	12	15	葉書	
985	30	永田秀次郎		昭和	17	2	10	便箋、ペン書き	
985	31	永田秀次郎		昭和	17	3	14	葉書	仏印派遣部隊より
985	32	永田秀次郎		昭和	17	4	25	封筒無し、便箋、ペン書き	
985	33	永田秀次郎		昭和				葉書	台北より
985	34	永田秀次郎					15	葉書	北京からの絵葉書
		永田夫佐子						罫紙、ペン書き	1042を参照
		永田兵三郎		大正	10	6	10	葉書、ペン書き	1043を参照
		永田淑子		昭和	22	12	12	罫紙、ペン書き	1044を参照
986	1	中村喜平		昭和	32	8	17	便箋、ペン書き	就職斡旋依頼
986	2	中村喜平		昭和	32	9	8	便箋、ペン書き	
986	3	中村喜平		昭和	32	10	8	便箋、ペン書き	
987	1	中村俊夫		昭和	22	4	5	巻紙	
987	2	中村俊夫		昭和	22	6	9	巻紙	参議院選挙の件
987	3	中村俊夫		昭和	22	7	19	巻紙	
987	4	中村俊夫		昭和	22	12	18	巻紙	
987	5	中村俊夫		昭和	23	1	1	葉書	
987	6	中村俊夫		昭和	23	6	27	便箋、墨書	
987	7	中村俊夫		昭和	23	8	19	巻紙	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
987	8	中村俊夫		昭和	23			葉書	
987	9	中村俊夫		昭和	25	3	14	巻紙	
988		中村仁		昭和		10	24	封筒無し、罫紙、ペン書き	長野県東京事務所用紙、柿とりんごが届かなかったことへの謝罪
989		中村泰		昭和	32	10	3	便箋、ペン書き	
990	1	中山たま		昭和	21	4		葉書	衆議院議員候補者
990	2	中山たま		昭和	22	4		葉書	
991		西村寅雄		昭和				葉書	
992		日本進歩党淡路支部		昭和	21	3		葉書	原健三郎推薦依頼
993		野沢香苗		昭和	32	9	29	便箋、ペン書き	27日付野沢恭宏宛本州製紙人事課長書簡同封
994	1	野沢密全		昭和	25	5	4	葉書	作成者は信貴山主、参議院議員自由党候補
994	2	野沢密全		昭和	25	5	4	葉書	投票依頼
995		野水清彦		昭和				名刺	就職依頼状
996		橋本茂平		昭和	18	4	1	便箋、ペン書き	「会計報告」同封
997		橋本善行		昭和	24	5	14	葉書	
998		羽田熊夫		昭和	5	5	21	便箋、ペン書き	永田夫佐子・亮一宛
999		秦礼三		昭和	18	10	4	葉書	901-2に封入
1000	1	原健三郎		昭和	21	4	7	葉書	選挙事務所より
1000	2	原健三郎		昭和	21	9	29	葉書	
1000	3	原健三郎		昭和	22	2	21	巻紙	
1000	4	原健三郎		昭和	22	5	28	葉書	当選への感謝
1000	5	原健三郎		昭和	22	6	25	巻紙	
1000	6	原健三郎		昭和	22	9	28	葉書	
1000	7	原健三郎		昭和	23	1	25	葉書	
1000	8	原健三郎		昭和	23	3	18	葉書	
1000	9	原健三郎		昭和	23	8	21	便箋、ペン書き	
1000	10	原健三郎		昭和	24	6	12	巻紙	
1000	11	原健三郎		昭和	24	6	29	葉書	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
1000	12	原健三郎		昭和	25	1	1	葉書	
1000	13	原健三郎		昭和	25	7	6	巻紙	
1000	14	原健三郎		昭和	25	8	2	葉書	
1000	15	原健三郎		昭和	25	12		葉書	
1000	16	原健三郎		昭和	26	8		葉書	
1000	17	原健三郎		昭和	29	7	26	巻紙	
1001		原口亮平		昭和	25	5	4	葉書	太田哲三参議院候補への投票依頼
1002	1	比江島英一		昭和	22	12	26	原稿用紙、ペン書き	昭和22年度徴税令書を同封
1002	2	比江島英一・倭文子		昭和	23	3	7		会計報告
1002	3	比江島英一・倭文子		昭和	23	4	1		会計報告
1002	4	比江島英一・倭文子		昭和	23	5	4		会計報告
1002	5	比江島英一		昭和	23	5	5	便箋、ペン書き	永田亮一発永田イソ(夫佐子)宛封筒内に1002-7・19・21と封入
1002	6	比江島英一		昭和	23	5	12	便箋、ペン書き	
1002	7	比江島英一		昭和	23	5	15	便箋、ペン書き	
1002	8	比江島英一		昭和	23	5	18	葉書	
1002	9	比江島英一		昭和	23	5	24	便箋、ペン書き	
1002	10	比江島英一		昭和	23	5	29	葉書	
1002	11	比江島英一		昭和	23	6	1	便箋、ペン書き	
1002	12	比江島英一		昭和	23	6	3	便箋、ペン書き	
1002	13	比江島英一		昭和	23	6	5	葉書	
1002	14	比江島英一		昭和	23	6	11	便箋、ペン書き	
1002	15	比江島英一		昭和	23	6	15	葉書	
1002	16	比江島英一		昭和	23	6	25	便箋、ペン書き	
1002	17	比江島英一		昭和	23	6	26	葉書	
1002	18	比江島英一		昭和	23	9	21	原稿用紙、ペン書き	
1002	19	比江島英一		昭和	23	10	1	葉書	
1002	20	比江島英一		昭和	23	11	2	葉書	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
1002	21	比江島英一		昭和	23	11	9	便箋、ペン書き	
1002	22	比江島英一		昭和	23	12	9	葉書	
1002	23	比江島英一		昭和	23	12	13	便箋、ペン書き	
1002	24	比江島英一		昭和	28	5	12	葉書	
1002	25	比江島英一		昭和	28	5	13	葉書	
1002	26	比江島英一		昭和	28	5	18	葉書	
1002	27	比江島英一		昭和	28	5	20	葉書	
1002	28	比江島英一		昭和	28	5	22	便箋、ペン書き	
1002	29	比江島英一		昭和	28	12	22	便箋、ペン書き	
1002	30	比江島英一		昭和		5	23	葉書	
1002	31	比江島英一		昭和		6	4	葉書	
1002	32	比江島英一		昭和		6	5	葉書	
1002	33	比江島英一		昭和		6	5	葉書	
1002	34	比江島英一		昭和		6	21	葉書	
1002	35	比江島英一		昭和		9	11	葉書	
1002	36	比江島英一		昭和		11	19	便箋、ペン書き	
1003	1	比江島倭文子		昭和	22	11	3		永田邸管理会計報告
1003	2	比江島倭文子		昭和	23	2	2		会計報告
		兵教組加東郡支部		昭和	24	4	25		1594を参照
1004		兵庫県淡路玉葱協会会長		昭和	32	6	19	罫紙、ペン書き	名刺1枚同封
1005	1	平見信茂		昭和	17	5	9	便箋、ペン書き	
1005	2	平見信茂		昭和	17	7	23	葉書、ペン書き	永田譲助宛封筒に、永田いそ子(夫佐子)宛葉書1枚(7月15日)、便箋1枚(8月15日)同封
1005	3	平見信茂		昭和				葉書	軍事郵便、秀次郎の病状、永田夫佐子・亮一宛
1005	4	平見信茂		昭和				葉書	軍事郵便、秀次郎の健康状況、永田夫佐子・亮一宛
1005	5	平見信茂		昭和				罫紙、ペン書き	亮一・いそ(夫佐子)宛、1053-46に同封
1006		広川弘禪		昭和	27	12	17	葉書	
1007	1	広橋真光		昭和	25	4	18	便箋、ペン書き	広橋真光印刷略歴3枚同封

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
1007	2	広橋真光		昭和	25	5		葉書	参議院立候補の挨拶
1007	3	広橋真光		昭和	27	12	2	葉書	
1008	1	藤村密幢		昭和	20	11	21	巻紙	作成者は高野山金剛峰寺座主
1008	2	藤村密幢		昭和		2	20	罫紙、墨書	
1009		藤森龍市		昭和	28	9	1	便箋、ペン書き	
1010	1	藤原銀次郎		昭和	17	12	31	葉書	藤原銀次郎、野村徳七、児玉秀雄の名刺あり
1010	2	藤原銀次郎		昭和	18	9	2	名刺	
1010	3	藤原銀次郎		昭和	19	1	5	巻紙	
1010	4	藤原銀次郎		昭和	19	4	2	巻紙	
1010	5	藤原銀次郎		昭和	20	1	6	巻紙	
1010	6	藤原銀次郎		昭和	20	3	2	葉書	
1010	7	藤原銀次郎		昭和	20	4	29	葉書	
1010	8	藤原銀次郎		昭和	20	6	9	葉書	
1010	9	藤原銀次郎		昭和	20	7	22	葉書	
1010	10	藤原銀次郎		昭和	20	9	3	便箋、墨書	
1010	11	藤原銀次郎		昭和	20	10	19	便箋、墨書	
1010	12	藤原銀次郎		昭和	20	11	27	巻紙	
1010	13	藤原銀次郎		昭和	20	12	2	巻紙	
1010	14	藤原銀次郎		昭和	21	12	26	葉書	
1010	15	藤原銀次郎		昭和	22	6	9	葉書	
1010	16	藤原銀次郎		昭和	22	6	18	葉書	
1010	17	藤原銀次郎		昭和	22	7	31	葉書	
1010	18	藤原銀次郎		昭和	23	1	8	葉書	
1010	19	藤原銀次郎		昭和	23	1	10	葉書	
1010	20	藤原銀次郎		昭和	24	8	25	葉書	
1010	21	藤原銀次郎		昭和	26	1	9	葉書	
1010	22	藤原銀次郎		昭和	26	9	3	葉書	「盛夏」

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
1010	23	藤原銀次郎		昭和	27	9	6	便箋、ペン書き	
1010	24	藤原銀次郎		昭和	29	3	19	葉書	
1010	25	藤原銀次郎		昭和		6	14	巻紙	
1010	26	藤原銀次郎		昭和		7	18	巻紙	
1011	1	藤原禄		昭和	19	1	30	巻紙	亮一の男子誕生祝い(年代は長男誕生年と亮一の住所より推定)
1011	2	藤原禄		昭和	19	9	2	便箋、墨書	
1011	3	藤原禄		昭和	20	5	21	巻紙	
1011	4	藤原禄		昭和	21	1	29	墨書	
1011	5	藤原禄		昭和	21	2	1	葉書	
1012		不藤篤郎		昭和	32	9	28	便箋、ペン書き	名刺同封
1013	1	星野健吉		昭和				軍事郵便、葉書	亮一の疎開中(昭和19~20年)、華北より
1013	2	星野健吉		昭和				軍事郵便、葉書	昭和19~20年、華北より
1013	3	星野健吉		昭和				軍事郵便、葉書	満州より
1014		細見達蔵		昭和	31	9	4	罫紙、ペン書き	
1015	1	前田多門		昭和	24	9	22	葉書	
1015	2	前田多門		昭和	26	11	30	罫紙、ペン書き	
1016		前田房之助		昭和	27	8	14	活字印刷	暑中見舞いならびに公職追放解除の挨拶
1017		正木正栄		昭和				葉書	県農地委員会委員選挙の投票依頼
1018		増田政市		昭和	27	9	28	葉書	
1019		松井茂雄		昭和	23	12	11	便箋、ペン書き	参議院選挙
1020		松野喜内		昭和				葉書	
1021		三浦正義						封筒無し、便箋、ペン書き	
1022	1	三島通陽		昭和	19	4	16	葉書	
1022	2	三島通陽		昭和	22	4		葉書	参議院選挙支援依頼
1023	1	水野鍊太郎		昭和	18	12	14	巻紙	
1023	2	水野鍊太郎		昭和	21	1	29	巻紙	
1023	3	水野鍊太郎		昭和	22	9	6	葉書	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
1024		三原文化協会長		昭和				葉書	協会長は亮一、三原文化協会役員会開催通知
1025		森一好		昭和					一部
1026		八木幸吉		昭和	26	8	9	葉書	
1027		矢崎一久		昭和	24	4		活字印刷	作成者は諏訪郡北山村湯川区長、水道料金改正通知
1028	1	安井誠一郎		昭和	25	9	4	巻紙	
1028	2	安井誠一郎		昭和	26	6	30	巻紙	
1029		柳沢功		昭和	22	3	6	葉書	作成者は諏訪郡北山村湯川区長
1030		柳沢彦三郎		昭和	28	8	18	便箋、ペン書き	
1031		藪内亀二郎		昭和	23	12	10	罫紙、ガリ版、紐綴じ	藪内は、三原郡廣田中学校校長、建築整備申請への回答要求と日直の給与に関する請願
1032		山岡恒夫		昭和	27	7	31	便箋、ペン書き	差出人は教育映画配給社関西支社の社員、兵庫県教育映画配給社の新聞への投稿依頼
1033		山県勝見		昭和	25	5		葉書	自由党淡路支部公認候補
1034		山口俊五郎		昭和	28	9		カード	結婚招待状
1035	1	湯川温泉組合		昭和	17	11	30	罫紙、ペン書き	893に封入
1035	2	湯川温泉組合		昭和	21	11	30	ガリ版	893に封入
1036		横尾龍		昭和				葉書	参議院選挙候補
1037		横田仁三		昭和	27	9	16	便箋、ペン書き	
1038		吉野南潮		昭和	21	9	19	葉書	
1039		吉益吉次		昭和	28	9	1	便箋、ペン書き	
1040		涌井銀治		昭和	28	9	15	葉書	
1041	1	和田性海		昭和	22	1	3	便箋、墨書	
1041	2	和田性海		昭和	22	1	15	巻紙	
1041	3	和田性海		昭和	22	12	30	葉書	
1041	4	和田性海		昭和	23	10	6	葉書	
1041	5	和田性海		昭和	24	12	14	葉書	
1041	6	和田性海		昭和	24	12	17	葉書	
1041	7	和田性海		昭和	25	8	10	巻紙	8月3日付和田性海宛武田次郎書簡同封、作成者は高野山金剛峯寺座主

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
1041	8	和田性海		昭和	25	9	1	便箋、墨書	
1041	9	和田性海		昭和	25	9	6	葉書	
1041	10	和田性海		昭和	25	12	15	葉書	
1041	11	和田性海		昭和	26	8	6	葉書	
1041	12	和田性海		昭和	26	10	26	葉書	
1041	13	和田性海		昭和	27	1	17	巻紙	
1041	14	和田性海		昭和	27	2	15	巻紙	
1041	15	和田性海		昭和	27	4	6	巻紙	
1041	16	和田性海		昭和	28	4	25	罫紙、鉛筆	
1041	17	和田性海		昭和	28	8	17	便箋、墨書	
1041	18	和田性海		昭和	28	9	28	便箋、墨書	
1041	19	和田性海		昭和	29	1	2	便箋、墨書	
1041	20	和田性海		昭和	30	2	3	巻紙、ペン書き	民防新聞昭和30年1月1日号同封
1041	21	和田性海		昭和	31	12	19	便箋、ペン書き	
1042	1	永田夫佐子		昭和	12	10	3	罫紙、ペン書き	
1042	2	永田夫佐子		昭和	12	10	13	罫紙、ペン書き	
1042	3	永田夫佐子		昭和	13	4	11	罫紙、ペン書き	
1042	4	永田夫佐子		昭和	18	5	23	ペン書き	23日と30日の作成文書あり
1042	5	永田夫佐子		昭和	23	7	11	罫紙、ペン書き	
1042	6	永田夫佐子		昭和	26		1	葉書、ペン書き	
1042	7	永田夫佐子		昭和	29	10	29	葉書、ペン書き	
1043		永田兵三郎		大正	10	6	10	葉書、ペン書き	
1044		永田淑子		昭和	22	12	12	罫紙、ペン書き	荷物預り証と紐綴じ
1045	1	差出人記載なし		昭和	25	7	10	葉書	
1045	2	差出人記載なし		昭和	26	12	31	葉書	
1045	3	差出人記載なし		昭和	27	9	14	葉書	
1045	4	差出人記載なし		昭和				便箋、ペン書き	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
1045	5	永田譲助		昭和	17	5	14	空封筒	
1045	6	空封筒 亮一宛		昭和	32			空封筒	未使用絵葉書等もあり
1045	7	空封筒 亮一宛						空封筒	
1-4 永田亮一(譲助)関係書簡									
1046	1	呉清源(呉泉)	永田譲助	昭和	13	9	26	葉書	
1046	2	呉清源(呉泉)	永田譲助	昭和	16	8	15	葉書	
1046	3	呉清源(呉泉)	永田譲助	昭和	16	12	2	原稿用紙、ペン書き	
1046	4	呉清源(呉泉)	永田譲助	昭和	19	7	25	便箋、ペン書き	
1046	5	呉清源(呉泉)	永田譲助	昭和	19	12	3	便箋、ペン書き	
1046	6	呉清源(呉泉)	永田譲助	昭和		1	9	葉書	
1047		後藤悦治	永田政一	昭和	27	9	5	葉書	
1048		佐野信二	岡村源太郎	昭和	22	6	7	便箋、ペン書き	永田亮一宛平林繁封筒、永田亮一参議院立候補用ポスター作成の件
1049		猿丸吉左工門	永田夫佐子	昭和	27	9	5	葉書	兵庫県第2区衆議院立候補者
1050		寺西喜一郎	上野宣吉	昭和				葉書	参議院投票依頼
1051		徳崎香	村上謹一	昭和	26	4	3	葉書	兵庫県知事選立候補挨拶
1052	1	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	8	24	葉書2葉	敦賀より、1052-1~16・18~24・27・28・30・31と1052-33・35・36の一部を包む紙を含む
1052	2	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	8	30	葉書	ウラジオストク行船上にて、8/30は消印日(敦賀)
1052	3	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	8	28	葉書	
1052	4	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	8	29	葉書	ウラジオストクからハバロフスクへの移動中
1052	5	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	9	6	葉書	モスクワより
1052	6	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	9	8	葉書	父秀次郎のヨーロッパ視察に同行、ソ連より
1052	7	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	9	9	葉書	ポーランドより
1052	8	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	9	12	葉書	ベルリンより
1052	9	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	9	16	葉書13葉	ドイツより
1052	10	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	9	17	葉書4葉	イギリスより
1052	11	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	9	18	葉書	
1052	12	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	9	20	葉書10葉	イギリスより

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
1052	13	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	9	24	葉書7葉	
1052	14	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	9	25	葉書7葉	
1052	15	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	9	29	葉書	
1052	16	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	2	葉書3葉	チェコ・プラハより
1052	17	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	5	ペン書き、絵葉書	ブダペストより
1052	18	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	6	葉書10葉	ブダペストより
1052	19	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	9	葉書4葉	イタリアより
1052	20	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	11	葉書5葉	
1052	21	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	13	葉書	スイスより
1052	22	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	15	葉書7葉	スイスより
1052	23	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	16	葉書7葉	イタリア・ミラノより
1052	24	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	17	葉書10葉	
1052	25	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	18	葉書4葉	イタリア・フィレンツェより
1052	26	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	25	葉書4葉	イタリアより
1052	27	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	27	葉書6葉	モンテカルロより
1052	28	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	28	葉書11葉	ニース・モンテカルロより
1052	29	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	10	29	葉書2葉	ローマより
1052	30	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	11	1	葉書5葉	イタリアより
1052	31	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	11	7	葉書5葉	
1052	32	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	11	14	葉書2葉	アメリカより、1052-34・37～39と1052-33・35・36の一部と封入
1052	33	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	11	15	葉書2葉	アメリカより
1052	34	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	11	19	葉書2葉	アメリカより
1052	35	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	11	23	葉書2葉	アメリカより
1052	36	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	11	24	葉書2葉	アメリカより
1052	37	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	11	24	絵葉書	ナイアガラの絵
1052	38	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	11	30	葉書3葉	アメリカより
1052	39	永田譲助	永田夫佐子	昭和	4	11		葉書4葉	消印なし、アメリカより、11/25～29の日記

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
1053	1	永田夫佐子	永田譲助	昭和	3	8	16	葉書	
1053	2	永田夫佐子	永田譲助	昭和	8	2	5	葉書	
1053	3	永田夫佐子	永田譲助	昭和	8	2	7	葉書	
1053	4	永田夫佐子	永田譲助	昭和	12	10	21	葉書	亮一宛封筒で郵送
1053	5	永田夫佐子	永田譲助	昭和	15	12	9	葉書	
1053	6	永田夫佐子	永田譲助	昭和	15	12	12	ペン書き	
1053	7	永田夫佐子	永田譲助	昭和	15	12	16	葉書	
1053	8	永田夫佐子	永田譲助	昭和	15	12	25	葉書	
1053	9	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	1	25	罫紙、ペン書き	
1053	10	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	1	26	葉書	
1053	11	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	2	1	葉書	
1053	12	永田夫佐子	永田譲助	昭和		2	9	罫紙、ペン書き	昭和16年消印の書簡(1053-9・14・15・21・28)と共に保存
1053	13	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	2	24	葉書	
1053	14	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	3	6	罫紙、ペン書き	
1053	15	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	3	13	罫紙、ペン書き	
1053	16	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	3	24	葉書	
1053	17	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	3	27	葉書	
1053	18	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	3	28	葉書	
1053	19	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	4	4	葉書	
1053	20	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	4	12	葉書	
1053	21	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	4	14	罫紙、ペン書き	
1053	22	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	4	17	葉書	
1053	23	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	4	19	葉書	
1053	24	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	4	20	葉書	
1053	25	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	6	6	葉書	
1053	26	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	6	18	葉書	
1053	27	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	7	3	葉書	

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
1053	28	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	7	30	罫紙、ペン書き	
1053	29	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	8	21	葉書	
1053	30	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	9	22	葉書	
1053	31	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	10	13	葉書	
1053	32	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	10	22	葉書	
1053	33	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	11	4	葉書	
1053	34	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	11	8	罫紙、ペン書き	
1053	35	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	11	26	罫紙、ペン書き	
1053	36	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	11	30	葉書	
1053	37	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	12	5	葉書	
1053	38	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	12	11	罫紙、ペン書き	
1053	39	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16	12	14	葉書	
1053	40	永田夫佐子	永田譲助	昭和	16		10	罫紙、ペン書き	
1053	41	永田夫佐子	永田譲助	昭和	17	1	2	葉書	
1053	42	永田夫佐子	永田譲助	昭和	17	1	5	葉書	
1053	43	永田夫佐子	永田譲助	昭和	17	1	20	罫紙、ペン書き	
1053	44	永田夫佐子	永田譲助	昭和	17	1	29	罫紙、ペン書き	
1053	45	永田夫佐子	永田譲助	昭和	17	2	2	葉書	
1053	46	永田夫佐子	永田譲助	昭和	17	3	8	罫紙、ペン書き	1005-5を封入
1053	47	永田夫佐子	永田譲助	昭和	17	3	11	葉書	
1053	48	永田夫佐子	永田譲助	昭和	17	3	24	罫紙、ペン書き	
1053	49	永田夫佐子	永田譲助	昭和	17	4	12	罫紙、ペン書き	
1053	50	永田夫佐子	永田譲助	昭和	17	7	19	葉書	
1053	51	永田夫佐子	永田譲助	昭和	17	8	3	罫紙、ペン書き	他に封筒1枚あり
1053	52	永田夫佐子	永田譲助	昭和	17	9	8	罫紙、ペン書き	846-14と共に封筒で郵送
1053	53	永田夫佐子	永田譲助	昭和	18	3	12	罫紙、ペン書き	
1054		永田亮一	阿部信行	昭和	18	11	15	葉書	秀次郎七七忌供養の挨拶

永田秀次郎・亮一関係文書(書簡)

番号	枝番号	差出人	宛名	元号	年	月	日	形態	備考
1055		永田亮一	上田重吉	昭和				葉書	寺西喜三郎推薦
1056		永田亮一	岡田正方				13	封筒無し、便箋、ペン書き	
1057		永田亮一	小泉馨	昭和	24	1	1	葉書、活字	書きかけ、賀状
1058		永田亮一	賀集重利	昭和	33	5	1	葉書、活字	返送されたもの、投票依頼
1059		永田亮一	川上せい	昭和	27	9	5	葉書、活字	返送されたもの、投票依頼
1060		永田亮一	高野るい	昭和	27	9	5	葉書、活字	返送されたもの、投票依頼
1061		永田亮一	高見寛洞	昭和	25	8	7	葉書	暑中見舞い
1062		永田亮一	多田藤太郎	昭和				葉書	未投函
1063		永田亮一	谷口郁之助	昭和	24	8	7	葉書、活字	返送されたもの、暑中見舞
1064		永田亮一	坪上貞二	昭和	18	9		活字印刷	
1065		永田亮一	富岡蒔	昭和	24	8		葉書、活字	返送されたもの、暑中見舞
1066	1	永田亮一	永田夫佐子	昭和	2	7	25	葉書、ペン書き	
1066	2	永田亮一	永田夫佐子	昭和	15	6	8	葉書	
1067		永田亮一	西浦二三	昭和	25	1	1	葉書、活字	返送されたもの、賀状
1068		永田亮一	長谷次郎	昭和				葉書	賀集章平推薦
1069		永田亮一	羽田熊夫	昭和	22	4		葉書	原健三郎推薦
1070		永田亮一	浜野大助	昭和	24	8	5	葉書、活字	返送されたもの、暑中見舞
1071		永田亮一	平田いとの	昭和				葉書	
1072		永田亮一	山中まきの	昭和	33	5	1	葉書、活字	返送されたもの、投票依頼
1073		生江孝之	永田夫佐子	昭和	22	10	18	罫紙、ペン書き	
1074		水原豊	永田譲助	昭和	13	6	20	葉書	
		私鉄経営者協会	国会議員	昭和	30	12	17	タイプ	1849-11を参照
		Huggins, Frank B.	Stickman	昭和	22	3	3	タイプ	1877-2を参照

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2-1 秀次郎作成覚書・原稿・意見書										
1075		手形法正論草稿 五			明治	35	12	7	罫紙19枚、墨書、紐綴じ	
1076		教育者に望む			明治	37	10	4	墨書	於下海部教育会・日田郡教育会
1077		校長の依頼			明治	37	10	15	墨書	覚書、於日田農林学校
1078		皇佐籠 一			明治	42	7	17	罫紙、和綴じ	
1079		刑法の話			明治				墨書	
1080		十月三十日各府県応援警部会同の席上における永田警察部長の訓示			大正	4			冊子	
1081		四 小鳥の巣			大正	5	8		原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	二つの文章あり
1082		米騒動に関する覚書			大正	7			罫紙、墨書	
1083		大庭「秘密主義と言論取締」への反駁文			大正	7			罫紙、ペン書き、紐綴じ	
1084		五 沙魚釣			大正	8			新聞切抜き、原稿用紙43枚、ペン書き、紐綴じ	切抜き用紙2枚、173~217ページ
1085	1	姫路の秋雨			大正	9			新聞切抜き	
1085	2	水郷の短夜			大正	9			新聞切抜き	
1085	3	題名記載なし			大正	9	10		原稿用紙	断片
1086		日本倶楽部招待席上にて(市長招待会席上)			大正	10	2	22	罫紙、ペン書き	東京市教育会演説(3/30)あり
1087		大国民の覚悟			大正	10	3	21	ゲラ	9枚
1088		市吏員会合卓上演説			大正	10	4	30	ゲラ	
1089		皇太子訪英に際し倫敦市民への感謝文			大正	10	5		罫紙、墨書	
1090	1	青天の白鷺			大正	10	8		原稿用紙、ペン書き	原稿用紙3枚
1090	2	青天の白鷺			大正	10	8		ゲラ	97~112ページ
1091	1	淡路島にて迎えたる東宮殿下			大正	11			ゲラ	原題「淡路島にて拝したる東宮殿下」を手書き修正
1091	2	淡路島にて拝したる東宮殿下			大正	11			ゲラ	1091-1の続き
1092		震災雑録			大正	12			巻紙、ペン書き	
1093		区画整理に就て市民諸君に告ぐ			大正	13			原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	未定稿
		建国の精神に就て			大正	13				1297を参照
1094	1	関東震災遭難者名簿埋蔵由来記			大正	14	9	1	原稿用紙、ペン書き	
1094	2	関東震災歿死者名簿埋蔵由来記			大正	14			原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	1094-1の改訂校
1094	3	関東震災歿死者名簿埋蔵由来記			大正	15	9	1	原稿用紙、ペン書き、2部	
		建国の精神と建国祭			大正	15	2	11		1296を参照
1095	1	文学の崇り			大正	15	2		原稿用紙、ペン書き	『キング』大正15年2月号用、1095-2を同封

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1095	2	殯宮祇候の記(四)			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1096		郡役所廃止質問			大正				罫紙、ペン書き	覚書
1097		郡役所廃止反対理由			大正				原稿用紙9枚、ペン書き、紐綴じ	
1098		貴革問題 郡役所問題			大正				原稿用紙、ペン書き、多数枚	封筒に一括封入
1099		実業組合連合会席上演説原稿			大正				罫紙、ペン書き、紐綴じ	
1100		大正6年度内務省所管予定経費要求書			大正				罫紙、印刷、紐綴じ	
1101		昭和維新と建国祭			昭和	3	2	11	原稿用紙11枚、ペン書き、紐綴じ	
1102		高明雄大なれ			昭和	3	3		雑誌切抜き、紐綴じ	『現代』昭和3年3月号掲載
1103		昭和四年の日本			昭和	4	1		原稿用紙、ペン書き	
1104		永田東京市長訓示			昭和	5	7	4	抜刷	市立学校長会議に於ける講演
1105	1	震災七周年に方りて			昭和	5	9	1	原稿用紙、ペン書き	
1105	2	講演 関東大震災七周年に当つて			昭和	5			印刷	賞状類と共に保存
1106		願文			昭和	5	11	9	罫紙3枚、ガリ版	
1107		若槻礼次郎全権帰国感謝状			昭和	5			原稿用紙、ペン書き	
1108		東京市政に就て			昭和	6	7	2	原稿用紙35枚、ペン書き、紐綴じ	
		震災記念日を迎へて			昭和	6	9	1		1331を参照
1109		芳沢新外相招待会にて			昭和	7	2	18	原稿用紙、ペン書き	於東京会館
1110		飛行機命名式祝辞			昭和	7	3	6	原稿用紙5枚、ペン書き、紐綴じ	於代々木練兵場
1111	1	明治天皇に関する演説覚書			昭和	7	7	29	原稿用紙、ペン書き	
1111	2	明治天皇に関する演説覚書			昭和	7			原稿用紙、ペン書き	1111-1の改訂校か
1112		職業指導に就て			昭和	7			原稿用紙13枚、ペン書き、紐綴じ	放送原稿
1113		昭和八年の年頭所感			昭和	8	1		原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1114		団員諸君に告ぐ			昭和	8	7	14	原稿用紙3枚、ペン書き、紐綴じ	満洲産業学徒研究団長として作成
1115		満州国より帰りて			昭和	8	8	29	ゲラ	『東洋』掲載
1116		ラヂオ体操の挨拶			昭和	9	7	21	原稿用紙、ペン書き	
		大廟の鶏			昭和	10	7	26		1235を参照
1117	1	生類は平等(人生観の三)			昭和	10	9	29	新聞切抜き、紐綴じ	
1117	2	人生観の五(靈魂は不滅)			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1118		選挙肅正			昭和	10	12		原稿用紙、ペン書き、2部	覚書
1119		覚書 題名記載なし			昭和	10	12		カード、ペン書き	東京会館晩餐会献立の裏に、最近の台湾・日本精神・貿易・関税等について筆記

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1120		教育塔の精神			昭和	11	4	12	原稿用紙、ペン書き	柳原作成文の覚書
1121		第6回ラヂオ体操の会開催に関する演説原稿			昭和	11	7	21	原稿用紙4枚、ペン書き、紐綴じ	放送原稿
1122		世界教育会議に就て			昭和	11	8	3	罫紙、ペン書き	放送原稿
1123		第一三二回講演会			昭和	11	10	1	原稿用紙4枚、ペン書き	挨拶、官僚の作った草案か
1124		十月三十日第一回教育祭に於ける永田帝国教育会長の挨拶			昭和	11	10		原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1125		在外同胞代表者諸君歓迎の辞			昭和	15	11	7	巻紙	皇紀二千六百年祝典開催に際して
1126		教育塔建設			昭和	11			原稿用紙、ペン書き	覚書
1127		陛下の無産党			昭和	11			原稿用紙5枚、ペン書き	
1128		第19回総選挙に関する原稿			昭和	11			原稿用紙7枚、ペン書き	1枚白紙
1129		帝国教育会長挨拶案			昭和	11			ガリ版、罫紙、紐綴じ	
1130		時勢と正しい政治 選挙肅正の好機			昭和	12	4	6	原稿用紙10枚、ペン書き	貼付1枚有、放送原稿
1131		青年と政治			昭和	12	4	14	原稿用紙12枚、ペン書き	放送原稿
1132	1	教育塔精神			昭和	12	4		原稿用紙、ペン書き	於高知県、「講演 十三年十月 大坂」と記された封筒に、1132-2~4と封入
1132	2	日本国民の覚悟			昭和	13	6		原稿用紙、ペン書き	於福島、岡山
1132	3	時局と国民			昭和	13	8	9	原稿用紙、ペン書き	於千葉市
1132	4	時局と婦人			昭和	14	5	14	原稿用紙、ペン書き	於仙台
1133		国語の改良			昭和	12	4		原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	「政界引退の書」(続き)もあり
1134		ラヂオの有難さ			昭和	12	5	15	原稿用紙、ペン書き	
1135		報恩感謝から努力へ			昭和	12	5	15	原稿用紙、ペン書き	
1136		有難い話			昭和	12	5		雑誌切抜き	放送原稿、ラヂオ第三輯
1137		日本人の心持ち			昭和	12	6	12	原稿用紙5枚、ペン書き	海外放送の原稿
1138		兵隊さんへお礼を 一朝礼講話			昭和	12	10	5	ゲラ	
1139		世界教育会議			昭和	12			原稿用紙3枚、ペン書き	
1140		メモ 世界教育会議			昭和	12			カード、ペン書き	東京市長・東京府知事からの園遊会案内状(7月23日)の裏面に筆記
1141		第七回世界教育会議代表者歓迎晩餐会挨拶			昭和	12			葉書、ペン書き	会議案内状(秀次郎名義)の裏面に筆記
1142		第七回世界教育会議報告書			昭和	12			ゲラ	
1143		米国は好きだ			昭和	13	2	19	ゲラ	日米親善大会席上演説要旨(日比谷公会堂)
1144	1	自治制発布五十年記念講演			昭和	13	4	18	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	於日比谷、1144-2~5を封入
1144	2	町会			昭和	13	4	24	原稿用紙、ペン書き	於大阪

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1144	3	女性観 日本の女性			昭和	13	5	14	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	於愛媛
1144	4	横山中佐			昭和				原稿用紙、ペン書き	広東占領に関して
1144	5	銃後後援強化週間			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1145		学生修養			昭和	13	4		原稿用紙、ペン書き	原稿と葉書にメモ書き
1146		日本の女性へ			昭和	13	4		グラ	全国女教員大会(愛媛女性会議) 講話原稿
1147		徐州陥落に際して			昭和	13	5	20	原稿用紙5枚、ペン書き	
1148		昭和十三年七月 ラジオ体操			昭和	13	7	21	原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1149		警察官の夕			昭和	13	8	6	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1150		生死超越の修養 『時宗を殺し尽せ』の意義			昭和	13	9	4	新聞切抜き2枚	『報知新聞』掲載
1151		機会と釣			昭和	13	9	18	原稿用紙、ペン書き	
1152		日本及日本人			昭和	13	9		原稿用紙、ペン書き	覚書
1153		労働			昭和	13	9		原稿用紙、ペン書き	
1154		勿ね返す力			昭和	13	9		原稿用紙、ペン書き	
		警察官に親しめ			昭和	13	9			1295を参照
1155		銃後後援強化週間			昭和	13	10	5	原稿用紙、ペン書き	
1156		少店員諸君に			昭和	13	10	29	原稿用紙、ペン書き	
1157		青年日本			昭和	13	10	29	原稿用紙7枚、ペン書き	放送原稿、「南北亜米利加同胞に」を改題
1158		時局愈重大なり			昭和	13	10	30	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1159		厚生の夕			昭和	13	11	1	原稿用紙、ペン書き	
1160		新らしき日本の姿			昭和	13	11	11	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	放送原稿、於神奈川
1161		広東陥落			昭和	13			原稿用紙23枚、ペン書き	放送原稿
1162		自治五十年			昭和	13			葉書、ペン書き	
1163		新らしき日本の姿			昭和	14	1	1	原稿用紙12枚、ペン書き	放送原稿
1164		勤労			昭和	14	1	12	原稿用紙、ペン書き	資本主義・全体主義国・日本についての覚書
1165		大陸建設と太平洋問題			昭和	14	1	28	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1166		序文の代りに			昭和	14	1		原稿用紙6枚、ペン書き、紐綴じ	本文五号
		弥栄の日本			昭和	14	2	11		1277を参照
1167		非常時局と自治			昭和	14	4	17	原稿用紙、ペン書き	
1168		日本の将来			昭和	14	5	1	原稿用紙、ペン書き	於静岡
1169		仙台高工			昭和	14	5	12	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	「静岡 実業青年」を含む

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1170		名人気質			昭和	14	5	15	原稿用紙、ペン書き	放送用
1171		鵜飼			昭和	14	6	3	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1172		世界転換期の日本			昭和	14	7	30	原稿用紙、ペン書き	於水沢
1173		ラジオ体操 挨拶原稿			昭和	14	8	1	原稿用紙、ペン書き	
1174		日本の進むべき道			昭和	14	8	7	原稿用紙15枚、ペン書き、紐綴じ	放送原稿
1175		世界変局と日本			昭和	14	10	1	原稿用紙、ペン書き	於名古屋
1176		時局と国民的試練			昭和	14	11	26	原稿用紙、ペン書き	於神戸
1177		挨拶 小管冠峯翁について			昭和	14	11		原稿用紙、ペン書き	
1178		紀元二千六百年年頭の挨拶原稿			昭和	15	1	3	原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1179	1	伊弉諾神社に詣て			昭和	15	1	28	原稿用紙、ペン書き	
1179	2	伊弉諾神社社頭の放送			昭和	15	1	28	原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1180		二千六百年の紀元節			昭和	15	2	11	原稿用紙、ペン書き	「児童」
1181		阿部内閣秘話			昭和	15	2		原稿用紙、ペン書き	
1182		日本綿花栽培協会第十二回役員会会長挨拶			昭和	15	4	11	罫紙、墨書	
1183		南京旅行			昭和	15	4	18	原稿用紙、ペン書き	於神戸
1184		慶祝式典に列して			昭和	15	4	28	罫紙、ペン書き	於南京
1185		東亜教育大会開催に関する挨拶			昭和	15	6	11	原稿用紙、ペン書き	
1186		未だ遅からず			昭和	15	6	29	原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1187		東亜教育大会挨拶原稿			昭和	15	6		原稿用紙、ペン書き	
1188	1	健康報国の夕			昭和	15	7	21	原稿用紙、ペン書き	於日比谷新音楽堂
1188	2	健康報国の夕			昭和	15	7	21	原稿用紙、ペン書き	於日比谷新音楽堂、1188-1とは別文
1189		日本よ、偉大なれ			昭和	15	9	16	原稿用紙、ペン書き、2種類	放送原稿
1190		教育勅語興発五十周年			昭和	15	10	30	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	放送原稿、於大阪
1191		国体の精華			昭和	15	11	1	原稿用紙、ペン書き、2種類	於大阪中之島公会堂
1192		海外在住同胞代表者招待会 拓殖協会会長挨拶			昭和	15	11	7	墨書	
1193		東亜大都市聯盟に対する希望			昭和	15	11	8	原稿用紙、ペン書き	於市会議事堂
1194		処世の体験			昭和	15	12		原稿用紙177枚、ペン書き、紐綴じ	
1195	1	紀元二千六百年建国祭 覚書			昭和	15			葉書、ペン書き	
1195	2	紀元二千六百年			昭和	15			葉書、ペン書き	メモ
1196		新時代に処する日本人			昭和	16	1	6	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	放送原稿

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1197		世界に於ける日本			昭和	16	2	11	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	於檀原
1198		海外の同胞諸君へ			昭和	16	2	18	原稿用紙、ペン書き	
1199		時局談			昭和	16	4	6	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1200		時局と青年			昭和	16	5	21	原稿用紙、ペン書き	於共立講堂
1201		近頃の日本			昭和	16	7	16	原稿用紙、ペン書き	「十分間海外放送」、放送原稿
1202		ラチオ体操の会挨拶			昭和	16	8	1	原稿用紙、ペン書き	
1203		時局の判断と其心得方			昭和	16	9	8	原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1204		時局と教育			昭和	16	10	30	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	於大阪公会堂
1205		女子教育に就て			昭和	16	10	30	原稿用紙、ペン書き	於大阪清水谷高女
1206		海外関係教育振興に関する建議			昭和	16	10		原稿用紙	鈴木貫太郎教育審議会総裁宛
1207		時局と国民精神の作興			昭和	16	11	10	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	放送原稿、新潮社日の出編集部封筒に封入
1208		女性の栄光			昭和	16	12	8	原稿用紙、ペン書き	
1209	1	教育団体強化統制に関し文部大臣への質問			昭和	16			原稿用紙、ペン書き	1209-2を封入
1209	2	帝国教育会専務理事辞任届			昭和	16			墨書	武部欽一作成
1210		国民はこの信念に立て			昭和	16			ゲラ、紙紐綴じ	『日の出』掲載
1211		健全なる女性			昭和	17	1	6	原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1212		新らしき大東亜			昭和	17	2	3	原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1213		新嘉坡陥落一周年を迎ふ			昭和	17	2	14	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1214		南方軍政部報告			昭和	17	3	22	便箋、ペン書き	
1215		新東亜の建設について			昭和	17	4	29	原稿用紙、ペン書き	於西貢
1216		仏印民情視察覚書			昭和	17	6	10	便箋、ペン書き	
1217		スマトラ旅行記			昭和	17	8	6	罫紙、ペン書き、紐綴じ	9月13日まで、マレーとスマトラを旅行
1218		放送草案			昭和	17	8	16	ノート断片、ペン書き	ノートの両面にメモ3枚、南方関連等
1219		南洋の話			昭和	17	10	24	原稿用紙、ペン書き	於神戸、全国都市問題会席上
1220		南方軍政			昭和	17	11	4	原稿用紙、ペン書き	10/12の口述筆記1枚を含む
1221	1	象の如き度胸			昭和	17	11	24	原稿用紙、ペン書き	「放送原稿」と書かれた封筒に1221-2と封入
1221	2	南方から見た日本			昭和	17			原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1222		教育塔の精神			昭和	17	11	30	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	原稿の書込みから日時を類推
1223		南方から見た日本			昭和	17			ゲラ	『日の出』掲載
1224	1	広い意味の健民運動			昭和	18	5	5	原稿用紙、ペン書き	放送原稿

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1224	2	広い意味の健民運動			昭和	18	5	5	タイプ	南方派遣軍従軍で仏印に行った翌年、1224-1のタイプ版
1225		山本元帥を弔う			昭和	18		21	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	放送原稿
1226		時局は愈重大なり			昭和	18	7	13	原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1227		インドネシア大観			昭和	18	7		冊子	外交研究会会員研究用原稿
1228		ラチオ体操魂			昭和	18	8	15	原稿用紙、ペン書き	演説原稿、於板橋、前六時
1229		国際情勢			昭和	18			原稿用紙、ペン書き	3～7枚目のみ
1230		健康の話			昭和	18			原稿用紙、ペン書き	
1231		トバ湖の神話			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1232		外国人風俗習慣			昭和				カード、ペン書き	
1233		紀元節			昭和				葉書、ペン書き	
1234		ウツズ未亡人の手紙			昭和				雑誌切抜き	
1235		大廟の鶏			昭和	10	7	26	原稿用紙、ペン書き	
1236		教育勅語			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1237		興亜奉公戦士を偲ぶ			昭和				葉書、ペン書き	
1238	1	現代徒然草 序文			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1238	2	現代徒然草(三)			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1239		現代日本を見よ			昭和				カード、ペン書き	
1240		御沙汰			昭和				絵葉書	
1241		高齢者			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1242		国家の円満なる発達			昭和				原稿用紙、ペン書き	1937年以降
1243		市長室における十年以前と今日			昭和				原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1244		時局に直面して震災を回顧す			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1245		昭和維新の指導精神			昭和				原稿用紙、ペン書き、	
1246		笑癖の弁			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1247		人心の幾微			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1248		青年団服装			昭和				カード、ペン書き	
1249		宣伝と論語			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1250		選挙肅正音頭			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1251		選挙肅正中央聯盟			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1252		相沢君教育記者三十年功労感謝会			昭和				葉書、ペン書き	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1253		第五回全日本健康優良児童帝国教育会			昭和				名刺、ペン書き	
1254		二世の第一印象			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1255		庭の植木			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1256		天長節			昭和				カード、ペン書き	
1257		東亜婦人教育会			昭和				葉書、ペン書き	
1258		開会の辞			昭和				原稿用紙、ペン書き	東洋協会海外事情講習会
1259		日本の堅実性			昭和				原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1260		墳墓			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1261		別荘			昭和				原稿用紙、ペン書き、綴じ	現代徒然草、昭和12年以降
1262		放送局開設十四周年			昭和	14			原稿用紙、ペン書き	大正14年開設
1263		満州の帝制			昭和				原稿用紙、ペン書き	昭和9年以降
1264	1	座談会 無条約時代を語る			昭和	12			タイプ	放送原稿、無条約時代が開始された年に作成
1264	2	無条約時代を語る			昭和	12			原稿用紙、ペン書き	1264-1の草稿
1265		明治維新			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1266		弥栄の国日本			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1267		唯一歩先へ			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1268		蘭人官吏使用			昭和				ペン、鉛筆書き	
1269		後藤新平伝に関する感想			昭和				便箋2枚、ペン書き	日本倶楽部用箋
1270		酒井栄蔵への弔辞			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1271		随筆原稿			昭和				原稿用紙、ペン書き	蕪村の菊作りに関する句に関して
1272		第二回満州産業建設学徒研究団派遣に関する演説原稿			昭和				原稿用紙2枚、ペン書き	
1273		拓殖大学に関する覚書			昭和				葉書、ペン書き	
1274		南洋地域に関する覚書			昭和				鉛筆書き	マレー、ビルマ、蘭印
1275		洋行を終えての演説原稿			昭和	5			原稿用紙9枚、ペン書き、紐綴じ	昭和4年8月からの洋行の中で、主にソ連、イタリア、アメリカについて記述
1276		はしがき							原稿用紙、ペン書き	
1277		弥栄の日本			昭和	14	2	11	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	紀元節
1278		愛国の熱弁			昭和				雑誌切抜き、紐綴じ	「欧米より日本を観る」も綴じる、講談社発行雑誌、昭和5年以降
1279		医者に注文							原稿用紙、ペン書き	
1280		対支外交の根本的態度			昭和				原稿用紙、ペン書き	昭和3～4年(張作霖爆殺～田中内閣総辞職)
1281	1	英太子を迎へ奉りて						12	原稿用紙、ペン書き	

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1281	2	英太子奉迎の感想					4	22	新聞切抜き、冊子	
1282		欧米各国歴訪時随筆・絵葉書・写真類			昭和	4			原稿用紙・絵葉書・写真、多数	～5年
1283		我が国体			昭和	5			抜刷	「欧米最近視察談」(昭和5年5月)と綴じる
1284		我愛する偉人 諸葛孔明			大正	9			原稿用紙230枚、ペン書き、紐綴じ	
1285		我観たる選挙法改正問題							罫紙、ペン書き、紐綴じ	
1286		我国の堅実味							原稿用紙、ペン書き	
1287		回顧談							原稿用紙、ペン書き	大正期までの内容
1288		外国人入国取締規定							罫紙、墨書	
1289		官吏の修養に就て							原稿用紙、ペン書き	
1290		危険思想							罫紙、ペン書き	
1291		教育者に望む							原稿用紙、ペン書き	
1292		教育者の心境							原稿用紙3枚、ペン書き、紐綴じ	
1293		近時の道德							罫紙、墨書	
1294		経済と道德の干係を論ず							罫紙、墨書	
1295		警察官に親しめ			昭和	13	9		ゲラ	
1296		建国の精神と建国祭			大正	15	2	11	原稿用紙12枚、ペン書き、紙紐綴じ	神武即位紀元2586年紀元節
1297		建国の精神に就て			大正	13			原稿用紙2枚、ペン書き	神武即位紀元2584年
1298	1	憲政の運用							原稿用紙、ペン書き	封筒「信州行の原稿」に、1298-2と封入
1298	2	世界戦争後の大観							原稿用紙、ペン書き	
1299		後藤子爵の政界革新運動に就て							原稿用紙、ペン書き	
1300		御誓文碑壇							原稿用紙、ペン書き	
1301		交通道德							原稿用紙、ペン書き	
1302		弘法大師							原稿用紙、ペン書き	
1303		皇室と国民			昭和				原稿用紙179枚、ペン書き、紐綴じ	
1304		皇室論							原稿用紙、ペン書き	
1305		皇室論							原稿用紙、ペン書き	
1306		高所より観る							原稿用紙、ペン書き	
1307		国民と警察							原稿用紙、ペン書き	
1308		国民の進路			昭和				原稿用紙、ペン書き	昭和4年作成か
1309		国民之責任							原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1310		国際新情勢に処する日本人の覚悟							ゲラ	『日の出』掲載
1311		裁判所構成法							墨書、和綴じ	加太講師口述
1312		市域拡張の話							原稿用紙4枚、ペン書き、紐綴じ	
1313		市民化教育							原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1314		市民諸君に望む							原稿用紙、ペン書き	
1315		市役所を出でて							原稿用紙、ペン書き	
1316		市役所建設計画							原稿用紙、ペン書き	
1317		時局と国民精神の作興			昭和				ゲラ	『日の出』掲載、マッカーサー米陸軍参謀総長52歳(昭和7~8年)時に執筆
1318		時局と自治			昭和	14			カード、ペン書き	末次信正前内務大臣・木戸幸一内務大臣
1319		時局を乗切る精神							ゲラ	
1320		自治の運用							原稿用紙2枚、ペン書き	
1321		就任当時日本橋土着会							原稿用紙、ペン書き	
1322		修養の意義							名刺	
1323		初夏の盛岡							新聞ゲラ、多数枚	
1324		女に助力							葉書	
1325		新年言志 序							原稿用紙、ペン書き	永田「日本の堅実性」と関連
1326		上水道拡張計画							原稿用紙、ペン書き	
1327		新穀感謝祭に就て							原稿用紙、ペン書き	
1328		神武天皇御東遷の昔を顧みて			昭和	15			原稿用紙、ペン書き	即位2600年記念日に関係
1329		震災回顧							原稿用紙、ペン書き	
1330		震災記念日と非常時局							原稿用紙2枚、ペン書き	1枚は市域拡張関連の覚書
1331		震災記念日を迎へて			昭和	6	9	1	罫紙、ペン書き	8年前に発生
1332	1	新時代の青年			昭和				原稿用紙、ペン書き	無題覚書を含む、1332-2・3と共に封筒「修養」に封入
1332	2	青年の修養			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1332	3	官吏生活			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1333		人の性							原稿用紙2枚、ペン書き	
1334		人間観の六(神の存在)							原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1335		人生の修養							原稿用紙、ペン書き	
1336		世界と我等			昭和				原稿用紙、ペン書き	昭和14年以降、ドイツ・アメリカ・中国について
1337		世間話							罫紙、ペン書き	普通選挙施行直前に作成、国際的地位・東洋の地位・東亜の地位に対する自覚

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1338		政界革新							原稿用紙、ペン書き	普通選挙実施 他
1339	1	青年諸君に							原稿用紙、ペン書き	無題覚書を含む、1339-2~4と共に封筒「修養」に封入
1339	2	青年に望む							ペン書き	
1339	3	学生時代							原稿用紙、ペン書き	
1339	4	中学生							墨書	
1340		全国民諸君			昭和	2			ゲラ	先頭頁のみ、昭和天皇即位大礼の年
1341		台湾米穀移出管理法案							原稿用紙、ペン書き	
1342		大東京の建設			大正		10	18	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	東京市助役時代(大正9~11年)、講演原稿
1343		団員諸君に告ぐ			昭和	8			原稿用紙3枚、ペン書き、紐綴じ	満洲産業建設学徒研究団、3月に国際連盟脱退
1344		島の故郷							原稿用紙、ペン書き	
1345		東京市の教育							原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1346		東京市の財政			昭和				原稿用紙、ペン書き	昭和6年度予算の概要
1347		東京市教育者に望む							罫紙、ペン書き	演説覚書
1348		東京市政に就て							原稿用紙、ペン書き	
1349		東京市政御進講							原稿用紙、ペン書き	
1350		東京湾築港							原稿用紙、ペン書き	
1351		道路							原稿用紙、ペン書き	大正11年以降
1352		道路祭			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1353	1	日本の国防的地位			昭和	10			原稿用紙、ペン書き	ドイツ兵役復活などに触れる
1353	2	日本の嚮ふ所			昭和				原稿用紙、ペン書き	昭和9年以降
1353	3	最古最新帝国			昭和	9			原稿用紙、ペン書き	皇紀2594年
1353	4	台湾雑話			昭和				原稿用紙、ペン書き	満州事変以降
1353	5	図書祭			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1353	6	日本精神			昭和				原稿用紙、ペン書き	昭和9年以降
1353	7	世界に於ける日本の地位			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1353	8	日本の希望			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1354		日本の対外地位			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1355	1	富士五湖							新聞切抜き2枚	6と7の2枚から成る
1355	2	白雲居士に答ふ							新聞切抜き2枚	「再び白雲居士に答ふ」とから成る
1356		別府の湯			大正				ゲラ	原敬内閣時代に刊行

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1357		法学通論講義 草稿							罫紙、墨書	
1358		頼白の巢			大正				便箋、ペン書き、紐綴じ	伊勢山田で執筆
1359		模倣と消化							原稿用紙、ペン書き	
1360		友人の忠告							原稿用紙、ペン書き	
1361		余が観たる弘法大師							原稿用紙、ペン書き	
1362		立憲国民としての進路							罫紙、ペン書き、紐綴じ	
1363		立憲国民の訓練			大正				カード、ペン書き	憲政30周年演説草稿
1364		立憲国民之責任 立憲政治の改善							原稿用紙、ペン書き	
1365		隣接町村合併問題							原稿用紙、ペン書き	
1366		劔の表徴する徳性							原稿用紙、ペン書き	日本精神国体明徴に関して
1367		蜀丞相諸葛武侯祠堂碑銘							罫紙2枚、墨書、紐綴じ	碑銘を筆写
1368		鯛釣				14	7	1	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1369		婦人文化講演会 覚書							原稿用紙、ペン書き	婦人文化講演会との記載あり
1370		関東大震災と天皇に関する原稿							原稿用紙、ペン書き	原稿用紙(金鈴堂製)3~28ページ
1371		五月八日貴族院第十控室会合					5	8	墨書	貴族院新団体組織に関して
1372		教育改革に関する意見			昭和				原稿用紙、ペン書き	帝国教育会長、戦後経営・国策の基幹(昭和12~17年)
1373		警察に関する原稿							罫紙、ペン書き	
1374		内親王御誕生に関する演説原稿			昭和				原稿用紙10枚、ペン書き、紐綴じ	昭和天皇(大正13年結婚)皇女で7日誕生(昭和6年3月の厚子内親王)
1375		政治形態に関する原稿							原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1376		三原郡青年への演説覚書							原稿用紙、ペン書き	
1377		修養に関する放送原稿							原稿用紙、ペン書き	
1378		商工従事者通俗講演会							罫紙、ペン書き	
1379		世界状況に関する覚書							原稿用紙、ペン書き	ヨーロッパ、アメリカ
1380		第6回欧亜旅客連絡会議 挨拶原稿			昭和	6			原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	シベリア経由国際運輸
1381		東京市役所員に対する演説覚書							罫紙、ペン書き	
1382		日露戦争							罫紙、墨書	
1383		米国に関する原稿							原稿用紙、ペン書き	
1384		民本主義・同盟罷業・官吏道徳に関する演説原稿							罫紙、墨書、紐綴じ	
1385		労働者への対応に関する演説原稿							罫紙、ペン書き	
1386		過去一カ年間我国開戦以来の重大時局			昭和	16			絵葉書	前年6月フランス敗戦、9月日独伊三国協定

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1387		題名記載なし							ゲラ	71～72ページ
1388		名刺 広岡宇一郎							名刺、ペン書き	覚書あり
1389		政治倫理化運動等に関する覚書							葉書、ペン書き	
1390		9月8～16日 覚書			昭和		9		名刺、ペン書き	
1391		東京市拡大に関する覚書			昭和				名刺、ペン書き	
1392		ワシントン会議解除後の時局に関する覚書			昭和				名刺、ペン書き	内田保夫洲本裁判所判事の名刺
1393		夫婦に関する覚書							葉書、ペン書き	
1394		妻に関する覚書							葉書、ペン書き	
1395	1	前市長に肩書きにて此所に立つ特種の感慨			昭和				名刺、ペン書き	
1395	2	題名記載なし			昭和				名刺、ペン書き	
1396		英国同盟罷業								
1397		紀元二千六百年紀元節に関する覚書			昭和				葉書、ペン書き	
1398		紀元二千六百年・大東京に関する覚書			昭和					
1399		国体に関する覚書							罫紙、墨書	
1400		我国体に関する覚書							罫紙、ペン書き、紐綴じ	デモクラシーや皇室との関連
1401		ソ連視察後の感想			昭和	4			原稿用紙、ペン書き	ソ連国内事情
1402		ソ連・ヨーロッパ政治に関する覚書							原稿用紙、ペン書き	
1403		紀元二千六百年 教育に関する覚書			昭和	15			葉書、ペン書き	
1404		教育に関する勅語			昭和	15			名刺、ペン書き	紀元二千六百年
1405		英雄・偉大なる患者に関する覚書							原稿用紙、ペン書き	
1406		教育者			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1407		第一次世界大戦・世界現状に関する覚書					1	23	原稿用紙、ペン書き	
1408		御大典に際しての覚書							原稿用紙3枚、ペン書き	
1409		人種偏見に関する覚書							原稿用紙、ペン書き	
1410		共産党事件と建国の精神							原稿用紙2枚、ペン書き	日本の国体の優位を強調
1411		日本国民の進路			昭和				原稿用紙2枚、ペン書き	
1412		米国観覚書							原稿用紙、ペン書き	
1413		台湾統治に関する覚書							原稿用紙、ペン書き	
1414		前出師表							ノート	諸葛亮の故事を記す、「父上・母上手紙」封筒に一括封入
1415		軍政に関する覚書			昭和				名刺	名刺(陸軍省事務嘱託 貴族院議員永田秀次郎)の裏にメモがき

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1416		題名記載なし							原稿用紙、ペン書き	皇室関係メモの断片あり
1417		題名記載なし							原稿用紙、ペン書き	
1418		題名記載なし							原稿用紙、ペン書き	
1419	1	題名記載なし							葉書、ペン書き	
1419	2	題名記載なし							印刷	37ページ目のみ
1420		秀次郎覚書類			昭和				19枚	
1421		秀次郎覚書類							ペン書き、22種類	日本研究や日本精神など、秀次郎の所感を記す
1422		秀次郎覚書類							多数枚	
1423	1	秀次郎覚書類								
1423	2	くずし字練習紙								
2-2 日記・手帳・ノート・スクラップブック										
1424		藻塩草			明治	32	9		罫紙、和綴じ	日記(32年9月19日～)
1425	1	忙中閑 自三十九年六月 至同十二月			明治	39	6		罫紙、墨書、和綴じ	日記
1425	2	忙中閑 二 自三十九年十二月			明治	39			罫紙、墨書、和綴じ	日記
1425	3	忙中閑 三 自明治四十年四月一日			明治	40	4	1	罫紙、墨書、和綴じ	日記
1426		吾が一生			明治	44	11	23	ノート	知人名簿や所有図書目録等を書き込むための本、敬文館発行
1427		若楓			大正	6	5		罫紙、和綴じ	日記
1428		万年青			大正	11	12		罫紙、ペン書き、綴じ	日記
1429		手帳 警察署データ			明治	42			手帳	明治42～43年の各警察署のデータ
1430		手帳 大正12年			大正	12			手帳	
1431		手帳 昭和7年			昭和	7			手帳	
1432	1	手帳 昭和8年			昭和	8			手帳	住友銀行手帳
1432	2	手帳 昭和8年			昭和	8			手帳	記載なし
1433	1	手帳 昭和9年			昭和	9			手帳	
1433	2	手帳 昭和9年			昭和	9			手帳	住友銀行手帳、メモ用
1434		手帳 昭和10年			昭和	10			手帳	
1435	1	手帳 昭和11年			昭和	11			手帳	
1435	2	手帳 昭和11年			昭和	11			手帳	
1436		手帳 昭和12年			昭和	12			手帳	メモ書き、住所録同封
1437		手帳 昭和13年			昭和	13			手帳	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1438		手帳 昭和14年			昭和	14			手帳	
1439		手帳 昭和15年			昭和	15			手帳	
1440		手帳 昭和16年			昭和	16			手帳	
1441		手帳 昭和18年			昭和	18			手帳	
1442		手帳			昭和				手帳	第五回国民体育大会書類添付、記載無し
1443		ノート 欧米諸国のデータ			昭和	3			ノート	昭和3年現在のデータ
1444		雑録			昭和	17	4		ノート、ペン書き	於サイゴン
1445	1	桑の葉 一			昭和	5	5	4	罫紙、ペン書き、冊子	後半は昭和十年代の海外(中国・ヨーロッパ・南方)関係の記録
1445	2	桑の葉 二 昭和十八年一月			昭和	18	1		罫紙、ペン書き、冊子	雑記帳
1446	1	講義ノート 第一							罫紙、墨書、紐綴じ	第一項・為替手形たるを示すべき文字～
1446	2	講義ノート 第二							罫紙、墨書、紐綴じ	第八項・支払地～
1446	3	講義ノート 第三							原稿用紙、墨書、紐綴じ	裏書と譲渡
1446	4	講義ノート 第四							罫紙、墨書、紐綴じ	戻裏書
1447		Police							ノート、ペン書き	表紙にH.Nagataの署名、1頁目のみ記載、犯罪と刑事裁判について、英文
1448		ノート 皇室論							ノート、ペン書き	労働政策の記述あり
1449		ノート 三国志所感							ノート	
1450		官吏に対する希望							ノート、ペン書き	講演用原稿
1451		永田秀次郎葬儀関係ノート			昭和	18			ノート	
1452		スクラップブック 大正七年警保局長 大正十二年市長			大正	7			新聞切抜きスクラップブック	
1453		スクラップブック 四 自昭和四年 至昭和十年			昭和	4			新聞切抜きスクラップブック	
1454		スクラップブック 三 昭和七年 市長 大東京完成			昭和	7			新聞切抜きスクラップブック	
1455		スクラップブック 五 自昭和十年 至広田内閣			昭和	10			新聞切抜きスクラップブック	
1456		スクラップブック 六 昭和十一年 広田内閣			昭和	11			新聞切抜きスクラップブック	
1457		スクラップブック 七 昭和十一年広田内閣拓相時代 新聞切抜き			昭和	11			新聞切抜きスクラップブック	
1458		スクラップブック 八 拓相、淡路新聞			昭和	11			新聞切抜きスクラップブック	
1459		スクラップブック 九 自昭和十一年 至昭和十七年			昭和	11			新聞切抜きスクラップブック	
1460		本省関係記事 三月十八日			昭和	11	3	18	新聞切抜き	拓務省文書課作成
1461		政治記事 三月十九日			昭和	11	3	19	新聞切抜き	拓務省文書課作成
1462		スクラップブック 昭和十四年 鉄相、渡支使節			昭和	14	11	29	新聞切抜きスクラップブック	阿部内閣鉄道相時代、～15年

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1463		大臣関係記事抜粋			昭和	14	12		新聞切抜き	名古屋鉄道局総務部文書課作成
1464		スクラップブック 十一 昭和十七年 大東亜戦記事			昭和	17			新聞切抜きスクラップブック	
1465		スクラップブック 十二 自昭和十七年			昭和	17			新聞切抜きスクラップブック	～昭和23年
1466		スクラップブック 永田秀次郎追悼関連			昭和	18			新聞切抜きスクラップブック	
1467		新聞スクラップ			昭和				新聞切抜きスクラップブック	書簡、名刺もあり、昭和十年代
2-3 書類										
1468		第三十八回帝国議会解散理由			大正	6	1	25	罫紙、墨書	
1469		未開地売払願	清水喜八他	北海道長官	大正	7	7		墨書	委任状を含む
1470	1	創刊の趣旨	大大阪新聞社		大正	7	9		罫紙、印刷	414に封入
1470	2	調査書	横山三郎		大正	7			罫紙	414に封入
1470	3	俳吏青嵐			大正	7			新聞切抜き	上田耕斎「東寺に於て警備録を観る」を含む、414に封入
1471		造船奨励法復活に就て	船舶懇話会		大正	7	12		活字印刷	
1472	1	課員心得に附り			大正	7			蒟蒻版	大正7年『我思ふ所』寄贈礼状等を紐で一括。175-1、1471-2と封入
1472	2	権度課員心得			大正	7			蒟蒻版	
1473		秦俊三郎入院費			大正	7				12月12日付永田秀次郎宛永田兵三郎書簡封筒に封入
1474		憲法発布二十年記念祝賀会への行幸通知	徳川家達、波多野敬直	徳川家達、大岡育造	大正	8	2	9	活字印刷	777-2に封入、書類断片2枚を含む
1475		永田秀次郎「平易なる皇室」英文紹介記事	Satoh, Henry		大正	9	10	1	新聞切抜き	The Far East紙掲載、山崎直方「一万年後まで者を残すのは」を含む、1355と共に保存
1476	1	英訳せられた平易なる皇室論の紹介と批評	ジャパンアドバイザー		大正	10	10	2	罫紙、ペン書き	
1476	2	英訳せられたる平易なる皇室論の紹介と批評	ジャパンアドバイザー		大正	10	10	2	罫紙、墨書	
1476	3	大正十年十月ジャパン・アドバイザー批評 永田秀次郎氏著 佐藤顕理氏英訳 平易なる皇室論	ジャパンアドバイザー		大正	10	10		原稿用紙、ペン書き	
1477		永田秀次郎著 ヘンリー・サトウ英訳「平易なる皇室論」			大正	10			罫紙、墨書	
1478		英国皇太子殿下東京市奉迎会行啓御次第	東京市		大正	11	4	17	カード、活字印刷	於帝国劇場
1479		後藤市長辞職 永田市長当選前後の顛末			大正	12	6	25	新聞切抜きスクラップブック	
1480		帝都復興院諸案			大正	12	10		罫紙、紐綴じ	
1481	1	蜂須賀侯爵太夫人徳川氏墓誌拓本	永田秀次郎		大正	14	12		拓本	
1481	2	妙感院様御移葬日程			大正	14			ガリ版	1481-1に封入
1482		大正十二年関東震災歿死者名簿			大正	14			半紙2枚	氏名の記入なし

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1483		朝鮮・満州旅行日程表			大正				ガリ版	大正8年に旅行を計画した際の予定表か
1484		ドイツ語新聞切抜き			昭和	3	12	22	新聞切抜き3枚、綴じ	スポーツ記事等
1485		第十五回万国議員商事会議日程			昭和	4			罫紙、蒟蒻版	9/22～27
1486		独逸の本因坊と手合せの楽しみ —永田前市長が令息と十六日出発初の洋行			昭和	5			新聞切抜き	秀次郎、亮一写真あり、985-8等と同封
1487		満蒙に於ける占領地統治に関する研究の抜粋	関東軍参謀部		昭和	5	9		罫紙	
1488		英文クリスマスカード		永田秀次郎	昭和	7	12	1	カード	
1489		感謝会記念帖	東京市小学校長会		昭和	8	7	19	罫紙、墨書、和綴じ	出席者の署名
1490	1	大満洲国学徒展覧会案内状に関する件		全市各初等及中学校長	昭和	8	11	15	活字印刷、2通	1490-1～6で封入
1490	2	『大満洲建設学徒展』に関する件			昭和	8	11		活字印刷	
1490	3	大満洲建設学徒展覧会案内状		全市各初等及中学校長	昭和	8	11		活字印刷、2枚	1490-4と同一の史料とクリップ留め
1490	4	懸賞文大募集規定			昭和	8	11		活字印刷、2枚	「大満洲建設学徒展覧会」を觀て、1490-5と同一の史料とクリップ留め
1490	5	大満洲建設学徒展覧会の内容			昭和	8			活字印刷	
1490	6	昭和十年度満洲派遣学徒研究団参加者詮衡依頼の件	永田秀次郎	大学長、配属将校	昭和	10	5	18	活字印刷	
1491	1	財団法人学徒至誠会事業概要			昭和	8	12		冊子、2部	
1491	2	満洲産業建設学徒研究団至誠会規約			昭和	8	12		冊子	
1491	3	昭和九年度満洲産業建設学徒研究団派遣規定	至誠会		昭和	9			冊子	附 至誠会規約(抜粋)
1491	4	昭和九年度満洲産業建設学徒研究団派遣規定			昭和	9			印刷綴じ	附 至誠会規約(抜粋)
1491	5	参加職員の集合並準備に関する通報事項	満洲国産業建設学徒研究団至誠会本部委員		昭和	9	6	18		
1491	6	帝国大学宛依頼状	永田秀次郎	北大・九大・名医大・東北大・京大配属将校	昭和	9	5	29		
1491	7	大学宛依頼状	永田秀次郎	学長、決定教授、決定将校	昭和	9	6	18	3種類	
1491	8	昭和九年度満洲産業建設学生研究団行動予定表	至誠会		昭和	9				7/16～8/14
1491	9	参加指導将校編成表			昭和	9	6	18		
1492		エスペラント語奨励に対する海外の反応		永田秀次郎	昭和	8			12通	永田がエスペラント語を奨励する演説をした事に対する海外からの反応
1493		エスペラント語奨励への反応		永田秀次郎	昭和	8			6通	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1494		帝国の国際的地位	永田秀次郎		昭和	9	5	18	雑誌切抜き	ペリー来航から81年目
1495		在満機関改革問題に関連して	中野邦一		昭和	9	8	30	タイプ	
1496		総裁推戴決議	伊弉諾神社奉賛 会理事会		昭和	9	10	17	墨書、綴じ	永田を推戴
1497		本社主催選挙肅正座談会	報知新聞		昭和	10	6	21	新聞切抜き	6/29にかけて連載
1498		会員名簿	東京徳島県人 会、東京淡路会		昭和	10	11		冊子	
1499		モクソールに就て	大澤勝		昭和	10			活字印刷	244-3に封入、三共の新治療剤について
1500		新聞切抜き 永田拓務大臣			昭和	11	3		新聞切抜き8枚	3/18~20
1501		日伯貿易概況	日伯貿易協会		昭和	11	5		冊子	昭和10年1~10月の概況、622に封入
1502		三原郡教育会 歓迎の辞	松下増平	永田秀次郎	昭和	11	6	6	巻紙	作成者は三原郡教育会長
1503		洲本中学校 祝辞	晴山西松	永田秀次郎	昭和	11	6	7	巻紙	作成者は校長
1504		洲本中学校生徒 祝辞	板野義昭	永田秀次郎	昭和	11			巻紙	作成者は生徒総代
1505		「無条約時代を語る」座談会速記録			昭和	12	2	24	タイプ、綴じ	36ページ
1506		第七回世界教育会議寄附金依頼先並勧説担当 表			昭和	12	8		タイプ	
1507		自昭和十一年三月九日 至昭和十二年二月二 日 永田拓務大臣在任中の主要事項	拓務省		昭和	12	3	9	タイプ、和綴じ	
1508		年別全国ラヂオ体操の会発展状況			昭和	12			原稿用紙2枚、ペン 書き	参考資料(昨年度会場数と参加延人数)を含む、 日本放送協会原稿用紙
1509		生死超越の修養 『時宗を殺し尽せ』の意義			昭和	13	9	4	新聞切抜き	
1510		伸び行く世界の防共陣 防共協定記念国民大会			昭和	13	11	25	活字印刷	
1511	1	拓殖奨励館設立挨拶状			昭和	13			活字印刷	
1511	2	拓殖奨励館設立趣意書			昭和	13			冊子	寄付行為
1512		日米国交調整委員会議題	太平洋協会理事 室		昭和	14	11	22	タイプ	
1513		小石川区雑司ヶ谷町町会規約・会員名簿	町会事務局		昭和	15	3	31	冊子	創立大正12年9月
1514	1	国民政府成立慶祝国民使節渡支要領			昭和	15	4	7	タイプ、綴じ	柳川平助興亜院総裁よりの書状あり
1514	2	慶祝国民使節一行名簿			昭和	15	4		タイプ、綴じ	
1514	3	慶祝国民使節予定表(案)			昭和	15	4	20	タイプ、綴じ	4/21~28
1514	4	慶祝国民使節一行行事日程予定			昭和	15	4	20	タイプ、綴じ	4/21~28
1515	1	永田秀次郎閣下招宴名簿			昭和	15	4	30	罫紙、ガリ版、紐綴 じ	日本綿花栽培協会等関係者への招待状あり(於 南京東亜クラブ)
1515	2	日満支綿花懇談会会長挨拶			昭和	16	1	15	タイプ	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1516	1	紀元二千六百年記念東亜教育大会総会及部会に関する件			昭和	15	6	25	ガリ版	1185、1516-2~4と共に保存
1516	2	紀元二千六百年記念東亜教育大会参加者名簿(国内参加者分)	東亜教育大会事務局		昭和	15	6	25	ガリ版	
1516	3	紀元二千六百年記念東亜教育大会参加者名簿(外国参加者分)	東亜教育大会事務局		昭和	15	6	25	ガリ版	
1516	4	紀元二千六百年記念東亜教育大会日程案			昭和	15	6		ガリ版	
1517		趣味の永光	岡田和厚		昭和	15			ガリ版、綴じ	永田兵三郎追悼録
1518		斎藤隆夫議会議事録			昭和	15			ガリ版	
1519		明石鳴門海峡隧道鉄道	明石鳴門海峡隧道鉄道期成連盟		昭和	15	9	7	冊子	
1520		褚民誼氏会談案			昭和	16	2	18	原稿用紙、ペン書き	
1521		南方対策案			昭和	16	5	1	タイプ	討議用参考案
1522		武部専務理事、藤野教学局長官会談要領			昭和	16	8	25	タイプ	会談日24日、武部より郵送
1523		永田会長挨拶			昭和	16	8	27	タイプ	日本拓務協会
1524		米英両国に対する宣戦の大勅			昭和	16	12	8	カード	奉読用
1525		最近に於る国民保健の動向			昭和	17			ガリ版、冊子	昭和17年上半期についての記述
1526	1	スマトラの生産力及び其の生産原動力に就て	東部警備隊調査班		昭和	17	5	21	ガリ版、綴じ	北部スマトラを中心にした記述、1526-2・3と一括封入
1526	2	南方占領地通貨制度に関する件			昭和	17	8	11	ガリ版、綴じ	陸海蔵三省案
1526	3	南方占領地通貨制度に関する件(昭一七・八・十一陸海蔵三省案)に対する意見	南方軍政総監部		昭和	17			ガリ版、綴じ	
1527	1	軍政総監、軍政監等会同参集者名簿	陸軍省		昭和	17	10	12	タイプ、綴じ	軍政総監・軍政監等合同に於ける配布書類として、1527-1~16で一括封入
1527	2	軍政総監、軍政監等会同参集者宿舍調	陸軍省		昭和	17	10	13	タイプ、綴じ	
1527	3	軍政会議に於ける自動車配当表	陸軍省		昭和	17	10	12	タイプ	
1527	4	軍政総監、軍政監等会同日程	陸軍省		昭和	17	10	12	タイプ、綴じ	
1527	5	軍政監会議に於ける覚書	永田秀次郎		昭和	17	10		ペン書き	
1527	6	軍政総監、軍政監会同に於ける省部合同懇談実施計画	陸軍省、参謀本部		昭和	17	10	14	タイプ	
1527	7	軍政総監、軍政監等会同席次	陸軍省		昭和	17	10	13	ガリ版	
1527	8	靖国神社参拝に関し連絡の件	陸軍省		昭和	17	10	14	タイプ	
1527	9	昭和十七年十月軍政総監、軍政監等会同席上に於ける人事局長口演要旨	陸軍省		昭和	17	10		タイプ、綴じ	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1527	10	軍政監会議に於ける経理局長口演要旨	陸軍省		昭和	17	10		タイプ、綴じ	
1527	11	軍政総監、軍政監等会席上に於ける軍務局長口演要旨	陸軍省軍務局		昭和	17	10	14	タイプ、綴じ	
1527	12	軍務局長口演要旨別冊	陸軍省		昭和	17	10			
1527	13	軍政総監、軍政監等会席上に於ける陸軍大臣訓示	陸軍省		昭和	17	10		印刷	
1527	14	軍政総監、軍政監等会席上に於ける陸軍次官口演要旨	陸軍省		昭和	17	10		タイプ、綴じ	
1527	15	軍政総監、軍政監等会同時 懇談に於ける質疑回答録	陸軍省、参謀本部		昭和	17	10	14	タイプ、綴じ	
1527	16	拝謁に関する連絡の件	陸軍省軍務局軍務課		昭和	17	10	12	タイプ	
1528		芝蘭余香			昭和	17	11	2	記念帳	芳名録、永田青嵐翁歓迎会記念
1529		拓殖大学教職員住所録			昭和	17	12	10	冊子	
1530		東京市会議員待遇者会 会員名簿			昭和	17	12	22	活字印刷	
1531		永田会長御担当			昭和	17			タイプ	
1532	1	「無条約時代を語る」座談放送筋書			昭和				活字印刷	放送原稿、1532-1~5で太平洋協会封筒に入れる
1532	2	南方関係研究希望要目答申			昭和	17			タイプ	
1532	3	南方財政プール案			昭和	17			タイプ	
1532	4	資料方御願			昭和	17			タイプ	
1532	5	南方域に於ける庶民金融機関の普及拡充			昭和	17			タイプ	
1533		南方甲地域内沿岸航路経営に関する暫定措置			昭和	17			罫紙、ペン書き	「陸軍」罫紙
1534		北支那開発株式会社並関係会社一覧表	総裁室文書課		昭和	18	3	5	活字印刷	
1535		嗚呼永田先生			昭和	18			ガリ版、紐綴じ	秋に作成
1536		米と米穀	有馬頼寧		昭和	19			新聞切抜き、2枚	上下2枚組、内田農商大臣就任中、秀次郎の死と関連
1537		伊弉諾神宮参考資料			昭和				冊子、ガリ版	
1538		満洲国国歌			昭和				活字印刷	裏面は満洲産業建設学徒研究団団歌
1539		国民の覚悟			昭和		11	5	雑誌切抜き	国際連盟脱退以降
1540		北・西田両氏の思想			昭和				ガリ版、紐綴	
1541		友情に篤き永田青嵐氏	大井光治						原稿用紙、ペン書き	作成者は大日本国民教育助成会主幹で、三高時代の同窓
1542		欧米人名簿							ガリ版	英文
1543		教養事務協議会日割(警察講習所に於て)							ガリ版	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1544	1	拓殖大学沿革大要			大正				罫紙、墨書	227-2に封入。大正8~11年
1544	2	東洋協会沿革大要			大正				罫紙、墨書	227-2に封入。大正8~11年
1545		朝鮮・中国在留邦人名簿							ノート	小型ノート
1546		調査事項	警視庁						ガリ版、綴じ	
1547		蜂須賀彦右衛門尉正勝略歴							ガリ版、綴じ	蜂須賀小六正勝(豊臣秀吉家臣)略歴
2-4 履歴資料・家政(名刺・辞令・賞状・永田家家政他)										
1548		永田実太郎宛領収書	倉本万太郎		明治	34	10	2	墨書	
1549		倉本家土地証文			明治	35	6	17	墨書、3枚	土地売渡状、委任状、金子借用証
1550		郵便貯金領収証			明治				活字印刷、5枚	
1551	1	領収書類		永田秀次郎	明治				5種類	
1551	2	領収書類		永田秀次郎	大正	7			2種類	1枚は昭和7年7月
1551	3	旅費請求書	永田秀次郎	貴族院	大正	8			活字印刷	777-2に封入
1552		永田秀次郎パスポート			昭和	4	5	31		
1553		借用証	堀三四三	永田秀次郎	昭和	9	6	25		
		新年挨拶状			昭和	12	1	1		1572を参照
1554		電車バス特別乗車券			昭和	15	6			貴族院議員として発行
1555		昭和十五年分所得金額決定通知書			昭和	15	7	23		「昭和十五年三月申告うっし」とクリップ留め
1556	1	会計報告	橋本茂平		昭和	16	2	28		永田家、作成者は財産管理者
1556	2	会計報告	橋本茂平		昭和	16	8	31		永田家
1556	3	会計報告	橋本茂平		昭和	16	11	30		永田家
1556	4	会計報告	橋本茂平		昭和	17	6	30		永田家
1556	5	会計報告	橋本茂平		昭和	17	9	30		永田家
1556	6	会計報告	橋本茂平		昭和	18	8	31		永田家
1556	7	会計報告	橋本茂平		昭和	18	12	31		永田家宛橋本書簡あり
1557	1	感謝状	帝国馬匹協会	永田秀次郎	昭和	17	2	10		
1557	2	表彰状	愛国婦人会総裁	永田夫佐子	昭和	17	2	12		いそ(夫佐子)は愛国婦人会評議員
1557	3	感謝状	愛国婦人会福岡県支部	永田夫佐子	昭和	17	2	12		
1557	4	感謝状	愛国婦人会福岡県支部	永田秀次郎	昭和	17	2	10		
1557	5	感謝状	陸軍大臣	永田秀次郎	昭和	15	5			
1557	6	紀元二千六百年奉祝会通常会員章贈与	紀元二千六百年奉祝会	永田秀次郎	昭和	15	10	1	賞状	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1557	7	感謝状	軍事保護院総裁	永田秀次郎	昭和	18	8			
1558		永田秀次郎弔辞			昭和	18	9	21	巻紙、25枚	
1559		免許状	大日本連珠協会	永田秀次郎	昭和	18	9	22		追贈
1560		永田秀次郎葬儀日程			昭和	18	9		墨書	
1561		葬儀礼状	永田亮一		昭和	18	9	22	葉書	秀次郎死亡につき
1562		永田秀次郎納骨式終了通知	永田亮一		昭和	18	11		活字印刷、2通	901-2、999と同封
1563		永田家工事領収書	多磨石材		昭和	18	11	17		
1564		故陸軍軍政顧問永田秀次郎閣下外七柱英霊合同区民葬打合せ協議事項	小石川区役所		昭和	18	11	25	ガリ版	送付書(金銭)と2枚組
1565		故永田秀次郎閣下葬儀委員芳名録			昭和	18			罫紙、ペン書き	
1566		故陸軍軍政顧問永田秀次郎閣下略歴			昭和	18			活字印刷、18枚	
1567		青嵐大居士一周忌法要芳名簿			昭和	19			巻紙、墨書	
1568		青嵐碑除幕式式辞・祝辞			昭和	27	4	29	3通	
1569		青嵐永田先生を偲ぶ会(案)	青嵐永田先生を偲ぶ会本部		昭和		11	23	ガリ版、綴じ	
1570		青嵐会々員名簿	青嵐会		昭和				墨書、和綴じ	
1571		永田いそ宛弔辞			昭和	39	3	23	ペン書	早川自治大臣、藤山愛一郎自由民主党総務会長、永田亮一による弔辞
1572		新年挨拶状			昭和	12	1	1	カード	
1573		クリスマスカード類							カード13枚	
1574		給与・賞与関係書		永田秀次郎					21枚	明治39年～昭和3年
1575	1	位記類		永田秀次郎					6枚	
1575	2	勲記 勲五等	賞勲局総裁	永田秀次郎	明治	44	6	28		
1575	3	大日本帝国外国記章佩用免許証	賞勲局総裁	永田秀次郎	大正	15	3	26		フランス政府より贈与された勲章の受領・拝用許可
1575	4	感謝状	東京市長	永田秀次郎	昭和	5	12	1		国務調査事務への尽力
1575	5	帝都復興記念章之証	賞勲局総裁	永田秀次郎	昭和	5	12	5		
1575	6	表彰状	小石川区町会連合会長	永田秀次郎	昭和	7	10	1		
1575	7	建国功労章証書	満州国國務院総理大臣	永田秀次郎	昭和	9	3	1		
1575	8	大日本帝国外国記章佩用免許証	賞勲局総裁	永田秀次郎	昭和	9	3	1		満州国皇帝より贈与
1575	9	勲記 勲三等	賞勲局総裁	永田秀次郎	昭和	9	4	29		
1575	10	昭和六年乃至九年事変従軍記章之証	賞勲局総裁	永田秀次郎	昭和	9	4	29		

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1575	11	表彰状	東京市長	永田秀次郎	昭和	10	10	10		町会役員功労
1575	12	勲記 勲二等 瑞宝章	賞勲局総裁	永田秀次郎	昭和	11	4	15		
1575	13	感謝状	満州国国務総理大臣	永田秀次郎	昭和	12	12	1		満州国援助に対して
1575	14	表彰状	東京市長	永田秀次郎	昭和	13	10	1		市長としての公務
1575	15	紀元二千六百年祝典記念章之証	賞勲局総裁	永田秀次郎	昭和	15	11	10		
1575	16	感謝状	東京都教育会長	永田秀次郎	昭和	19	5	18		秀次郎宛、六十周年記念式典
1576		招聘状類	宮内相	永田秀次郎					カード、30枚	年代関係なく一括、秀次郎夫妻宛
1577		東京市多磨墓地平面図							活字印刷	
1578		辞令類		永田秀次郎					45枚	一部叙勲書類
1579	1	名刺 永田秀次郎	永田秀次郎						名刺	陸軍省顧問
1579	2	名刺 Winckelmann, George	Winckelmann, George						名刺	外国語
1579	3	名刺 広橋真光	広橋真光						名刺	
1579	4	名刺 塚田攻	塚田攻	永田秀次郎					名刺	
1579	5	名刺 東条英機	東条英機						名刺	
1579	6	名刺 由良一郎	由良一郎						名刺	
1580		土地家屋に関する覚書							2種類	
3-1 亮一作成覚書・原稿・意見書										
1581		御婦人へのお願い			昭和	21	10	6	ペン書き	三原高女同窓会
1582		新憲法解説			昭和	21			原稿用紙、ペン書き	
1583		教育の民主化と婦人の立場			昭和	22	3	12	ペン書き	於 広田国民学校
1584		不断着(どてら)を着た話			昭和	22	3	16	原稿用紙、ペン書き	於 長田部落婦人会
1585		無関心は日本を滅ぼす			昭和	22	4	14	ペン書き	於広田
1586		三島氏県会議員立候補応援演説			昭和	22	4	27	ペン書き	於 洲本公会堂
1587		文化生活について			昭和	22	5	15	ペン書き	巡回講演
1588		恋愛と結婚をどうすべきか			昭和	22	8	31	原稿用紙、ペン書き	於 三原高女
1589		経済危機をどう切抜けるか			昭和	22			ペン書き	石橋蔵相時代の経済政策(22年度予算等)について、和田美隆書簡(東京の物価高に関して、9/21と10/28)の裏面
1590		新しい時代の「御婦人へのお願い」			昭和	23	3	8	ペン書き	世界婦人デー、於洲本第二小学校
1591		日本文化と部落問題			昭和	23	5	21	ペン書き	於 先山千光寺
1592		新しい時代の考へ方と新しい教育			昭和	24	2	18	ペン書き	
1593		婦人 生活科学研究会二週年記念祭			昭和	24	5	3	ペン書き	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1594		キリスト教か共産主義か			昭和	24	5	7	便箋、ペン書き	亮一宛兵教組加東郡支部書簡の裏面に筆記
1595		婦人会、P.T.A.			昭和	24	5	17	ペン書き	於八木村
1596		社会教育施設の運営を如何にすべきか			昭和	24	7	12	ペン書き	
1597		経済九原則と生活改善の問題			昭和	24	7	13	ペン書き	於豊岡
1598		共同募金について			昭和	24	9	26	7枚	関係覚書、名刺と共に神戸基督教青年会封筒に一括封入
1599		教育委員会設置の趣旨			昭和	24	10	27	ペン書き	
1600		淡路宗教連盟結成式祝詞			昭和	24	11	11	ペン書き	
1601		社会教育研究大会の意義			昭和	24			ペン書き	日本発送電株主大会招集案内の裏面に筆記
1602		社会教育法の運用について			昭和	24			ペン書き	證券科学研究所「日発の発電量記録的に増大見よ、数千億の大設備」の裏面に筆記
1603		成人の日			昭和	25	1	25	ペン書き	於 日高町
1604		洲高卒業式			昭和	25	3	4	ペン書き	
1605		青雲中学増築祝詞			昭和	25	3	11	ペン書き	
1606		淡路人形浄瑠璃			昭和	25	9	23	ペン書き	於 篠山、日高
1607		社会教育法と社会教育の本質			昭和	25	9	26	ペン書き、2枚	於 姫路公会堂
1608		職業教育の振興			昭和	27	5	24	原稿用紙、便箋、ペン書き	他に「義務教育費全額国庫負担法案」等の覚書、新聞切抜きあり
1609		立合演説			昭和	27	10		ペン書き、5枚	淡路各地での街頭演説の覚書を一括封入
1610	1	ラヂオ放送			昭和	27	10		原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1610	2	ラヂオ放送 自由民主党公認 永田亮一			昭和	30	2		原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1610	3	ラジオ三十三年			昭和	33	5	15	原稿用紙、ペン書き	放送原稿
1611		テレビジョン教育振興法案			昭和	27			ペン書き	日本鉱業株券買入依頼書の裏に筆記
1612		講和後の教育はいかにあるべきか			昭和	27			ペン書き	日本鉱業株主宛案内の裏に筆記
1613		昭和28年選挙演説覚書			昭和	28	4		14枚	演説覚書を一括封入
1614		柳学園四十年記念式			昭和	28			ペン書き	演説覚書
1615		昭和三十年二月選挙			昭和	30			8枚	淡路や兵庫県支部等での演説の覚書を一括封入
1616		淡路縦貫道路			昭和	31			ペン書き	縦貫鉄道から道路への政策変更、8/24開催の樺太・千島・満州・朝鮮殉難同胞国民大法要書類の裏面に筆記
1617		核兵器は持てるか			昭和	32	5	31	罫紙、ペン書き	『自由民主』より転記
		東南アジア通信(四) 一岸総理に随行して一			昭和	32	11			岸首相東南アジア歴訪関係は1913~1921を参照
1618		三十五年十月 ラジオ放送			昭和	35	10		原稿用紙、ペン書き	選挙用放送原稿

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1619		四十二年一月選挙			昭和	42	1		ペン書き	演説用覚書、昭和42年総選挙藤山愛一郎推薦葉書3枚、藤山推薦書2枚を同封
1620		公約			昭和	42			原稿用紙、ペン書き、4枚	神戸新聞社アンケートあり
1621		柳高女講演			昭和		5	12	ペン書き	衆議院・参議員選挙に関する書簡断片の裏に筆記
1622		インフレ対策あの手この手			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1623		ヨーロッパを散歩する			昭和				原稿用紙、ペン書き	メモ書を挟む、経済学部予科3年次、欧州諸国巡歴に関してか
1624		教育者へ			昭和				ペン書き	
1625		沼島由良線(県道)復旧工事			昭和				罫紙、鉛筆	「上灘中津川・坪谷金六」と2枚組
1626		新しい教育のめざすものと仏教のめざすもの			昭和				ペン書き	
1627		新しい考へ方			昭和				ペン書き、2種類	
1628		新日本の青年			昭和				原稿用紙、ペン書き	
1629		真言宗再建の為布教のやり方について			昭和				ペン書き	前田総務部長教化活動
1630		盆栽の木になるな			昭和				原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1631		民主政治の崩壊を憂う			昭和				罫紙、ペン書き	
1632		学校制度に関する覚書			昭和				罫紙、ペン書き	兵庫県原稿用紙、学区制・事務職の機構等
1633		共同募金関係覚書			昭和				ペン書き、2枚	
1634		市長応援演説			昭和				罫紙、ペン書き	
1635		私鉄経営者協会に関する覚書・名刺			昭和				罫紙ペン書き、名刺7枚	「私鉄経営者協会」の封筒に1849-1~11と一括封入
1636		社会福祉事業に関する講演 覚書			昭和				ペン書き	
1637		朝顔は上へ 人参は下へ			昭和				4枚	他に「演舌中言ってもらいたいこと」等、選挙演説用覚書
1638		選挙演説原稿			昭和				原稿用紙2枚、ペン書き	三回目の選挙出馬の演説
1639		中学校長会			昭和				ペン書き	
1640		文化講演演説原稿			昭和				ペン書き	
1641		清潔な政治を行ふ			昭和				原稿用紙、ペン書き	総裁選挙で藤山愛一郎に一票を投じたことに関して
1642		六・三予算、標準教育費			昭和				鉛筆書き	「学校運動委員会→学生委員会」と筆記された罫紙の裏面
1643	1	兵庫県教育委員会事務局部課長氏名一覧			昭和				ペン書き、3種類	昭和20年代前半、教育関係の書類群
1643	2	アメリカ関係覚書			昭和				ペン書き、7枚	昭和20年代前半
1643	3	新生活運動について			昭和				ペン書き、2枚	昭和20年代前半
1643	4	演説原稿 倭文村より			昭和				ペン書き、6枚	昭和20年代前半
1643	5	地方税法			昭和				ペン書き、2枚	昭和20年代前半

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1643	6	八月六、七、八日			昭和				ペン書き、12種類	昭和20年代前半
1644	1	覚書類			昭和				多数枚	
1641	2	覚書断片			昭和				ペン書き、2枚	
1641	3	覚書							1枚	
3-2 日記・手帳・ノート・スクラップブック										
1645		手帳 昭和17年			昭和	17			手帳	
1646		手帳 昭和17年			昭和	17			手帳	
1647		手帳 昭和24年			昭和	24			手帳	兵庫県会県政日誌
1648		手帳 昭和25年			昭和	25			手帳	兵庫県会県政日誌
1649		手帳 昭和26年			昭和	26			手帳	兵庫県会県政日誌
1650		手帳 昭和30年			昭和	30			手帳	昭和30年衆議院手帖
1651	1	手帳 昭和31年			昭和	31			手帳	昭和31年衆議院手帖
1651	2	衆議院手帳付録			昭和	31			冊子	
1652		手帳 昭和32年			昭和	32			手帳	昭和32年衆議院手帖
1653		手帳 昭和35年			昭和	35			手帳	神戸銀行手帳
1654		保護司手帳			昭和				手帳	未使用
1655		巖谷教授口述 商法論 下							罫紙、墨書、和綴じ	商法各論
1656		巖谷教授口述 民事訴訟法論							罫紙、墨書、和綴じ	
1657		日本帝国憲法論 全							罫紙、墨書、和綴じ	前川教授口述
1658		旅行日記			昭和				ノート、ペン書き	秀次郎とのヨーロッパ視察旅行
1659		The Current of The World			昭和				ノート	「慶應義塾」ノート
1660		泰国			昭和	16			ノート、ペン書き	昭和16年の記述あり、南洋各地の地図(昭和15年以降)を挟む
1661		仏領印度支那			昭和	16			ノート、ペン書き	5/6の対日経済協定の記述あり
1662		馬來 附緬甸英領ボルネオ			昭和				ノート、ペン書き	1940(昭和15)年度の人口を筆記
1663	1	父に関する覚書 1			昭和	16			ノート、ペン書き	昭和14年から16年ごろ、宣戦の詔勅に関する記あり「1」と表紙に記す
1663	2	父に関する覚書 2			昭和				ノート、ペン書き	南洋関係の日記形式のノート、「2」と表紙に記す
1663	3	父に関する覚書			昭和				ノート、ペン書き	回顧録形式、「3」と表紙に記す
1664		永田亮一ノート			昭和				ノート、ペン書き	主に戦時中の覚え書き
1665		豪州・新西蘭			昭和	20	11		ノート、ペン書き	昭和20年11月～23年1月の各種記事を筆写
1666		R.Nagata 英文ノート			昭和	22	11	18	ノート、ペン書き	英文

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1667		今上陛下の御聖徳			昭和	24	12		ノート、ペン書き	日本の故事や進駐軍などについて筆記、葉書1通在中(33年7/17、差出人林章義、洲本市下加茂)
1668		“マルクス死後50年”小泉信三			昭和	24			ノート、ペン書き	新聞切抜1枚あり
1669		“第二貧乏物語”河上肇 “唯物弁証法読本”大森義太郎			昭和	24			ノート、ペン書き	6/8神戸新聞社説の筆写あり
1670		父に関する覚書			昭和				ノート、ペン書き	回顧録形式
1671		父に関する覚書			昭和				ノート、ペン書き	回顧録形式(大正から昭和15年にかけて)
1672		新聞スクラップ 昭和23年～			昭和	23			新聞切抜きスクラップブック	昭和23年以降の各種新聞の切抜き
1673		新聞スクラップ 昭和28～30年			昭和	28			新聞切抜きスクラップブック	永田亮一関係・淡路島関係スクラップブック 昭和28年10月～30年頃
1674		新聞スクラップ 昭和32～34年			昭和	32			新聞切抜きスクラップブック	永田亮一関係・東南アジア関係スクラップブック 昭和32年～34年頃

3-3 書類

3-3-1 兵庫県役職関係(教育委員会その他)

1675		淡路青年文化倶楽部発会趣意書			昭和	21	1		ガリ版	
		兵庫県新聞広告(第一区)			昭和	21	4	5		1832を参照
		倭文村長就任挨拶状	永田亮一		昭和	21	5			1804-1を参照
1676		職業補導情報 第三号	職業補導協会		昭和	22	2		ガリ版ゲラ刷り26ページ、綴じ	パンフレット
1677	1	確認書	兵庫県知事	永田亮一	昭和	22	3	20	活字印刷	送付書あり、1677-2・3を封入
1677	2	確認書	内閣総理大臣	永田亮一	昭和	22	6	4	活字印刷	
1677	3	教職適格確認書	兵庫県知事	永田亮一	昭和	23	9	1	活字印刷	送付書あり
1678		全三原郡音楽舞踊競演会参加要項	永田亮一		昭和	22	9	5	ガリ版	9/5は開催日、三原文化協会会長として配布
1679		淡路海上スポーツ協会結成趣意書			昭和	23	2	11	ガリ版	
1680	1	三原文化協会創立総会報告			昭和	22	3	15	ガリ版、2枚	
1680	2	三原文化協会会則			昭和				ガリ版	
1680	3	三原文化協会入会申込書			昭和				ガリ版	
1680	4	三原文化協会会則案			昭和				ガリ版、2枚	
1680	5	三原文化協会発会式案内状	三原文化協会設立発起人		昭和	22	3	15	ガリ版	
1681	1	洲本木工補導所長辞令	兵庫県	永田亮一	昭和	22	9	10	罫紙、墨書	
1681	2	洲本木工補導所概容			昭和				ガリ版、2枚	
1681	3	退職金支給通知	兵庫県	永田亮一	昭和	24	7	5	罫紙、ペン書き	
1682		失業対策としての職業補導	鈴木僊吉		昭和	22	10	31	ガリ版、6枚、綴じ	補導資料第四号、職業補導協会発行

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1683		家事審判規則			昭和	22	12	29	ガリ版、半紙17枚、綴じ	家事審判規則(昭和22年12月29日)の手書き写し、特別家事審判規則あり
1684	1	兵庫県淡路地区委員会委員長委嘱状	菊池吉蔵	永田亮一	昭和	22	11	18		作成者は兵庫県社会事業共同募金委員長
1684	2	兵庫県淡路地区委員会常務委員委嘱状	永田亮一		昭和	22	11	25		兵庫県社会事業共同募金委員会淡路地区委員長として
1685		法律第五十二号 家事審判法			昭和	23	1	1	半紙6枚、ガリ版、綴じ	1/1は施行日
1686	1	家事裁判所の話	最高裁判所事務局民事部		昭和	23	1		冊子	
1686	2	家事審判所のしおり	最高裁判所事務局民事部		昭和	23	1		冊子	
1687		新制中学校卒業者の職業補導生募集について	兵庫県労働部長		昭和	23	2	13	ガリ版、半紙4枚、綴じ	
1688		家事審判所参与員選任辞令	神戸地方裁判所	永田亮一	昭和	23	2	24		
1689		教育委員会と私立学校審議会			昭和	23	7	15	ガリ版、ゲラ刷り4枚、綴じ	23年7月15日、24年12月15日に公布、2部あり
1690		新制中学校並に新制高等学校に関する件	ハットン、ルイスC.	兵庫県知事	昭和	23	7	24	ガリ版、2枚	フィリップス「兵庫県中等教育切替ニカ年案」もあり、ハットンは司令官代理で少佐。
1691		兵庫県私立中学高等学校連合会名簿			昭和	23	7		ガリ版	
1692	1	事務引継書	学務課		昭和	23	10	31	ガリ版、紐綴じ	
1692	2	事務引継書	教育部体育課		昭和	23	10		ガリ版、冊子	
1693	1	第壱回兵庫県教育委員会速記録	兵庫県教育委員会		昭和	23	11	1	ガリ版、綴じ	パンフレット12ページ、於 民主政治クラブ控え室
1693	2	第壱回兵庫県教育委員会臨時会速記録	兵庫県教育委員会		昭和	23	11	9	ガリ版、綴じ	パンフレット7ページ、於 民主政治クラブ控え室
1694		兵庫県教育委員会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例			昭和	23	11	1	ガリ版	11/1は施行日
1695	1	兵庫県教育委員会規則案			昭和	23	11	1	ガリ版、紐綴じ	11/1は施行日
1695	2	兵庫県教育委員会暫定規則	兵庫県教育委員会		昭和	23	11		ガリ版、冊子	
1696		兵庫県立教育研究所の現在の事業と将来の展望			昭和	23	11	9	タイプ	
1697		教育長及指導主事の講習実施と受講者の受付について	教育委員会総務部長		昭和	23	11	13	ガリ版	
1698		神戸市内高等学校の管轄について	Phillips, Clifton J.	教育長	昭和	23	12	20	ガリ版、2枚	覚書、「高等学校学区制に対する必要条件の提案」あり、フィリップスは軍政部民間教育課長
1699		昭和23年12月 第15回兵庫県会 歳入歳出見積書	兵庫県教育委員会		昭和	23	12		わら半紙6枚、ガリ版	
1700	1	教育長の義務と責任	コレテイ		昭和	23	12	22	ガリ版	
1700	2	教官の心得			昭和	24	1	5	ガリ版	
1700	3	教育委員教育長及び教職員	コレテイ		昭和	24	1	12	ガリ版	第四回講義要目

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1700	4	教育委員会運営方式	フィリップス		昭和	24	1	19	ガリ版	
1700	5	予算と年報	フィリップス		昭和	24	1	26	ガリ版	教育委員会講習会講義要目
1700	6	学校行政上の諸問題	フィリップス		昭和	24	2	2	ガリ版	
1700	7	教育委員会と社会問題			昭和	24	2	9	ガリ版、2枚	
1700	8	プログラム			昭和				ガリ版	新教育行政講習会
1701		事務引継書	社会教育課		昭和	23			ガリ版、紐綴じ	二十三年度社会教育事業実施計画等
1702		育友会会則(案)	柳学園		昭和	23			ガリ版	22年度決算書、23年度予算書あり、旧家庭会、育友会の別称はP.T.A.
1703		兵庫県立高等学校長協会第一回総会議事予定	兵庫県教育委員会		昭和	24	1	10	ガリ版、3枚	「兵庫県立高等学校長協会規約」(1/10実施)等を含む
1704		協議事項	近畿二府四県教育委員会連絡協議会		昭和	24	1	14	ガリ版、2枚	近畿二府四県教育委員会連絡協議会(於滋賀県教育委員会事務局)協議事項、2枚目は「大坂府の教育白書について」
1705		昭和二十三年度高等学校中等学校卒業式に於ける式辞	兵庫県教育委員会		昭和	24	3	5	ガリ版	
1706		兵庫県教育委員会事務局の支局処務規程			昭和	24	4	1	ガリ版5枚、綴じ	兵庫県教育委員会事務局の支局処務規程について、4/1は規則適用開始日
1707	1	兵庫県立津名高等学校一覧			昭和	24	5	1	ガリ版、紐綴	津名高等学校封筒(5/28)に1701-1~3と封入
1707	2	昭和二十四年度入学者並将来二ヶ年間入学出願数調			昭和	24			ガリ版	校舎増築に関する表あり
1707	3	津名高校階上平面図			昭和				ガリ版	
1708	1	公立学校共済組合運営規則	公立学校共済組合兵庫支部		昭和	24	5		冊子	兵庫支部封筒に1708-1~6を封入
1708	2	国家公務員共済組合法により公立学校共済組合が現在行う給付種目			昭和	23	10		ガリ版	
1708	3	国家公務員共済組合法による共済組合の事業一覧表	大蔵省給与局		昭和	24	5	17	ガリ版	
1708	4	公立学校共済組合兵庫支部運営審議会規程			昭和				ガリ版、2枚	
1708	5	公立学校共済組合兵庫支部運営審議会議事規則			昭和				ガリ版	
1708	6	人事及び給与について各地区別校長会及公立学校共済組合趣旨徹底講習会	兵庫県教育長		昭和	24	6	6	ガリ版	
1709		兵庫県立洲本実業高等学校概況			昭和	24	5	26	ガリ版	校舎平面図あり
1710	1	陳情書 教員並に教育職員の待遇改善に関する陳情について			昭和				ガリ版	
1710	2	陳情書 司法警察官教員並に各関係職員の待遇改善に関する陳情について			昭和				ガリ版	
1710	3	要望書	兵庫県教職員組合洲本支部	兵庫県教育委員会	昭和	24	5	26	ガリ版	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1710	4	要望書に対する回答	兵庫県教育委員会	兵庫県教職員組合洲本支部	昭和	24	6	11	ガリ版	
1711		視察要覧	兵庫県立洲本高等学校		昭和	24	5		ガリ版、冊子	
1712		三原郡中学校長氏名			昭和	24	8		ペン書き、3枚	同封書類には、三原・津名両郡の小学校校長・首席、中学校校長・教頭名簿、津名郡町村長一覧を記す
1713		兵庫県会議員名簿			昭和	24	8		活字印刷	
1714		抗議文	兵庫県教職員組合第二十五回中央委員会	兵庫県教育委員会	昭和	24	9	14	罫紙、ガリ版	
1715		兵庫県立盲学校ろう学校教育後援会発起人会開催通知	山本隆三		昭和	24	9	20	活字印刷	作成者は発起人世話人代表
1716	1	司法保護委員任命書	法務総裁	永田亮一	昭和	24	11	1	墨書	1716-2と送付状(昭和25年5月22日)を同封
1716	2	神戸少年保護観察所管内淡路保護区配属書	法務総裁	永田亮一	昭和	24	11	1	墨書	
1717		給与ベース改訂の資料	近畿二府五県教育委員会		昭和	24	12	4	ガリ版、綴じ	
1718		給与ベース改訂に関する資料	大阪府教育委員会事務局教育調査課		昭和	24	12		ガリ版、わら半紙	「昭和24年12月4日人事院は…」とあり
1719		昭和24年度予算書	教育委員会		昭和	24			わら半紙33枚、ガリ版、紐綴じ	
1720	1	増員要求内訳			昭和				罫紙2枚	
1720	2	教職員再計算本俸実績及本省定員定額(制度)との比較表			昭和				ガリ版	
1720	3	六三ベース切替についての注意事項			昭和				ガリ版	
1720	4	淡路地区兵庫県立高等学校教員異動表			昭和				ガリ版	
1720	5	支局長市長及地方人事委員会推薦中学校長候補並県教育長選考校長候補一覧表			昭和				ガリ版	
1720	6	公立新制中学校整備計画概況	兵庫県教育委員会		昭和	24			ガリ版	23年度まで実施、24・25年度は計画
1720	7	学校職員の定数に就いて(小学校)			昭和				ガリ版、2枚	
1720	8	夜間高校上級部志望者学歴明細表			昭和				罫紙、ペン書き	
1721		表彰者一覧	兵庫県教育委員会		昭和	24			ガリ版	勤続年数26～45年の教育関係者などが対象
1722		兵庫県の昭和二十三年・二十四年の教職員定額について			昭和	24			原稿用紙	他に「小学校職員定員及所要額調」あり
1723		兵庫県立三原高等学校施設拡充計画の概要			昭和	24			ガリ版、紐綴じ	24年3月までの沿革、24年度以降の計画等
1724		兵庫県立盲聾学校沿革史			昭和	24			ガリ版	
1725		中学校職員定員及び所要額調			昭和				罫紙、ガリ版、紐綴じ	24年度予算計上額などの区分あり

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1726		町村合併の中学校に於ける社会科教育の本質について ―新教育展開のために―	原田稔		昭和	25	3	25	ガリ版、綴じ	作成者は三原郡組合立御原中学校教諭
1727		意見書	三原高等学校教諭	兵庫県教育委員会	昭和	25	4	3	罫紙2枚、墨書	松下速美校長就任反対の署名
1728		兵庫県児童福祉審議会委員任命書	兵庫県	永田亮一	昭和	25	5	20	活字印刷	
1729		保護司辞令	中央更生保護委員会	永田亮一	昭和	25	5	25	3枚	送付状を含む
1730		全国教育委員会連絡協議会幹事会記録概要			昭和	25	6	7	ガリ版、綴じ	
1731		東京大相撲興行に関する質問状	洲本検察審議会	永田亮一	昭和	25	6	23		兵庫県共同日赤募金淡路地区委員会主催の相撲に関する事件
1732		神戸保護観察協会設立趣意書			昭和	25	6		活字印刷	
1733	1	教育情報	全国教育委員会連絡協議会、都道府県教育長協議会		昭和	25	7	13	ガリ版、紐綴じ	
1733	2	教育情報 第四号	全国都道府県教育委員会委員協議会		昭和	26	11	7	ガリ版、紐綴じ	
1734	1	決議	全国教育委員会委員連絡協議会		昭和	25	7		ガリ版	教育職員免許法認定講習について
1734	2	六三制校舎整備に関する陳情	全国教育委員会委員連絡協議会		昭和	25	7		ガリ版	
1735		職業教育法関係資料			昭和	25	7		冊子	2部あり
1736		教育費基準財政需要額調	兵庫県教育委員会		昭和	25	8	10	ガリ版、綴じ	
1737		兵庫県教育委員会協議会			昭和	25	8	22	ガリ版、綴じ	協議事項
1738		現況報告書	三原高等学校移転委員会		昭和	25	8	25	ガリ版、3枚	25年8月20日付の亮一宛三原高校移転新築関連決定報告あり
1739		教育委員会法施行令の一部改正について	文部省調査普及局長	教育委員会	昭和	25	8	28	ガリ版、綴じ	「教育委員会法施行令の一部を改正する政令」をホッチキス留め
1740		同和教育の手引	兵庫県教育委員会学校指導課		昭和	25	8		印刷、綴じ	
1741		陳情書	兵庫県立三原高等学校		昭和	25	9	6	ガリ版、綴じ	移転改築の件
1742		陳情書	兵庫県立津名高等学校		昭和	25	9		ガリ版、綴じ	運動場拡充の件
1743	1	私立学校法制定記念の葉		兵庫県私学総連合会	昭和	25	10	14	冊子	
1743	2	私立学校法			昭和				印刷、綴じ	
1744		教育委員選挙投票結果一覧			昭和	25	11	10	ガリ版	
1745		昭和25年度県立高等学校校舎増築計画一覧表			昭和	25			ガリ版	
1746	1	昭和二十五年度県立洲本高等学校々舎建築その他工事予算金額表			昭和	25			ガリ版	

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1746	2	昭和二十五年度県立津名高等学校々舎建築其他工事予算金額表			昭和	25			ガリ版	
1746	3	昭和二十五年度県立三原高等学校々舎建築其他予算金額表			昭和	25			ガリ版	
1746	4	昭和二十五年度県立淡路農業高等学校校舎建築其他工事予算金額表			昭和	25			ガリ版	
1746	5	昭和二十五年度県立洲本実業高等学校々舎建築其他工事予算金額表			昭和	25			ガリ版	
1746	6	昭和25年度県立学校建築工事其他予算金額表			昭和	25			ガリ版、綴じ	
1746	7	アメリカ教育使節団に対する要望書			昭和				ガリ版、綴じ	
1746	8	九月県会追加要求一覧表	教育委員会		昭和				ガリ版、綴じ	
1746	9	県立学校校舎其他災害復旧工事予算金額一覧表			昭和				ガリ版、綴じ	
1747		昭和二十五年度社会教育の方針	兵庫県社会教育課		昭和	25			ガリ版、綴じ	
1748		新制中学校校舎整備状況	兵庫県教育委員会		昭和	25			ガリ版	
1749	1	要望並報告事項	教育委員会		昭和	25			ガリ版、綴じ	「兵庫県教育委員会事務局部課長係長氏名一覧」、兵庫県教育委員会事務局処務規定(4/6付)を添付
1749	2	近畿府県教育委員会連絡会専門委員会会議録			昭和	25	6	7	ガリ版	出席者名簿を添付
1750		近畿府県教育委員会連絡協議会専門委員会			昭和	26	1	22	ガリ版	
1751		教育委員会制度協議会第一回総会における文部事務次官説明要旨			昭和	26	2	28	ガリ版、綴じ	
1752		P.T.A.『叱る教育か、叱らぬ教育か』			昭和	26	3		ペン書き	『主婦の友』掲載の池田・霜田両氏対談、裏面に前田(主事)「新教育はどうあるべきか」を筆記
1753		教育委員会制度参考資料	大阪府教育委員会		昭和	26	4		ガリ版、綴じ	26年2・4月の調査
1754	1	日赤共募分区(会)長会議順序			昭和	26	9	8	ガリ版	863-1・2、1754-2~6と共に兵庫県共同募金委員会封筒に入れる
1754	2	昭和二十六年共同募金推進要綱			昭和	26	9	8	ガリ版	
1754	3	淡路地区社会福祉連合会設立趣意書			昭和	26	9	13	ガリ版	
1754	4	事業要目			昭和				ガリ版	
1754	5	淡路地区社会福祉連合会規約案			昭和				ガリ版	
1754	6	昭和二十六年 淡路地区社会福祉連合会収支予算書			昭和	26			ガリ版	
1755		兵庫県教育の振興方策	豊田喜唯		昭和	26	9	15	ガリ版、綴じ	作成者は加古川東高等学校所属
1756		産業教育振興法	兵庫県教育委員会事務局学校指導課		昭和	26	9		ガリ版、綴じ	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1757	1	児童福祉のために		厚生省	昭和	26			冊子	
1757	2	第二期兵庫県児童福祉審議会委員名簿			昭和				ガリ版	1757-1に挟む
1758		昭和廿六年度十一月県会追加予算提案事項	教育委員会		昭和	26			ガリ版、綴じ	「要求単価算出基礎」を添付
1759		新しい義務教育費国庫負担法案の概要			昭和				印刷、2枚	全教委教議会「気味教育費国庫負担法を制定せよ」を含む、27年度予算における負担金の計上困難について触れる
1760		兵庫県教員養成所設置案の審議依頼のこと	堀隆三	田中保太郎	昭和	27	4	25	ガリ版、綴じ	作成者は兵庫県教育長、田中は神戸大学長
1761		昭和二十七年指導助言の要項	学校指導課		昭和	27			ガリ版、綴じ	
1762		近畿二府五県教育委員会専門委員会の協議資料			昭和	27			ガリ版、綴じ	市町村の地方教育委員会を11/1までに設置する旨を明記
1763		兵庫県加西郡北条町を即時三級地に引上げるための陳情書	北条町全官公庁級地引上促進委員会	永田亮一	昭和	28	7	5	ガリ版、紐綴じ	兵庫県立北条高等学校長相原寅松より永田亮一宛に送ったもの、送付状(3枚組、封筒入)あり
1764		人事院所管前における基準			昭和	28	8	7	ガリ版、綴じ	
1765		由良町会研究委員の調査おしらせ	町会研究委員		昭和	29			ガリ版、綴じ	由良町町村合併に関して、前年10月に町村合併促進法施行
1766	1	教師の心構え	兵庫県立津名高等学校		昭和	32			ガリ版	
1766	2	夏期休暇中の生徒心得	兵庫県立津名高等学校		昭和	32	7		印刷	
1767		四月二十八日近畿府県教育委員会連絡会議付議事項			昭和		4	28	ガリ版	「四月二十七日近畿府県教育委員会連絡会議出席者」とホッチキス留め、占領期に作成(「軍政府」の表記あり)
1768		公民教育に関する連絡協議会記録	兵庫教育委員会指導部社会教育課		昭和		5	27	ガリ版、綴じ	
1769		洲本家事審判所参与員及調停委員名簿			昭和				半紙2枚、ガリ版、綴じ	27名分の名簿、23番目に亮一(会社重役)
1770		所長相互連絡会議審議事項			昭和				わら半紙、ガリ版	
1771		補導所入所用書類			昭和				活字印刷	兵庫県の補導所への入所希望者に対する推薦書・入所願書・身体検査書・誓約書
1772		木工技術員募集要綱	洲本木工補導所		昭和				ガリ版	
1773		教育委員会案			昭和				わら半紙、ガリ版	小学校学級数と教職員の比率
1774		兵庫県職員名簿		永田亮一	昭和				ガリ版、2枚	2部あり、亮一は教育委員
1775		教育委員の資格 教育委員の信条 教育委員の綱領			昭和				ガリ版、冊子	
1776		教育委員の心得	ラーラビー、ローレンス・エル		昭和				ガリ版、綴じ	作成者はロサンゼルス教育委員
1777		部長制事務局案			昭和				ガリ版	教育委員会
1778		教育委員会参考資料			昭和				冊子、ガリ版	
1779	1	教育委員参考資料 教育委員会と学校方針の樹立	Johnson, K. A.		昭和				ガリ版、綴じ	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1779	2	教育委員参考資料(教職員と教育委員との関係)			昭和				ガリ版、綴じ	
1780		教育委員選挙特報	兵庫教職員組合 三原支部		昭和				ガリ版	第一号と第二号あり
1781		公私立学校の比較			昭和				ガリ版、2枚、綴じ	昭和25年3月以降作成、高等学校以下について
1782		三原郡北阿萬中学校建築並設備計画書	三原郡北阿萬村		昭和				ガリ版、紐綴じ	
1783		試験問題			昭和				活字印刷、綴じ、2冊	
1784		小学校の教員定数について			昭和				罫紙、ガリ版、紐綴じ	兵庫県原稿用紙を使用
1785		兵庫県会常任委員会名簿			昭和				ガリ版	ゲラ刷り1枚
1786	1	関西地方の厚生公園としての淡路島	聖地淡路顕彰会		昭和				活字印刷	
1786	2	厚生地としての淡路島	聖地淡路顕彰会		昭和				活字印刷	
1787		地方財政平衡交付金算出資料			昭和				ガリ版、綴じ	道府県分
1788		公認淡路由良国際競漕場促進同盟趣意書	由良国際競争場 促進同盟		昭和				ガリ版	
1789		由良町漁業協同組合連合会規約案			昭和				ガリ版	第17条まで、裏面に「国立公園集団施設地区成ヶ島の開発に就て」(昭和28年頃)を筆記
1790		共同募金に関する意見	田村昌義		昭和	24			活字印刷	亮一兵庫県共同募金委員会会長就任通知及び共同募金資料
1791		共同募金に関する件			昭和	27	7	31	ガリ版、綴じ	覚書1枚と1790の同一資料あり
1792		日本赤十字社兵庫支部委員委嘱状	岸田幸雄	永田亮一	昭和	25	3	20	罫紙、墨書	
1793		県共同募金会改革意見	兵庫県共同募金 会理事		昭和	26			ガリ版、綴じ	
1794		1951 共同募金報告書	兵庫県共同募金 委員会		昭和	27	3	12	活字印刷	
1795	1	共同募金功績者表彰(案)	兵庫県共同募金 会	永田亮一	昭和	27	5	24	ガリ版	1795-1~6で封入
1795	2	定例優良地区等表彰			昭和				ガリ版	
1795	3	社会福祉法人兵庫県共同募金会定款			昭和				冊子	
1795	4	臨時委員総会に兼ねて新設社会福祉法人兵庫県共同募金会第一回評議会開催の件	滝川清一	委員	昭和	27	5	29	タイプ	作成者は募金会長
1795	5	昭和27年度国民たすけあい共同募金運動要領	兵庫県共同募金 会		昭和	27			冊子	
1795	6	標語・バッジとポスターの図案公募	兵庫県共同募金 会		昭和	27			印刷	
1796	1	兵庫県共同募金会第一回評議員会議事報告	滝川清一		昭和	27	6	6	ガリ版	「第一回評議員会」(6/5)を含む、作成者は募金会長、1796各史料と共に封入
1796	2	昭和二十六年兵庫県共同募金会募金委員会決算書	兵庫県共同募金 会	永田亮一	昭和	27			ガリ版、2枚	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1796	3	顧問名簿			昭和				ガリ版、綴じ	
1796	4	五年間に於ける兵庫県のあゆみのあと	兵庫県共同募金会		昭和	27	5	31	冊子	1795-3と同一の資料を含む
1797		共同分会・日赤分区長会議協議事項			昭和	27	8	2	ガリ版、綴じ、10枚	
1798		田村本会理事声明文に対する検討	近藤隆司		昭和	27	8		罫紙、ガリ版	926を封入、田村兵庫県共同募金会理事声明文に対する検討1部、別紙作成方針1枚、作成者は兵庫県共同募金会事務局長
1799	1	評議員・役員名簿	兵庫県共同募金会		昭和	27			ガリ版、綴じ	1795-5と同一の史料2部あり、1799-1～5で封入
1799	2	昭和二十七年度配分大綱案	兵庫県共同募金会		昭和	27			ガリ版	2種類あり
1799	3	七大府県実募金目標額表			昭和				ガリ版	
1799	4	昭和二十七年度支会募金目標額A、B内訳表			昭和	27			ガリ版	
1799	5	社会福祉法人共同募金会 支部会則準則(案)			昭和	27			ガリ版	
1800		要求事項			昭和	27			ガリ版	兵庫県共同募金会定款改正
1801		共同募金関係新聞社説			昭和				新聞切抜き3枚	
1802		社会福祉法人兵庫県共同募金会定款			昭和				ガリ版、冊子	1795-3と同一
3-3-2 政治関係										
1803		選挙執行に関する連合軍布告	兵庫県知事		昭和	21	4	5		
1804	1	倭文村長就任挨拶状	永田亮一		昭和	21	5		封なし、ガリ版	村長就任挨拶
1804	2	永田亮一挨拶状	永田亮一		昭和				葉書	亮一選挙推薦用他、未使用
1805	1	民主党離脱と新政党樹立について全国の同氏諸君に告ぐ	斎藤隆夫		昭和	23	3		活字印刷	1805-1～4は亮一宛原健三郎封筒に封入
1805	2	宣言			昭和	23	3	15	活字印刷	新政党結成
1805	3	新党結成趣意書			昭和				活字印刷	原健三郎の印あり
1805	4	基本政策			昭和	23	3		活字印刷	
1806		昭和二十五年六月四日選挙 参議院全国選出議員候補者選挙公報	兵庫県選挙管理委員会		昭和	25	6	4	新聞紙4枚	「昭和二十五年六月四日選挙 参議院地方選出議員候補者選挙公報」を含む
1807		公職選挙法の解釈について	文部省調査普及局長	各教育委員会	昭和	25	8	19	ガリ版、綴じ	
1808		衆議院議員兵庫県選挙区別・候補者別得票一覧表			昭和	27	10		冊子	2部あり
1809		有権者・永田得票数 市町村別一覧			昭和	27	10	1	印刷、ペン書き	
1810		永田亮一候補(四〇才)応援演説用参考資料			昭和	27			活字印刷	
1811	1	公認証	自由党本部	永田亮一	昭和	28	3	20		1811-2と封入、吉田茂総裁名義

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1811	2	総理推薦署名	吉田茂他	永田亮一	昭和				墨書、印刷、2枚	
1812		国会報告演説会			昭和	28	10	25	ペン書き	於 福良町公会堂
1813		衆議院議員選挙広告の取扱いについて	読売新聞社広告部		昭和	30	1		活字印刷	永田亮一ポスター案のメモ書きあり
1814	1	選挙新聞広告切抜き			昭和	30	2	14	新聞切抜き12枚	33年5月の広告等あり
1814	2	選挙新聞広告掲載関係書類	読売新聞社、日本電報通信社		昭和	30	2		4枚	
1815	1	ヨゴレた政界をきれいに	永田亮一	平林広人	昭和	30			葉書	2月選挙用、亮一43歳、日本民主党政務調査会副会長、加藤藤太郎名刺2枚あり
1815	2	永田君推薦の言葉	鳩山一郎		昭和	30			葉書	
1815	3	永田亮一選挙応援用経歴			昭和				手書き	
1816		淡路各地域別街頭演説資料			昭和	30	2		ペン書き、45枚	「共同運搬船も建造」「昭和33年度起債金額調」等の演説覚書を一括封入
1817		今次選挙経過と其反省	洲本事務所		昭和	30			冊子、ガリ版	亮一43歳時の選挙(2月実施)
1818	1	自由民主党兵庫県支部連合会 昭和三十一年度収支予算書(案)	自由民主党兵庫県支部連合会		昭和	31	1	1	ガリ版、綴じ	～12/31分、1818-1～7で封入
1818	2	旧民主党・自由党資産引継の概要			昭和	30			ガリ版、綴じ	
1818	3	自由民主党兵庫県支部連合会役員名簿			昭和	30	12	10	ガリ版、綴じ	
1818	4	自由民主党 兵庫県支部連合会規約			昭和				活字印刷	入党申込書を含む
1818	5	支部設置要綱			昭和				ガリ版	
1818	6	最近衆議院・参議員・知事選挙結果一覧表			昭和				ガリ版	
1818	7	日本式社会主義			昭和				新聞切抜き	
1819		憲法改正「自主憲法」	広瀬久忠		昭和	31	1	4	ペン書き、2枚	
1820	1	自由民主党 兵庫県支部連合会婦人部規約			昭和	31	5	3	活字印刷	
1820	2	宣言	自由民主党兵庫県支部連合会婦人部結成大会		昭和	31	5	3	活字印刷	
1820	3	自由民主党	自由民主党		昭和				活字印刷	チラシ
1820	4	今年の婦人の予算	自由民主党婦人局		昭和				活字印刷	
1821		加賀市制の実現について			昭和	32	4		冊子、ガリ版	
1822	1	第二回自由民主党兵庫県支部連合会大会	自由民主党兵庫県支部		昭和	32	6	2	ガリ版、綴じ	
1822	2	昭和三十二年 第二回定時大会資料	自由民主党兵庫県支部連合会		昭和	32			冊子、ガリ版	
1822	3	高速自動車国道法			昭和	32			冊子、ガリ版	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1822	4	国土開発縦貫自動車道建設法			昭和	32			冊子、ガリ版	法律第68号
1823		各国の議員歳費			昭和	32			罫紙、ペン書き	
1824	1	政権大綱(選挙公約)案	自由民主党		昭和	33	4	23	タイプ、綴じ	1824-1~5で封入
1824	2	自由民主党はかく公約する —社会党提案の内閣不信任案を撃砕する—	三木武夫		昭和	33	4	25	タイプ、綴じ	
1824	3	お願い			昭和				原稿用紙3枚、ペン書き	
1824	4	政見			昭和				原稿用紙、鉛筆書き	
1824	5	朝日新聞切抜き			昭和	33	4		新聞切抜き3枚	4/26分あり
1824	6	テープレコーダー演説原稿	岸信介		昭和	33	4	21	原稿用紙、ペン書き	永田亮一推薦用、兵庫県第二区有権者向け、破損
1825		衆議院議員候補者選挙公報 兵庫県第二区	兵庫県選挙管理委員会		昭和	33	5	22	新聞紙	候補者紹介、2部
1826	1	参議院全国選出議員候補者選挙公報	兵庫県選挙管理委員会		昭和	34	6	2	新聞紙	選挙関連
1826	2	参議院兵庫県選出議員候補者選挙公報	兵庫県選挙管理委員会		昭和	34	6	2	新聞紙	
1827	1	御挨拶	公明選挙推進協会		昭和	38	10	23	活字印刷	近藤時郎(責任者)・井上日召・橋孝三郎・三上卓(以上顧問)等の名義
1827	2	衆議院議員立候補者に対する公明選挙推進協会の五つの質問状	公明選挙推進協会		昭和	38	10	23	活字印刷	
1827	3	公明選挙推進協会 協会創立の意義	公明選挙推進協会		昭和				活字印刷	
1828		昭和38年総選挙新聞広告			昭和	38			新聞切抜き	
1829	1	永田亮一後援会趣意書	永田亮一後援会		昭和	41			活字印刷	
1829	2	永田亮一後援会規約			昭和				活字印刷	
1830		昭和42年総選挙新聞広告			昭和	42			新聞切抜き、活字印刷	広告案内を含む
1831		憲法改正時期尚早、再軍備急がず			昭和				タイプ、綴じ	演説資料
1832		兵庫県新聞広告(第一区)			昭和	21	4	5	新聞切抜き	第一区立候補者一覧
1833		三原地区選挙実施対策基本要領	永田亮一選挙事務所		昭和				ガリ版	
1834		参議院地方選出議員候補者氏名表			昭和				活字印刷	投票日6/3
1835		自由民主党パンフレット			昭和				活字印刷	
1836		衆議院議員選挙人名簿			昭和				ガリ版	淡路地域、登録確定人員数
1837		衆議院議員選挙兵庫県第二区名細表			昭和				印刷、手書き	
1838		神戸新聞社の申入れによる座談会開催について			昭和				ガリ版	
1839		全国区神崎キイチ選挙参考資料			昭和				活字印刷	「応援弁士、部内用」

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1840	1	選挙公報掲載申請についての注意事項	兵庫県選挙管理委員会		昭和				タイプ、綴じ	1840-2・3と封入
1840	2	選挙公報掲載文原稿記載上の注意事項	兵庫県選挙管理委員会		昭和				活字印刷	
1840	3	見本 選挙公報記載			昭和				活字印刷	
1841		全淡凝国会議事規則			昭和				ガリ版	
3-3-3 会社関係										
1842		総勘定元帳残高表	王子製紙		昭和	13			2枚	昭和13年上半期
1843		王子製紙本社職員住所録		永田亮一	昭和	16	12		冊子	
1844	1	株主総会開催通知	淡路交通		昭和	21	10		活字印刷	
1844	2	七月一日改正商法実施に伴う株式取扱についての御注意	淡路交通		昭和	26	6	30	活字印刷	
1844	3	大株主名簿			昭和	24	9	30	ガリ版	淡路交通
1844	4	委任状	淡路交通		昭和	24	10		活字印刷	10/26株主総会
1844	5	第七拾貳回株主総会招集御通知	淡路交通		昭和	25	4	11	活字印刷	4/26開催
1845	1	役員会議案			昭和	21	10	25	タイプ	1845-1~25は淡路交通関連書類として共に保存
1845	2	役員会			昭和	21	12	20	タイプ	
1845	3	役員会議題			昭和	22	8	5	タイプ	
1845	4	役員会議題			昭和	22	12	5	タイプ	
1845	5	役員会議題			昭和	23	2	5	タイプ	
1845	6	役員会議題			昭和	23	4	10	タイプ	
1845	7	役員会議題			昭和	23	5	17	タイプ	
1845	8	役員会議題			昭和	23	6	10	タイプ	
1845	9	役員会議題			昭和	23	9	4	タイプ	事業計画、借入金残高表、要求事項と共に綴じる
1845	10	臨時役員会			昭和	23	12	27	タイプ	
1845	11	役員会議案			昭和	25	7	5	ガリ版	
1845	12	役員会議題			昭和	26	6	5	ガリ版	
1845	13	役員会議題			昭和	26	7	2	タイプ	
1845	14	役員会議題			昭和	26	8	3	タイプ	
1845	15	社報 No.10			昭和	22	8	2	ガリ版	
1845	16	淡路交通株式会社取締役会規則			昭和	26			タイプ	
1845	17	淡路交通株式会社定款(改正案)			昭和	26			タイプ、綴じ	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1845	18	淡路交通株式会社株式取扱規則(案)			昭和				タイプ、綴じ	
1845	19	ストバヤリ 私鉄経理の実態は			昭和	26	7	26	新聞切抜き	朝日新聞
1845	20	電化費内訳表			昭和				ガリ版	
1845	21	改正商法の一年			昭和	26	6	30	新聞切抜き	
1845	22	損益計算書			昭和	22	10	1	ガリ版	
1845	23	待遇改善案			昭和	21	10	25	ガリ版	
1845	24	労働協約書			昭和	21			ガリ版	
1845	25	淡路交通社債発行限度に関する覚書			昭和				ペン書き	旭化成参考書類(資産再評価、社債募集)の裏面
1846	1	第七拾壱回株主総会開催御通知	淡路交通		昭和	24	10	11	活字印刷	
1846	2	定時株主総会招集御通知	淡路交通		昭和	26	4	10	活字印刷	
1847	1	第七拾壱回営業報告書	淡路交通		昭和	24	10		冊子	
1847	2	第七拾参回営業報告書	淡路交通		昭和	25	10		冊子	
1847	3	第七拾六回営業報告書	淡路交通		昭和	27	4		冊子	
1847	4	役員会議題	淡路交通		昭和	27	11	4	謄写版	「1億円に増資する案」と「要求書」(私鉄労働者として)を添付
1847	5	淡路交通株式会社定款			昭和	26	7	1	活字印刷	改正案と現案の比較
1847	6	大株主名簿	淡路交通		昭和	25	8	11	ガリ版	
1847	7	委任状勧誘に関する参考書類	淡路交通		昭和	27	10		活字印刷	土屋恒治社長の名で作成
1847	8	第七十七回定時株主総会招集御通知	淡路交通		昭和	27	10	10	活字印刷	
1847	9	議決権の代理行使勧誘に関する参考書類	淡路交通		昭和	27	10		活字印刷	土屋恒治社長の名で作成
1848		優待乗船券	丸正汽船		昭和	27	1	1	カード3枚	地方鉄道軌道乗車証・東京都電車自動車優待乗車証を含む
1849	1	事業税の改正に関する私鉄の要望(案)			昭和	30	3	22	ガリ版、綴じ	「私鉄経営者協会」の封筒に1849-1~11を一括封入
1849	2	事業税の外形標準課税に対する意見			昭和				ガリ版、綴じ	
1849	3	地方鉄道業及び軌道業に対する事業税の現状について	運輸省鉄道監督局		昭和	30	4	5	ガリ版、綴じ	
1849	4	鉄軌道の収入別、所得率別会社数調	運輸省鉄道監督局		昭和	28			ガリ版	
1849	5	外形標準課税と所得課税の比較			昭和				ガリ版	
1849	6	営業収支の推移と事業税負担の状況			昭和				ガリ版	
1849	7	地方税の内訳			昭和	28			ガリ版	
1849	8	最近に於ける事業税の実状			昭和	30	3	10	ガリ版	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1849	9	地方鉄道業及び軌道業の事業税課税標準比較調	運輸省鉄道監督局		昭和	28			ガリ版、綴じ	
1849	10	国会議員名簿			昭和				ガリ版、2枚	
1849	11	私鉄現状報告会 案内状	私鉄経営者協会	国会議員	昭和	30	12	17	タイプ	
1850		賃貸契約書	淡路交通		昭和	29	4	1	ガリ版、綴じ	
1851	1	淡交タクシー役員会			昭和	29	7	5	ガリ版、2枚	
1851	2	地方鉄道軌道整備法			昭和	28	8	5	ガリ版、綴じ	
1852		第八十一回定時株主総会招集御通知	淡路交通		昭和	29	10	25	活字印刷	
1853		株主総会召集通知	淡路交通		昭和	31	10	15	活字印刷	
1854		役員会議題			昭和	31	10	30	ガリ版	淡路交通作成か
1855		役員会議題	淡路交通		昭和	32	10	10	ガリ版、青焼き	昭和32年9月分収入実績対前年比較表、貸借対照表あり
1856	1	淡路交通従業員組合役員名簿			昭和				ガリ版	
1856	2	淡鉄流行歌			昭和				出納帳断片、鉛筆書き	
1857	1	第五十七回営業報告書	東京急行電鉄		昭和	25	6		活字印刷	昭和25年上期
1857	2	第五十八回営業報告書	東京急行電鉄		昭和	25	10		活字印刷	昭和25年下期
1858		第六回営業報告書	京浜急行電鉄		昭和	25			活字印刷	昭和25年下期
1859		資産再評価法案	財務課長		昭和	25			ガリ版、冊子	
1860		『配当金支払調書』写御送附の件	日東化学工業	永田夫佐子	昭和	26	8		活字印刷、2枚	
1861		無償新株券引換御案内	十条製紙		昭和	26	9	10	活字印刷	株主宛送付状あり
1862		臨時株主総会決議御通知	帝国人造絹糸		昭和	26	9	20	活字印刷	
1863		臨時株主総会決議御通知	東京電力株式会社		昭和	26	10		活字印刷	「臨時株主総会における会長挨拶」もあり
1864		定時株主総会招集御通知	日東化学工業	株主各位	昭和	26	11	5	活字印刷	総会は昭和26年11月24日に開催
1865		端数株式の御買増又は御売却の斡旋について	東京瓦斯株式会社		昭和	26	11	6	活字印刷	案内状
1866		第百四十九回(清算第三回)定時株主総会招集御通知	王子製紙	永田亮一	昭和	26	11	10	活字印刷	
1867		第十一回定時株主総会並に臨時株主総会招集御通知	鐘淵紡績	永田亮一	昭和	26	11	10	活字印刷	
1868		定時株主総会決議御通知	日本軽金属	永田亮一	昭和	26	11	30	活字印刷	
1869		株主総会決議	苫小牧製紙	永田亮一	昭和	26	12	1	活字印刷	11/30株主総会
1870	1	臨時株主総会招集通知	神戸製鋼所		昭和	26	8	8	活字印刷、2枚	神戸製鋼所封筒に1870-2・3と封入
1870	2	臨時株主総会招集通知	帝国人造絹糸		昭和	26	9	6	活字印刷	

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1870	3	十条製紙株式会社定款改正案	十条製紙		昭和				活字印刷、2枚	「証券取引委員会規則第十三号に基づく参考書類」あり
1871		新株割当竝に払込御通知	昭和電工	永田亮一	昭和	26	10	24	活字印刷	定時株主総会通知等あり
1872		第百七期営業報告書	淡陶		昭和	27	1	19	活字印刷	「臨時株主総会及定時株主総会招集御通知」あり
1873		貸借対照表(案)			昭和	27	3	31	活字印刷、4枚	1/31は改正日、日本コランダム定款、譲渡証書用紙、会社定款を含む
1874	1	帝国人造絹糸定款変更案	帝国人造絹糸		昭和				活字印刷	1874-2と封入
1874	2	株式取扱規程	帝国人造絹糸		昭和				活字印刷	
1875		帝国人造絹糸株式取扱規則			昭和				活字印刷	
		3-3-4 その他								
1876		新日本国憲法発布に際して	全国町村長会		昭和	21	10	16	活字印刷	
1877	1	家屋接收交渉経過報告	和田義隆		昭和	22	3	4	便箋、ペン書き	名簿・計算書あり、和田宛亮一封筒に1877-2と封入
1877	2	Stickman宛Huggins, Frank B.書簡	Huggins, Frank B.	Stickman	昭和	22	3	3	タイプ	英文
1878		保険契約復活請求書	帝国生命		昭和	22	4	10		支払表・送付状等と封入、4/10は発送日
1879		高田寛略歴			昭和	22			活字印刷	高田(49歳)は日本交通公社理事長
1880		城崎基督教会々堂建築資金募集趣意書	日本基督教団城崎教会	永田亮一	昭和	26	5		用紙	
1881	1	福田眉仙画伯日米親善寄贈絵巻後援会趣旨	福田眉仙画伯日米親善寄贈絵巻後援会	永田亮一	昭和	27			活字印刷	封筒裏面に福田眉仙の名と住所等あり、宛先無し
1881	2	硯歴	福田眉仙		昭和				活字印刷	
1881	3	出陳目録	福田眉仙		昭和				活字印刷	福田眉仙画伯日米親善寄贈絵巻
1882		昭和廿八年度兵庫県三原郡榎列村実態調査	榎列村全官公庁級地引上促進委員会		昭和	28	6		ガリ版、綴じ	
1883	1	酪農振興法	淡路酪農振興対策委員会		昭和	29	5	29	冊子	
1883	2	集約酪農地域指定に関する請願書	淡路酪農振興対策委員会		昭和	29	6		冊子、ガリ版	
1884		国土開発縦貫自動車道建設審議会委員名簿			昭和	32			タイプ、綴じ	首相岸信介、農相井出一太郎、通産大臣水田三喜男、運輸大臣宮沢胤男
1885		挨拶状			昭和	32	3	15	葉書	
1886		店頭装飾コンクール審査員委嘱状	淡路商工会議所	永田亮一	昭和	32	11	19		
1887		「水質汚濁規制法」を急げ	清浦雷作		昭和	33	7	9	新聞切抜き	『毎日新聞』掲載
1888		将兵帰還促進聯盟に関する書類			昭和				ガリ版	
1889		運動展開の具体的方策			昭和				ガリ版	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1890		御願ひ	兵庫県津名郡傷 痍軍人会都志支 部	永田亮一	昭和				罫紙、ペン書き	
1891		三田対稲門リーグ戦			昭和				雑誌切抜き	
1892		この会を創るにあたって	生活科学研究会		昭和				ガリ版	
1893	1	淡路島地図			昭和					
1893	2	自四月至十月 鳴門観潮時刻早見表			昭和				ガリ版	
1894	1	An Opening Address			昭和				タイプ、ペン書き、2 種類	英文
1894	2	The Future of Awaji as A Senic Resort			昭和				便箋、ペン書き	英文
1895		英語劇台本			昭和				タイプ	英文
1896		神戸銀行依頼状	神戸銀行由良支 店		昭和				活字印刷	両面印刷の見本として使用
1897		淡路警官旧友会規約並に会員名簿			大正	6	11		印刷、紐綴じ	98に封入、淡路警官旧友会規約(6年11月改正) あり
1898	1	淡路十日会々員名簿			昭和	22	5		ガリ版	
1898	2	淡路十日会々員名簿			昭和	23			活字印刷	昭和23~27年分
1899		神戸地方裁判所管内 第八回戸籍及寄留事務 協議会聯合会出席者職氏名			昭和				活字印刷	神戸地方裁判所管内
1900		淡路三田会名簿		永田亮一	昭和				冊子	
1901		兵庫県美囊郡三木町の地域給指定に関する請 願書	兵庫県美囊地方 事務局		昭和	28			ガリ版、綴じ	42ページ、事務局長岡崎元次名義
1902		乳価安定対策に関する陳情書	陳情者一同	永田亮一	昭和	32	9	10	ガリ版、紐綴じ	陳情者は酪農協会関係者
1903		陳情書 仮屋漁港内荷揚場施設の位置の変更 方について	武田安一	永田亮一	昭和	32	10	15	罫紙、ペン書き、綴 じ	
1904		陳情書	牧重利	近畿電波監理局	昭和	32			罫紙、ガリ版	牧は三原郡緑村広田農業協同組合長
1905		陳情書	奥村湛堂		昭和		12	26	ガリ版、紐綴じ	奥村は兵庫県保育所連盟理事長
1906	1	履歴書	上島静男		昭和	24			墨書	
1906	2	履歴書	上島静男		昭和	24			墨書	
1907	1	堀木鎌三経歴			昭和	25	4		活字印刷	名刺もあり
1907	2	赤木正雄経歴			昭和				活字印刷	
1907	3	岡崎真一経歴			昭和				活字印刷	
1908		履歴書	山下裕久		昭和	27	10	10	罫紙、墨書	
1909		履歴書	祖山進司		昭和	32	10	6	墨書	
1910		全国高校雄弁連盟規約	全国高校雄弁連 盟		昭和	31	2	1	印刷、綴じ	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1911		全日本高等学校弁論大会実施要綱	全国高校雄弁連盟、兵庫県立三原高等学校		昭和	32	7	1	ガリ版	
1912		全国高等学校優勝弁論大会要綱	全国高校雄弁連盟、兵庫県立三原高等学校		昭和	32	8		ガリ版、2枚	
1913	1	東南アジア通信(一) —岸総理に随行して—	永田亮一		昭和	32	11		罫紙5枚、ペン書き	亮一は自由民主党代議士会副会長、メモ3枚あり、1913～1921は「岸総理東南アジア旅行」の箱に保存
1913	2	東南アジア通信(二) 岸ブームはカンボディアから	永田亮一		昭和	32	11	21	ペン書き、2枚	
1913	3	東南アジア通信(三) —岸総理に随行して— 国賓の有難味と悲哀	永田亮一		昭和	32	11	27	罫紙4枚、ペン書き	
1913	4	東南アジア通信(四) —岸総理に随行して—	永田亮一		昭和	32	11	26	ペン書き、4枚	11/26～27
1914	1	岸総理大臣一行第二次東南アジア諸国、オーストラリア、ニュージーランド訪問日及び行事予定概要	外務省アジア局総務参事官室		昭和	32	11	16	タイプ、綴じ	
1914	2	どこの国を廻ったか			昭和	32			ペン書き、4枚	
1915		東南アジア諸国概要	永田亮一		昭和	32			ノート	歴訪用メモ、新聞切抜きを挟む
1916	1	岸総理大臣御一行のカンボディアにおける行事日程(昭和二三.一一.一四現在)	在カンボディア日本国大使館		昭和	32	11	14	ガリ版、ペン書き、綴じ	
1916	2	カンボジア訪問 覚書	永田亮一		昭和	32			罫紙3枚、ペン書き	自治省罫紙
1916	3	アンコールワット訪問	永田亮一	関口寿一	昭和	32			ペン書き、4枚	関口は神戸新聞社所属、11/20付英字新聞切抜きあり
1917	1	国賓の有難味と悲哀	永田亮一		昭和	32	11	26	罫紙3枚、ペン書き	11/24のマラヤにおける出来事
1917	2	インドネシア訪問	永田亮一		昭和	32	11	29	ペン書き、2枚	11/28の出来事
1918	1	オーストラリア、ニュージーランド訪問	永田亮一		昭和	32	11	29	ペン書き、4枚	～12/1
1918	2	オーストラリア、ニュージーランド訪問	永田亮一	関口寿一	昭和	32	11	29	ペン書き、8枚	～12/1、12/1付英字新聞切抜きあり
1919		東南アジアより帰りて	永田亮一		昭和	32			原稿用紙等5枚、鉛筆書き	
1920		岸首相東南ア訪問の成果 米国訪問を控えての歴訪の意義	村田為五郎		昭和	32			活版、雑誌切抜き	作成者は時事通信社編集局長
1921	1	東南アジアから 岸総理に随行して 第一信	永田亮一		昭和	32	11	27	新聞切抜き	神戸新聞
1921	2	東南アジアから 岸総理に随行して 第二信	永田亮一		昭和	32	12	6	新聞切抜き	神戸新聞、他に「岸首相 外遊成果と国内政局」
1921	3	東南アジアの旅から帰って	永田亮一		昭和	32	12	11	新聞切抜き	神戸新聞
1921	4	BIG POLICE FORCE GUARDS JAPANESE P.M. IN SYDNEY "I ask you for understanding" Says Kishi	The Sun-Herald		昭和	32	12	1	新聞切抜き	
3-4 履歴資料										
1922		永田亮一戸籍			昭和	22	8	26	罫紙、ペン書き	戸籍謄本2通、印鑑証明1枚、10月29日付永田亮一宛橋本茂平書簡封筒に封入
1923		永田亮一略歴			昭和	24			3種類	亮一38歳

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1924		永田亮一履歴書			昭和	29			罫紙、ペン書き	亮一43歳
1925		永田亮一経歴			昭和	32			便箋、ペン書き	
1926		住所覚書			昭和				ペン書き	
1927		住所録			昭和				冊子	
1928		卒業証明書	慶応義塾大学	永田亮一	昭和	10	8	13	活字印刷、ペン書き、2枚	大学予科、大学経済学部修了証書
1929		売渡契約書	笠原益三	永田亮一	昭和	17	9	26	罫紙、ペン書き	
1930		別荘地賃借権利譲渡契約書	板垣キセ、永田亮一		昭和	17	9	28	ガリ版	893に封入、領収証あり
1931		転居通知	永田亮一		昭和	18	12		葉書	
1932	1	印鑑証明願	小石川区長	永田亮一	昭和	19	3	8		2部
1932	2	相続開始に関する事項申告書	水道橋税務署		昭和	19	3	25	活字印刷	付箋1枚あり
1933		都市疎開に伴ふ地方転出証明書	小石川区長	永田亮一	昭和	19	3	19		
1934		倭文村国民学校学務委員委嘱状	倭文村長	永田亮一	昭和	20	2	15	墨書	
1935		元由良飛行場跡地並に建物払下に関する願	永田亮一		昭和	20	11	20	罫紙、ペン書き	淡路農林学校設立発起人代表として起草
1936		財産税税額通知書・領収書			昭和	22	3	31		
1937		倭文村教育臨時委員委嘱状	倭文村長	永田亮一	昭和	22	8	4	ガリ版	
1938		開墾用納屋建設願			昭和	22	12	29		
1939		兵庫県教育委員推薦状	兵庫県教職員組合	永田亮一	昭和	23	9	4	罫紙、墨書	
1940		当選告知について	兵庫県選挙管理委員長	永田亮一	昭和	23	10	8	罫紙、ガリ版	10/5の県教育委員会委員選挙
1941		領収証	淡路交通	永田亮一	昭和	24	1	7		
1942		領収証書	長野県諏訪郡北山村役場	永田亮一	昭和	24	6	4	葉書	昭和24年度県税家屋税領収証書
1943		固定資産税徴税令書	長野県諏訪郡北山村役場	永田亮一	昭和	25	8	20	わら半紙、3枚	「固定資産税徴税令書」「納税管理人申告書」「納税管理人の申告について」あり
1944		会員之章	万世倶楽部	永田亮一	昭和					万世倶楽部は日本橋区(～昭和22年)にある
1945		領収証書			昭和					
1946	1	名刺 榎並正一	榎並正一		昭和		5	27	名刺	裏にメモ書きあり
1946	2	名刺 小寺謙吉	小寺謙吉	永田	昭和				名刺	当選祝、小寺は神戸市長
1946	3	名刺 雨松恒二	雨松恒二		昭和				名刺	假屋町遺族会長、東淡生活協同組合監事
1946	4	名刺 榎本清六	榎本清六		昭和				名刺	選挙管理委員
1946	5	名刺 原健三郎	原健三郎		昭和				名刺	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1946	6	名刺 古東章	古東章		昭和				名刺	兵庫県津井郵便局長
1946	7	名刺 森新之助	森新之助		昭和				名刺	
1946	8	名刺 中場傳右衛門	中場傳右衛門		昭和				名刺	
1946	9	名刺 浜中四郎	浜中四郎		昭和				名刺	
2374		感謝状	陸軍大臣	永田亮一	昭和	18	11	25	賞状	国防資材供出
2375		公認証 第二十九回衆議院議員総選挙	自由民主党総裁	永田亮一	昭和	35	10	10	賞状	
4 俳句関係・写真										
1947		俳句	永田秀次郎		大正	4	10	14	巻紙、ペン書き	388-2に封入(作成日は消印日)、高浜虚子に見てもらった句か
1948	1	大礼雑詠	永田秀次郎		大正	4			墨書、紐綴じ	388-3、1948-2と封入
1948	2	函嶺雑詠	永田秀次郎		大正	7	6	29	罫紙、墨書、紐綴じ	
1949		震災雑詠	永田秀次郎		大正	13	2	1	雑誌切抜き	ホトギス27巻5号
1950		雲の峯	永田秀次郎		昭和	5			罫紙、ペン書き、冊子	句と雑記
1951		短歌草稿	永田秀次郎		昭和	14	1		原稿用紙、ペン書き	
1952		虚子と碧梧桐	永田秀次郎		昭和	16	1		原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	随筆
1953		句集原稿	永田秀次郎		昭和	16	8		原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1954	1	南洋雑詠	永田秀次郎		昭和	17	10	27	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1954	2	南洋雑詠	永田秀次郎		昭和	17	12	27	墨書、色紙帳	
1955		南洋の歌	永田秀次郎		昭和	17	12		原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	和歌
1956		俳句より和歌へ	永田秀次郎		昭和	17			原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	9月以降作成(南方赴任中)
1957		近詠	永田秀次郎		昭和				原稿用紙、ペン書き	
1958		復興祭	永田秀次郎		昭和					俳句、亮一宛永田譲助封筒に入れる
1959		秀次郎作俳句色紙	永田秀次郎						色紙8枚	
1960		俳句	永田秀次郎						ペン書き、8枚	
1961		永田秀次郎の栄転を祝す俳句	大谷正信他		大正	5	5		墨書、7枚	栄転祝いに際して書送付の件(秀次郎宛若槻保治葉書同封)
1962	1	雑詠 虚子選			昭和	13	12		雑誌切抜き、紐綴じ	
1962	2	雑詠 虚子選			昭和	16	4		雑誌切抜き、紐綴じ	183~210ページ
1963		永田先生の句について	静石		昭和				雑誌切抜き	日中戦争以降
1964		俳句 秀次郎栄転祝い	白楊						短冊	2首
1965		永田大人の歌	佐々木信綱		昭和	18	11	23	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1966		青嵐忌における句集			昭和	21	9	29	罫紙、墨書	倭文村亮一宅にて開催
1967	1	ホトゝギス六百号記念 全淡俳句大会投句集			昭和	21	10	27	ガリ版	於 洲本八幡神社金天閣
1967	2	ホトゝギス六百号記念 全淡俳句大会出句者名簿			昭和	21			活字印刷	
1968		蛭狩句会案内	島俳句会	永田亮一	昭和		6		ガリ版	6/15(日曜)開催、昭和22年作成か、ホトゝギス同人中村若沙歓迎俳句大会案内同封
1969		青嵐居士修忌俳句大会開催通知	青嵐吟社		昭和	25	9	10	活字印刷	秀次郎七回忌
1970		永田青嵐句碑に献詠の句・歌・詩	故永田秀次郎氏記念句碑建設会		昭和	27	12	8	半紙9枚、タイプ、綴じ	ホッチキスどめ、句碑除幕式に際して
1971		青嵐忌 萩 選句集	永田青嵐十周忌記念俳句会		昭和	28	9	20	ゲラ5枚、ガリ版、綴じ	
1972		俳句ノート	永田亮一		昭和				ノート、ペン書き	俳句草案、淡路交通定例役員会案内状(31年8月27日)を挟む
1973		俳句							原稿用紙、ペン書き	
1974		永田秀次郎似顔絵			昭和	6			布	辛未の年
1975		永田秀次郎風刺画			昭和	8	4	12	新聞切抜き2枚、漫画	『東京朝日新聞』昭和8年4月12日、及び『報知新聞』昭和9年7月29日号収載。312-11・12に封入
1976		鉄道大臣永田秀次郎閣下へ			昭和	14	11	29	色紙	
1977		日本新分県地図 兵庫県			昭和	21	6	1	活字印刷、3枚	21年版1枚、22年版2枚
1978		永田家写真帳			明治	40			写真帳	～昭和3年
1979		教育塔竣工式写真			昭和	11			写真	
1980		VISITA DA MISSÃO ECONOMICA BRASILEIRA AO JAPAO			昭和	11			アルバム	ブラジル蔵相の日本訪問
1981		広田内閣記念写真			昭和	11	2		写真	
1982		鉄道関係写真スクラップ			昭和	14	12	20	新聞切抜きスクラップブック	鉄道大臣訓示 他
1983		人物写真			昭和	18	1	28	写真15葉	
1984		生江家写真			昭和	18	7		写真5葉	
1985	1	永田秀次郎写真			昭和				写真	
1985	2	永田秀次郎写真			昭和				写真	
1985		ウツツ家写真			昭和				写真4葉	封筒に「ウツツ氏墓地ウツツ家写真」、写真3枚と絵葉書1枚。写真は前田多門と田辺定義による故ウツツ大使墓参の際のもの、絵葉書は池田宏の肖像
1986		全淡新聞連盟旗写真			昭和				写真	「寄贈永田亮一代議士」とあり
1987		木谷陽子写真			昭和				写真	
1988		書の写真	永田秀次郎						写真	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
1989		写真	東京市政調査会	永田亮一	昭和	27	9	1	写真	
1990		写真							写真8葉	永田秀次郎宛林田差登封筒包みに一括して紐綴じ
5 刊行物(冊子・図書・雑誌・新聞他)										
1991		太陽 2巻12号			明治	29	6	5	雑誌	
1992		十一月一日、三日、九日、永田警察部長の訓示、講評	永田秀次郎		明治		11	1	冊子	
1993		講話要旨	永田秀次郎		大正	6	10	10	冊子	於帝国ホテル
1994		欧州警察制度	内務省警保局		大正	7	6		冊子	
1995		浪人となりて	永田秀次郎		大正	8	8	13	書籍	耕文堂発行
1996		I.W.W. 世界産業労働者団	川島正次郎		大正	9	3	23	書籍	
1997	1	平易なる皇室論	永田秀次郎		大正	10	1	18	書籍	敬文館発行
1997	2	縮刷 平易なる皇室論 附 皇室と国民の接近	永田秀次郎		大正	11	1	10	書籍	敬文館発行
1997	3	「平易なる皇室論」改版に方りて			大正	10	12	25	原稿用紙、ペン書き、紐綴じ	
1998		A SIMPLIFIED TREATISE ON THE IMPERIAL HOUSE OF JAPAN	永田秀次郎		大正	10	9	5	書籍	博文館発行
1999		水郷の短夜	永田秀次郎		大正	10			ゲラ	『青天の白鷺』(10年発行)の一節
2000		PROGRAMME OF PLAYS	東京市		大正	11	4	17	パンフレット	「英国皇太子殿下東京市奉迎会余興 観劇の栞」、英文
2001		KANJINCHO	東京市		大正	11			冊子	「勸進帳」の英訳パンフレット(楽譜付)
2002		帝都復興の議	後藤新平		大正	12	9	4	冊子	「九月六日午前閣議二供覧」
2003		実業之日本 26巻18号	実業之日本社		大正	12	10	15	雑誌	特別増大・大震災惨害号
2004		主婦倶楽部	主婦倶楽部社		大正	12	10	1	雑誌	震災哀悼号
2005		太陽 大震災号	博文館		大正	12	10	1	雑誌	
2006		大詔を拝して	東京市		大正	12	12	25	書籍	帝都復興叢書 第1輯
2007	1	日本の堅実性 慶びの春に	永田秀次郎		大正	13	1	1	書籍	敬文館発行
2007	2	日本の堅実性 慶びの春に	永田秀次郎		大正	13	3	20	書籍	敬文館書店発行、第五版
2008		淡路名鑑	宗田五百彦		大正	13	1	16	書籍	朝日出版社発行
2009		区画整理と建築	東京市		大正	13	7	20	書籍	帝都復興叢書第7輯、著述者は後藤新平・永田秀次郎・吉田茂・竹内六蔵・佐野利器・稲葉健之助・伊藤奎二
2010	1	東京市立小学校児童 震災記念文集 尋常三年の巻	東京市役所		大正	13	9	1	書籍	培風館発行
2010	2	東京市立小学校児童 震災記念文集 尋常四年の巻	東京市役所		大正	13	9	1	書籍	培風館発行
2010	3	東京市立小学校児童 震災記念文集 尋常五年の巻	東京市役所		大正	13	9	1	書籍	培風館発行

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2011		青嵐随筆	永田秀次郎		大正	13	11	18	書籍	敬文館発行
2012		宴会常道	藤原銀次郎		大正	14	1	5	書籍	
2013		貴族院改革と国民の態度	永田秀次郎		大正	14	2	5	冊子	敬文館発行
2014		建国の精神に還れ	永田秀次郎		大正	15	2	1	書籍	実業之日本社発行
2015		第五十一回帝国議会 議会雄弁集	主張社		大正	15	4	18	書籍	
2016		大正十二年九月関東大震災犠死者名簿 一萬年保存に就て	永田秀次郎		大正	15	10		冊子	
2017		永田警察部長講話 官吏に対する希望	永田秀次郎						冊子	
2018		区画整理に就て市民諸君に告ぐ	永田秀次郎						冊子	
2019		町会に就て	永田秀次郎						冊子	
2020		復興に直面して	永田秀次郎						冊子	
2021		朴烈文子怪写真の真相			昭和				冊子	
2022		倫理化運動と政党関係	後藤新平		昭和	2	1	23	冊子	
2023		建国の精神に還れ	永田秀次郎		昭和	2	2	3	書籍	
2024		昭和の新帝を壽き奉る	永田秀次郎、前田多門		昭和	2	9	10	冊子	東京市役所発行
2025		朝日民衆講座第5輯 第1回普選の厳正批判	永田秀次郎他		昭和	3	3	13	書籍	新戸部稲造・馬場恒吾・永田秀次郎・下村宏講演
2026		御大典に際し全国民に訴ふ	永田秀次郎		昭和	3	10	8	書籍	大日本雄弁会講談社発行
2027		太平洋時代と新自由主義外交の基調	鶴見祐輔		昭和	4	6	5	書籍	新自由主義協会発行
2028		都市問題 8巻6号 後藤伯爵追悼号	東京市政調査会		昭和	4	6	1	雑誌	
2029		吾等の知る後藤新平伯	東洋協会		昭和	4	7	17	書籍	
2030		淡友むつみ会			昭和	4	11		冊子、紐綴じ	御大典記念創立、神戸淡友むつみ会創立記念号
2031		御乗船記念 芳名録	日本郵船株式会社		昭和	4			冊子	天洋丸第十九次復航記念
2032		紅陵学苑 3号	拓殖大学金蘭会		昭和	5	1	15	雑誌	
2033		私の観たる弘法大師	永田秀次郎		昭和	5	6	15	冊子	神戸真言宗青年会発行(普及版非売品)
2034		外遊所感 高所より観る	永田秀次郎		昭和	5	6	25	書籍	実業之日本社発行
2035		帝都市民諸君に告ぐ	永田秀次郎		昭和	5	10	1	冊子	東京市役所発行、第32回自治記念日公刊
2036		予科会誌 8号	慶応義塾予科会		昭和	5	12	20	冊子	
2037		TOKYO STATISTICAL SKETCHES	東京府		昭和	5			書籍	英文東京案内
2038		建国祭記録 自第一回至第五回	建国祭本部		昭和	6	1		冊子	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2039	1	新年の挨拶	永田秀次郎		昭和	6	1	1	ポスター	東京市長時代、明治天皇御製和歌あり
2039	2	新年の挨拶	永田秀次郎		昭和	7	1	1	ポスター	東京市長時代、明治天皇御製和歌あり
2039	3	新年の挨拶	永田秀次郎		昭和	8	1	1	ポスター	東京市長時代、明治天皇御製和歌あり
2040		紀元節に就て	永田秀次郎		昭和	6	2	15	雑誌	『日刊 日本講演通信』19(日本講演通信社)
2041		新居友三郎	永田秀次郎		昭和	6	5	30	活字印刷、紐綴じ	故新居友三郎追想録編纂事務所
2042		The True Feeling of Japan	永田秀次郎		昭和	7	3	29	冊子	「偽らざる日本」の英訳、「他人よりの手紙」封筒に一括封入
2043		こどものための我等の帝都物語	吉松祐一		昭和	7	3	15	書籍	文化書房発行
2044		故子爵渋沢栄一翁追悼講演録	協調会		昭和	7	4	28	活字印刷、紐綴じ	
2045		講演 178号	東京講演会		昭和	7	4	10	雑誌	
2046		雄弁 23巻5号	大日本雄弁会講談社		昭和	7	5	1	雑誌	
2047		名演説に引用された 金言名句例話集	大日本雄弁会講談社		昭和	7	7		書籍	雄弁7月号付録
2048		第廿二回慶應義塾英語会大会	慶應義塾大学英語会		昭和	7	10	8	冊子	
2049		大東京	東京市役所		昭和	7	10	1	雑誌	第34回自治記念日公刊
2050		淡路島に迎へ奉りたる東宮殿下	永田秀次郎		昭和	7	11	3	冊子	永田秀次郎著 『日本の堅実性』 中の一項
2051		日本国民の世界的地位	永田秀次郎		昭和	8	2	1	冊子	日本エスプラント学会発行
2052		市政人 2巻2号	市政人社		昭和	8	2	10	雑誌	
2053		賀の思ひ出	川北幸寿		昭和	8	4	16	活字印刷、紐綴じ	句集
2054		至誠殿奉掲揮毫写真帖	至誠殿事務所		昭和	8	10		活字印刷、紐綴じ	昭和8年10月1日至誠殿落成記念、冊子中に「英国皇太子殿下へ捧呈の東京市歓迎文及實匠絵葉書」が封入
2055		GREATER TOKYO	Tokyo Municipal Office		昭和	8			書籍	英文東京案内
2056		政界財界 躍進日本を操る人々	高田末吉		昭和	9	10	9	書籍	丸之内出版社発行、秀次郎の項あり
2057		昭和九年度 ラヂオ体操の会 係員用	ラヂオ体操の会事務局		昭和	9			冊子、2部	
2058		青嵐随筆 九十五点主義	永田秀次郎		昭和	10	2	25	書籍	実業之日本社発行
2059		日本精神に就て	永田秀次郎		昭和	10	5	20	冊子	講演録
2060		選挙は肅正出来るか	永田秀次郎		昭和	10	7	13	冊子	選挙肅正大講演会(昭和10年7月1日・於水戸市)の講話記録、選挙肅正中央聯盟刊
2061		選挙肅正と政治教育	帝国教育会		昭和	10	9	1	冊子	
2062		偉大なる平凡 弘法大師と日本文化	永田秀次郎		昭和	11	1	25	冊子	「日本講演通信」305号

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2063		TO THE YOUNG MEN AND WOMEN OF THE PHILIPPINE ISLANDS	永田秀次郎		昭和	11	5		冊子	英文、フィリピンの青年達へ、拓殖大学学長として
2064		八聖殿講演集 3輯	岡野龍一		昭和	11	7	14	書籍	日本講演通信社発行
2065		世界教育会議に就て	永田秀次郎		昭和	11	8	3	冊子	放送講演、第七回世界教育会議日本事務局発行
2066	1	The Moluccas			昭和	11	10		冊子	英文ガイドブック、2066-1~16で一括封入
2066	2	The Netherlands Indies			昭和	11	12	1	書籍	英文、副題 "A Rebiw of the Country, its Economics and Commerce"
2066	3	Kapok and Its Uses			昭和	12	2		冊子	英文、書類「カポックと其の用途」を挟む
2066	4	第七回世界教育会第一総会議講演集	帝国教育会第7回世界教育会議 日本事務局		昭和	12	8	2	冊子、2部	第七回世界教育会議書類が一括封入
2066	5	HANDBOOK FOR THE DELEGATES TO THE SEVENTH WORLD CONFERENCE OF THE WORLD FEDERATION OF EDUCATION ASSOCIATIONS			昭和	12	8	2	冊子、2部	英文
2066	6	第7回世界教育会議参加者必携	帝国教育会第7回世界教育会議 日本事務局		昭和	12	8		冊子	
2066	7	The Resins, Damar and Copal and Their Industrial Uses in America			昭和	12	8		冊子	英文
2066	8	The Netherland Indies Government Railways			昭和	12	8		パンフレット	英文
2066	9	WORLD COMMUNICATION			昭和	12	8		冊子	英文
2066	10	第七回世界教育会議			昭和	12	8		パンフレット	英文パンフレット
2066	11	東洋一名古屋市東山動物園			昭和	12	8		パンフレット	
2066	12	蘭領印度			昭和	12	8		冊子	英文
2066	13	蘭領印度コーヒー			昭和	12	8		冊子	英文
2066	14	円遊会招待状	永田秀次郎、長与又郎		昭和	12	8		葉書、2通	8/2と8/3の分あり、第七回世界教育会議を機会に開く会、宛先記入なし、他に第七回世界教育会議日本事務局宛葉書あり
2066	15	英文招待状	愛国婦人会		昭和	17	11	7	葉書	英文、Hisako Motono 宛
2066	16	J.W.T.メーソン氏墓碑建設記念			昭和	17	11	7	写真、3葉	英文
2067		放送懺悔	永田秀次郎		昭和	12	4	15	書籍	実業之日本社発行
2068		日本に於ける教育放送	日本放送協会		昭和	12	7		書籍	秀次郎「国民教育の見地より見たる教育放送の価値」
2069		青年講座 174編	社会教育協会		昭和	12	8	1	冊子	秀次郎「皇国民の練成」あり
2070		帝国教育 706号	帝国教育会		昭和	12	8	1	雑誌	
2071		The Japan Advertiser			昭和	12	8	11	新聞	英字新聞

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2072		THE SEVENTH WORLD CONFERENCE OF THE WORLD FEDERATION OF EDUCATION ASSOCIATIONS TOKYO AUGUST 2-7, 1937 Information for Transportation to Japan	Japanese Education Association		昭和	12	8	2	冊子	英文
2073		帝国教育 707号	帝国教育会		昭和	12	9	1	雑誌	
2074		教育塔誌	帝国教育会		昭和	12	10	20	書籍	
2075		米国は好きだ	永田秀次郎		昭和	13	2	19	冊子	日米親善大会席上演説要旨(於日比谷公開堂)
2076		AMERICA, A LAND THAT IS DEAR TO ME	永田秀次郎		昭和	13	3		冊子	講演会の英文冊子
2077		ラヂオ講演・講座 37輯	日本放送出版協会		昭和	13	5	25	雑誌	秀次郎「自ら重んぜよ」
2078		神泉	盆景神泉会		昭和	13	6	1	雑誌	
2079		ラヂオ講演・講座 46輯	日本放送出版会		昭和	13	8	25	雑誌	秀次郎「警察官に親しめ」
2080		爾靈録	永田兵三郎		昭和	13	8	28	書籍	兵三郎は秀次郎の実弟
2081		教養放送 54号			昭和	13	10	30	雑誌	学校放送号、「永田会長閣下 海老沢兼」封筒に一括封入
2082		PROCEEDINGS OF THE SEVENTH BIENNIAL CONFERENCE WORLD FEDERATION OF EDUCATION ASSOCIATIONS	帝国教育会第七回世界教育会残務整理部		昭和	13	11	30	書籍	Volume 1、英文
2083		帝国教育 723号	帝国教育会		昭和	14	1	1	雑誌	秀次郎「新春所蔵」、本会主催第一回全国映画教育研究大会記録
2084		国民の書	永田秀次郎		昭和	14	3	1	書籍	人文書院発行
2085		第七回世界教育会議論文集 第一巻	帝国教育会第七回世界教育会議残務整理部		昭和	14	3	10	書籍	
2086		紀元節奉祝大会講演集(第九回)	紀元節奉祝会		昭和	14	3	16	冊子	紀元二千五百九十九年
2087		AMERICA, A LAND THAT IS DEAR TO ME	永田秀次郎		昭和	14	3		冊子	英文
2088		非常時の自治	永田秀次郎		昭和	14	5	7	冊子	4/17日比谷公会堂放送、選挙肅正中央連盟
2089		日本の現在及将来	静岡市役所		昭和	14	5		冊子	市制施行五十周年記念講演
2090		講演の友 159号	講演の友社		昭和	14	8	15	雑誌	秀次郎「日本の進むべき途」
2091		海を越えて 2巻12号	拓殖奨励館		昭和	14	12	1	雑誌	
2092	1	ラヂオ体操の会報告 昭和十四年度	ラヂオ体操の会		昭和	15	3	30	雑誌	
2092	2	ラジオ体操の会報告 紀元二千六百年特輯号	ラジオ体操の会		昭和	16	6	30	雑誌	
2093		派遣軍将兵に告ぐ	支那派遣軍総司令部		昭和	15	4	29	冊子	
2094		淡友 32号	大阪淡交会		昭和	15	4		冊子	
2095		日の出 9巻5号	新潮社		昭和	15	5	1	雑誌	秀次郎「淡路嶋と伊弉諾神宮」
2096		明日への期待	永田秀次郎		昭和	15	5	28	冊子	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2097		海を越えて 3巻7号	日本拓殖協会		昭和	15	7	1	雑誌	秀次郎「新東亜建設の心得」
2098		淡路嶋と伊弉諾神宮	永田秀次郎		昭和	15	12	20	冊子	官幣大社伊弉諾神社奉賛会
2099		教育勅語御趣旨奉体の実例	都新聞社		昭和	15	12	20	書籍	全国中等学校生徒・小学校児童作文文部大臣賞・各等入選、明治図書株式会社発行
2100		海を越えて 3巻12号	日本拓殖協会		昭和	15	12	1	雑誌	秀次郎「日本の国柄」
2101		海を越えて 4巻1号	日本拓殖協会		昭和	16	1	1	雑誌	新年号、秀次郎「所蔵」
2102		海を越えて 4巻2号	日本拓殖協会		昭和	16	2	1	雑誌	秀次郎「海外の同胞諸君に」
2103		青年講座	社会教育協会		昭和	16	8	1	雑誌	秀次郎「皇国民の錬成」
2104		河北新報			昭和	16	11	12	新聞	夕刊、秀次郎放送「時局と精神作興」に関する記事(「日本は戦を恐れず」)あり
2105		北海タイムス			昭和	16	11	12	新聞	秀次郎放送「時局と精神作興」に関する記事(「戦ひは好まず恐れず 米国に遠慮するな」)あり
2106		石川ふさ先生と女教員会二十年史	石川ふさ先生教壇五十年記念祝賀会		昭和	16	12	15	冊子	秀次郎「祝辞」
2107		後藤伯爵追慕講演	読売新聞社		昭和	16	12		刊本、綴じ	秀次郎講演記録あり
2108		永田秀次郎選集	永田秀次郎		昭和	17	5	10	書籍	和紙によるカバー付き
2109		日の出 12巻1号			昭和	18	1	1	雑誌	新年号、秀次郎「南方から見た日本」
2110		心の花 47巻2号	日本出版配給株式会社		昭和	18	2	1	雑誌	秀次郎短歌「仏印行」
2111		教育女性 19巻4号	全国連合女教員会		昭和	18	4	15	雑誌	
2112		拓殖大学新聞	拓殖大学		昭和	18	10	20	新聞	「秋風颯々 永田学長争議厳かに執行」
2113		都市問題 37巻4号	東京市政調査会		昭和	18	10	1	雑誌	堀切善次郎「永田会長追悼」
2114		浄風 155号			昭和	18	10	10	新聞	加藤三郎「永田青嵐先生を憶ふ」
2115		牧人 82号			昭和	18	10	20	新聞	海老沢廉「永田先生の思出」
2116		東洋 永田青嵐先生追悼号	東洋協会		昭和	18	12	1	雑誌	
2117		協会関係出版図書目録	太平洋協会		昭和	18			冊子	
2118		淡路鉄道三十年史	淡路鉄道		昭和	18			冊子	
2119		牧人 85号			昭和	19	1	28	新聞	海老沢廉「永田先生の思出(二)」
2120		清門会々員名簿	永田清教授研究会		昭和	19	1		冊子	
2121		青年文化 2号	淡路青年文化倶楽部		昭和	21	3	18	冊子	
2122		毎日新聞	毎日新聞社		昭和	21	4	9	新聞	
2123	1	神戸新聞	神戸新聞社		昭和	21	4	13	新聞	選挙結果記事
2123	2	淡路新聞	淡路新聞社		昭和	21	4	16	新聞	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2124		議会新聞	議会新聞社		昭和	21	10	26	新聞	
2125	1	第六拾五回営業報告書	淡路交通		昭和	21	10		冊子、2部	21年上期
2125	2	第六拾六回営業報告書	淡路交通		昭和	22	4		冊子	21年下期
2125	3	第六拾七回営業報告書	淡路交通		昭和	22	10		冊子	22年上期
2125	4	第六拾八回営業報告書	淡路交通		昭和	23	4		冊子	22年下期
2125	5	第七拾五回営業報告書	淡路交通		昭和	26	10		冊子	26年上期、書類「役員会議題」と「損益計算書 昭和26年10月1日から昭和27年3月31日まで」、メモ1枚を挟む
2125	6	第七拾八回営業報告書	淡路交通		昭和	28	4		冊子	27年下期
2126		文化女性 2巻5号	文化女性社		昭和	21	5	1	冊子	
2127		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	21	5	8	新聞	
2128		救国の叫び ―日本進歩党の抱負と公約	成島勇		昭和	21	8	1	冊子	発行人進歩党、政務調査会長
2129		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	21	9	16	新聞	
2130		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	21	9	21	新聞	
2131		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	21	10	7	新聞、3部	
2132		民主タイムス	民主党		昭和	21	10	20	新聞	
2133		博愛 698号			昭和	21	11	1	雑誌	
2134		淡路公論 創刊号	淡路公論社		昭和	21	12	1	雑誌	亮一「御婦人へのお願ひ」
2135		兵庫県選挙公報			昭和	21			7枚	進歩党(昭和20～22年3月、この間衆議院選挙は昭和21年4月のみ)候補者あり
2136		これからの学校はどうなるか	全国青年学校協会		昭和	22	1	1	冊子	
2137		新淡路	新淡路新聞社		昭和	22	1	1	新聞	
2138		官報 5993号			昭和	22	1	8		
2139		新淡路	新淡路新聞社		昭和	22	1	18	新聞	
2140		明星	明星倶楽部		昭和	22	2	1	冊子	亮一「生産増強の意義」、地元刊行物
2141		調査表	永田亮一		昭和	22	2	19	冊子、2部	参議院議員候補として亮一の経歴を記す
2142		淡路タイムス	淡路タイムス社		昭和	22	3	25	新聞	
2143		新淡路	新淡路社		昭和	22	4	12	新聞	
2144		新しい憲法 明るい生活	憲法普及会		昭和	22	5	3	冊子	
2145		淡路タイムス	淡路タイムス社		昭和	22	5	1	新聞	
2146		淡島新聞	淡島新聞社		昭和	22	5	7	新聞	

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2147		島 3号			昭和	22	5	10	冊子	
2148		学習指導要領 社会科編(Ⅱ)	文部省		昭和	22	6	22	冊子	
2149		神戸新聞	神戸新聞社		昭和	22	7	23	新聞	
2150		神戸新聞	神戸新聞社		昭和	22	7	24	新聞	
2151		修正資本主義の構想	小坂善太郎		昭和	22	11	25	書籍	三山書房刊行
2152		補導と授産 創刊号	職業補導協会		昭和	22	12	25	雑誌	
2153	1	兵庫県立教育研究所所報 1号	兵庫県立教育研究所		昭和	23	6	1	新聞	
2153	2	兵庫県立教育研究所所報 2号	兵庫県立教育研究所		昭和	23	9	1	新聞	
2153	3	兵庫県立教育研究所要覧	兵庫県立教育研究所		昭和	23	6	9	パンフレット1枚、ゲラ刷り6枚	表紙に手書きで「岸田知事選挙口約により設置」
2154		一橋新聞 403号	東京商科大学一橋新聞部		昭和	23	7	1	新聞	
2155	1	教育委員会法	文部省		昭和	23	7	15	冊子	表紙にメモあり
2155	2	教育委員会法	兵庫県教職員組合		昭和	23	7	15	冊子	
2156		青年文化通信	淡路青年文化クラブ		昭和	23	8	10	雑誌	
2157		わかたけ 十月号	兵庫県教職員組合青年部機関誌編集委員会		昭和	23	10	25	冊子	非売品
2158	1	教育委員会だより 創刊号	神戸市教育委員会		昭和	23	12	30	雑誌	
2158	2	教育委員会だより 教育委員会一周年記念号	神戸市教育委員会		昭和	24	11	1	雑誌	
2159		教育委員会委員の必携	教育法令研究会		昭和	23	12	31	冊子	
2160		性教育資料 第二輯	兵庫県教育委員会事務局		昭和	23	12		冊子	青少年と性の倫理、性教育に関する問題
2161		取締役・監査役の法律経理知識	佐々木康雄		昭和	23	5	15	冊子	
2162		教育研究 31号			昭和	24	1		雑誌	
2163		学園新聞	柳学園		昭和	24	2	17	新聞、2部	
2164		淡警通信 自治体警察発足一周年記念特集号	淡路警察		昭和	24	3	5	雑誌	
2165		民主主義のはなし	文部省		昭和	24	4	15	書籍	
2166		青少年指導の手引	文部省青少年団体委員会		昭和	24	4	25	冊子	
2167		教育タイムス	教育タイムス社		昭和	24	4	27	新聞	
2168		淡路スクール新聞	淡路スクール新聞社		昭和	24	5	5	新聞	
2169		教育委員会だより 創刊号	横浜市教育委員会		昭和	24	5	10	雑誌	
2170		教育復興 2巻4号	東京書籍		昭和	24	6	1	雑誌	特集「国定教科書批判と検定教科書への要望」

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2171		参議院地方選出議員候補者経歴公報 兵庫県選挙区			昭和	24	6	3		
2172		播磨日日新聞	播磨日日新聞社		昭和	24	6	10	新聞	選挙関連
2173		六大新報	六大新報社		昭和	24	6	15	新聞	
2174		教育白書 第一輯	兵庫県教職員組合		昭和	24	7		冊子	
2175	1	国民たすけあい共同募金学習指導の手引 小学校用	中央共同募金委員会		昭和	24	7	25	冊子	2部あり
2175	2	国民たすけあい共同募金学習指導の手引 中学・高等学校用	中央共同募金委員会		昭和	24	7	25	冊子	
2176		発言の手帳 組合婦人のために	労働省婦人少年局		昭和	24	7	27	冊子	
2177	1	兵庫教育 2号			昭和	24	8	5	雑誌	
2177	2	兵庫教育 3号			昭和	24	10	15	雑誌	
2178		兵庫青年			昭和	24	10	25	新聞	
2179		潮 晩秋号			昭和	24	11	5	雑誌	俳句文芸誌
2180		保護観察読本	中央更生保護委員会		昭和	24	11	25	書籍	司法保護協会刊行
2181		三真同窓会誌 創刊号	三真同窓会		昭和	24	11		雑誌	
2182	1	兵庫県教育の現状			昭和	24	12		雑誌	
2182	2	兵庫県教育の現状			昭和	25	12		雑誌	
2183		共同募金赤十字募金運動読本	共同募金委員会、日本赤十字社		昭和	24			冊子	
2184	1	岡崎真一選挙ポスター	岡崎真一		昭和				ポスター3枚	民主自由党(昭和23年3月～25年3月)公認参議院議員候補、岡崎は第1回参院選補選(25年1月12日)で初当選
2184	2	野沢密全選挙ポスター	野沢密全		昭和				ポスター	自由党公認参議院議員候補
2185		スポーツ・淡路	スポーツ淡路社		昭和	25	1	1	新聞	2部あり
2186		淡路スクール新聞			昭和	25	1	1	新聞	亮一「スポーツと教育」
2187		夕刊神戸			昭和	25	1	3	新聞	
2188		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	25	2	16	新聞	
2189		神戸新聞	神戸新聞社		昭和	25	2	23	新聞	座談会「参院員詮に踊る人々」
2190		学園新聞	柳学園生徒会		昭和	25	2	23	新聞	2部あり
2191		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	25	2	26	新聞	
2192		日本赤十字のうごき	日本赤十字社		昭和	25	3	1	冊子	
2193		文化新報	文化新報社		昭和	25	3	21	新聞	創刊号
2194		兵庫県 史跡名勝天然記念物・国宝・重要美術品目録	兵庫県教育委員会		昭和	25	4		冊子	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2195		播磨日日新聞	播磨日日新聞社		昭和	25	5	10	新聞	選挙関連
2196		兵庫県教育職員 免許法認定講習 テキスト	兵庫県教育委員会 会学校指導課		昭和	25	5	10	冊子	
2197	1	兵庫教育月報 2	兵庫県教育委員会 会事務局		昭和	25	5	20	雑誌	
2197	2	兵庫教育月報 5	兵庫県教育委員会 会事務局		昭和	25	8	20	雑誌	
2197	3	兵庫教育月報 10	兵庫県教育委員会 会事務局		昭和	26	1	20	雑誌	
2198		各国の教育行政	文部省調査普及 局		昭和	25	5	25	書籍	教育調査資料集17、刀江書院発行
2199		改正教育委員会法詳解	文部省内教育法 令研究会		昭和	25	7	5	書籍	文部省調査及局長土田力監修
2200		おやごころ	兵庫県青少年問 題対策協議会		昭和	25	7	11	冊子	
2201	1	共同募金の教育計画 共同募金学習指導の手 引 小学校編	中央共同募金委 員会事務局		昭和	25	8	10	冊子	
2201	2	共同募金の教育計画 共同募金学習指導の手 引 中学高等学校編	中央共同募金委 員会事務局		昭和	25	8	10	冊子	
2202		財政経済弘報	財政経済弘報社		昭和	25	8	29	雑誌	
2203		兵庫県会時報 3号	兵庫県会事務局		昭和	25	9	20	冊子	
2204		神戸新聞	神戸新聞社		昭和	25	9	26	新聞、3部	
2205		第三回成人教育講座資料	兵庫県教育委員 会		昭和	25	10	1	冊子	
2206		兵庫県弘報 No.20			昭和	25	10	10	冊子	
2207		兵庫県社会福祉協議会定款案 郡(神戸市)社 会福祉連合会規約例 市区町村社会福祉協議 会規定例	兵庫県		昭和	25	10		冊子	
2208	1	教育新聞			昭和	25	11	10	新聞	93号
2208	2	兵庫県私学報			昭和	25	12	10	新聞、2部	1号
2208	3	教育タイムス			昭和	26	4	18	新聞	184号
2208	4	文化財月報			昭和	26	10	1	新聞	1号
2208	5	新日本教育新聞			昭和	26	10	15	新聞	2号
2208	6	なぜ教育委員を選ぶか	朝日新聞		昭和		11	4	新聞切抜き	
2209		兵庫県教育委員会委員候補者選挙公報			昭和	25	11	10		
2210		神港新聞			昭和	25	11	11	新聞	
2211		むつみ 21号	兵庫県立加古川 東高等学校通信 教育部		昭和	25	11	15	冊子	文部省主催高等学校通信教育研究協議会特別 号、背表紙にメモあり
2212		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	25	12	11	新聞	
2213		昭和25年度 国民たすけあい共同募金運動要綱	中央共同募金委 員会		昭和	25			冊子	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2214		共同募金奉仕手引 1950	兵庫県共同募金委員会		昭和	25			冊子	8/1以降作成
2215		假屋育友会報 25年度2号	假屋育英会		昭和	25			冊子	
2216		資産再評価法の解説	日本乗合自動車協会		昭和	25			冊子、ガリ版	昭和25年の再評価、24年までの表等を記載、46ページ
2217		赤十字募金運動のしおり	日本赤十字社兵庫支部		昭和	25			冊子	兵庫県支部における昭和25年度の事業計画、25年度の募金実施要綱等を記載
2218		児童憲章制定のために	中央児童福祉審議会		昭和				冊子	中央児童福祉審議会試案(25年9月29日)、全国社会事業大会児童憲章特別大会(11月)の記述あり
2219		神港新聞	神港新聞社		昭和	26	1	13	新聞	
2220		地方財政平衡交付金法の検討	大阪府教育委員会		昭和	26	3	30	ガリ版、冊子	中間報告
2221		第6回事業報告書	小田急電鉄		昭和	26	3	31	冊子	昭和25年下期
2222		PTA研究	兵庫県教育委員会		昭和	26	3	31	冊子	
2223		淡路観光俳句短歌選集	淡路観光連盟		昭和	26	4	30	冊子	
2224		共同募金経費の実態	兵庫県共同募金委員会事務局		昭和	26	4		冊子、ガリ版	
2225		神戸新聞	神戸新聞社		昭和	26	5	23	新聞、2部	
2226		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	26	5	24	新聞	
2227		第九拾壹期営業及び決算報告書	汽車製造		昭和	26	5		冊子	25年10月～26年3月期
2228		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	26	6	16	新聞	
2229		兵庫教育 3巻2号	兵庫県教育委員会		昭和	26	7	20	冊子	
2230		新しい小学校の経営	兵庫県立教育研究所		昭和	26	8	30	書籍	研究報告32集
2231		教育は国民の力で	京都府教育委員会		昭和	26	9	10	冊子	
2232		淡路日日新聞	淡路日日新聞社		昭和	26	10	4	新聞	
2233		児童憲章の解説	兵庫県児童課		昭和	26	10		冊子	
2234		兵庫県社会福祉事業施設便覧	兵庫県社会福祉協議会		昭和	26	10		冊子	社会の福祉資料3号、39ページ
2235		社会福祉事業法	兵庫県社会福祉協議会		昭和	26	10		冊子	37ページ
2236		紙しばいノート	兵庫県民生部児童課		昭和	26	10		冊子	30ページ
2237		教育委員会制度協議会答申	文部省		昭和	26	11		冊子	
2238		淡路公論 復刊号	淡路公論社		昭和	26	12	10	雑誌	
2239		民主主義と人権	末川博		昭和	26	12	20	冊子	講演記録、神戸人権擁護委員協議会連合会発行
2240		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	27	1	1	新聞	亮一「随筆 宴会エチケツト」
2241		講和後に於ける日本教育の在り方	兵庫県高等学校長協会		昭和	27	1	10	冊子、2部	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2242		学園新聞	柳学園生徒会		昭和	27	1	27	新聞、2部	
2243		神戸新聞	神戸新聞社		昭和	27	2	9	新聞	
2244		教育タイムス	教育タイムス社		昭和	27	2	13	新聞	
2245		兵庫県 社会の福祉	兵庫県社会事業会館		昭和	27	2	20	新聞	
2246		共同募金通信	兵庫県共同募金会		昭和	27	4	1	新聞	41号
2247		淡路日日新聞	淡路日日新聞社		昭和	27	4	13	新聞	島俊一「高野山の青嵐句碑除幕式に参じて」
2248		教育協議会報告書	兵庫県教育協議会		昭和	27	4	15	冊子	先頭に4/15付教育長の挨拶、後付では4/1発行とある
2249	1	社会の福祉	兵庫県		昭和	27	4	20	新聞	
2249	2	社会の福祉	兵庫県		昭和	27	5	20	新聞	
2250		教配レポート 24号	教育映画配給社		昭和	27	4	25	冊子	
2251		青嵐先生の追憶	青嵐句碑建設委員会		昭和	27	4	29	書籍	
2252		講和記念県民自立運動実施要綱	兵庫県		昭和	27	4		冊子	
2253		青木月斗翁及び古俳人 遺墨展	工業繊維		昭和	27	5	9	冊子	大阪支店新築記念
2254		放送レコード	永田亮一		昭和	27	5	27	レコード	破損、NHK大阪放送局より寄贈
2255		高原 復刊1号	雀草会		昭和	27	7	10	雑誌	俳句文芸雑誌、奥田雀草編集
2256		新文化教育	新文化教育研究所		昭和	27	7	20	新聞	1号、4面
2257		郷土社会福祉の事例	兵庫県社会福祉協議会編		昭和	27	7		冊子	社会の福祉資料5号、懸賞に入選した論文をまとめたもの
2258		社会教育に関する法規	兵庫県教育委員会		昭和	27	8	1	冊子	
2259		教育委員会設置の手引 (其の一)	兵庫県教育委員会		昭和	27	9	1	冊子	
2260	1	淡路新聞	淡路新聞社		昭和	27	9	1	新聞	
2260	2	淡路新聞	淡路新聞社		昭和	27	9	16	新聞	
2261	1	神戸新聞	神戸新聞社		昭和	27	9	5	新聞	選挙関連
2261	2	神戸新聞	神戸新聞社		昭和	27	9	20	新聞	淡路版
2261	3	神戸新聞	神戸新聞社		昭和	27	9	28	新聞	淡路版
2262		朝日新聞	朝日新聞社		昭和	27	9	19	新聞	兵庫版
2263		土地改良のしおり	兵庫県農地部		昭和	27	9		ガリ版、冊子	
2264		自由党ポスター	自由党本部		昭和	27			選挙ポスター、2枚	吉田総裁時代、裏面に第5回衆院選得票数を筆記(10/1投票、原健三郎42,444、亮一40,228)
2265		共同募金に関する諸問題についての考察	兵庫県共同募金会		昭和	27	10	1	ガリ版、冊子	

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2266	1	昭和27年10月1日選挙 衆議院議員候補者選挙 公報 兵庫県第二区	兵庫県選挙管理 委員会		昭和	27	10	1	新聞	
2266	2	昭和28年4月19日選挙 衆議院議員候補者選挙 公報 兵庫県第二区	兵庫県選挙管理 委員会		昭和	29	4	19	新聞	候補者紹介
2266	3	昭和30年2月27日選挙 衆議院議員候補者選挙 公報 兵庫県第二区	兵庫県選挙管理 委員会		昭和	30	2	27	新聞	
2267	1	淡路新聞	淡路新聞社		昭和	27	10	1	新聞	
2267	2	淡路新聞	淡路新聞社		昭和	27	10	6	新聞	選挙関連
2268		朝日新聞	朝日新聞社		昭和	27	10	2	新聞	選挙結果
2269	1	神戸新聞	神戸新聞社		昭和	27	10	3	新聞	淡路版
2269	2	神戸新聞	神戸新聞社		昭和	27	10	4	新聞	淡路版
2269	3	神戸新聞	神戸新聞社		昭和	27	10	7	新聞	
2269	4	神戸新聞	神戸新聞社		昭和	27	10	28	新聞	
2270		毎日新聞	毎日新聞社		昭和	27	10	5	新聞、3部	
2271		兵庫県社会福祉事業施設地区社会福祉協議会 便覧	兵庫県社会福祉 協議会		昭和	27	10		冊子	社会の福祉資料6号
2272		社会福祉三法等の概況	兵庫県社会福祉 協議会		昭和	27	10		冊子	
2273		社会福祉事業あれこれ	兵庫県民生部社会 課		昭和	27	10		冊子	
2274		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	27	11	6	新聞	
2275		昭和27年度共同募金運動要領	兵庫県共同募金 会		昭和	27			冊子	
2276		日本のあさあけ			昭和	27			音符、印刷	平和条約発効ならびに憲法施行五周年記念式典 歌
2277		自由党報	自由党		昭和	28	3	28	新聞、2部	
2278		新淡路			昭和	28	4	5	新聞	総選挙関係
2279		大阪新聞・産業経済新聞号外 衆議院選挙開票	大阪新聞産業経 済新聞		昭和	28	4	20	新聞	
2280		夕刊淡路			昭和	28	4	21	新聞	衆議院選挙開票結果
2281		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	28	4	23	新聞	
2282		阿萬タイムス			昭和	28	4	23	新聞	衆議院選挙開票結果
2283		淡路日日新聞	淡路日日新聞社		昭和	28	4	23	新聞	
2284		再建 8巻6号	再建編集局		昭和	29	7	1	冊子	自由党中央機関誌、亮一「鳩のいる病院」
2285		神戸評論 56号			昭和	29	7	1	雑誌	亮一「鳩のいる病院」
2286		神戸新聞	神戸新聞社		昭和	28	8	11	新聞	「郷土選出議員はどう活躍したか」(本社国会記者 座談会)
2287		南淡公論	南淡公論社		昭和	28	8	15	新聞	

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2288		京阪神淡友会名鑑			昭和	29	8	16	冊子	淡路新聞創立七十周年復刊十周年記念、非売品
2289		国会通信	国会通信社		昭和	28	8	24	新聞	61号
2290		第十六国会概観	自由党		昭和	28	8		冊子	第16国会報告書1号、未定稿
2291		旧軍人恩給の調整復活と戦傷病者戦没者遺家族及び留守家族援護の強化対策	自由党		昭和	28	8		冊子	第16国会報告書4号
2292		六甲台 39号	六甲台発行所		昭和	28	9	1	雑誌	告野畔秋主催、俳句文芸雑誌
2293		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	28	9	21	新聞	
2294		淡路日日新聞	淡路日日新聞社		昭和	28	9	21	新聞	
2295		日本民主党	日本民主党		昭和	29	11	24	冊子	結党大会に関して、立党宣言・綱領・政策大綱・党則が記載、メモ書きあり
2296		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	29	12	7	新聞	亮一「日本民主党の誕生と私の心境」
2297		淡路新聞	淡路新聞社		昭和	30	10	25	新聞	選挙関連
2298		自主憲法の実現	自主憲法期成議員同盟事務局		昭和	31	1		冊子	参議院議員広瀬久忠口述
2299		政策月報 40号	自由民主党		昭和	31	6	15	雑誌	第24国会関連
2300		婦人と社会講座 第3集	自由民主党全国組織委員会婦人局		昭和	31	8	25	冊子	
2301		左翼婦人団体の動き	自由民主党全国組織委員会婦人局		昭和	32	5	15	冊子	婦人と社会講座 第6集
2302		日本国会新聞	日本国会新聞社		昭和	32	6	1	新聞	
2303		農業災害補償制度の概要	自由民主党		昭和	32	6	10	冊子	
2304		神戸新聞	神戸新聞社		昭和	32	6	14	新聞	第二阪神国道に関して線引きあり
2305		政策月報 52号	自由民主党		昭和	32	6	15	雑誌	第26国会関連
2306		岸訪米の成果と政局の安定	世界政経研究会		昭和	32	7		冊子	ペン書き覚書添付
2307		欧米の教育を視察して —わが国教育の現状を想う—	高村坂彦		昭和	32	9		冊子	文教連シリーズ13輯
2308		現行憲法の問題点	山崎巖		昭和	32	9		冊子	著者は自由民主党憲法調査会会長
2309		わが党の基本要綱	自由民主党本部		昭和	32	9		冊子	
2310		自由か独裁か 繁栄か貧困か 自由民主党と社会党の政策対比	自由民主党出版局		昭和	33	4	10	冊子	
2311		教育をよくする勤務評定 —まじめな先生による待遇—	自由民主党		昭和	33	4	28	冊子	
2312		自由民主党 放送シリーズ 第1集	自由民主党出版局		昭和	33	4		冊子	党宣伝局編
2313		自由民主党 放送シリーズ 第2集	自由民主党		昭和	33	4		冊子	党宣伝局編
2314		自由民主党は何をしたか —二カ年のわが党前進の足あと—	自由民主党		昭和	33	4		冊子	

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2315		総選挙の運動要領	自由民主党		昭和	33	4		冊子	
2316		領土問題について	自由民主党		昭和	33	4		冊子	
2317		国の安全保障の為に	野村吉三郎		昭和	33	4		冊子	
2318		岸総裁 自由と平和と繁栄への道 三木政調会長 自由民主党はかく公約する	自由民主党		昭和	33	5	2	冊子	選挙演説資料1号
2319		社会党の革命コース	自由民主党		昭和	33	5	10	冊子	
2320		時の課題 1958 総選挙緊急特集	時事問題研究所		昭和	33	5	15	雑誌	総選挙緊急特集 保守か革新か?
2321		政策月報 28号	自由民主党		昭和	33	5	15	雑誌	
2322		政界 4巻5号	時事懇話会		昭和	33	5	30	雑誌	
2323		わが党の新政策	自由民主党出版局		昭和	33	5		冊子	選挙演説資料2号
2324		わが党の婦人対策	自由民主党		昭和	33	5		冊子	
2325		前進するわが青年対策	自由民主党出版局		昭和	33	5		冊子	
2326		選挙放送記念	日本放送協会		昭和	33	5		オープンリールテープ	
2327		部落解放運動の最近の動向	自由民主党同和問題議員懇談会		昭和	33	12	10	冊子	
2328		永田青嵐句集	新樹社		昭和	33	12	20	書籍	
2329		自由と繁栄への道 —政策解説—	自由民主党		昭和	34	4	1	冊子	参議院選挙資料1
2330		社会党の正体を明らかにする 内閣不信任案反対討論	福永健司		昭和	34	4	1	冊子	自由民主党発行、選挙資料号外、著者は衆議院議員・前全国組織委員長
2331		社会党訪中使節団の真相 —団員の秘められたメモから—	今日の問題社		昭和	34	4	25	冊子	木曜懇談会労働組合部会編集
2332		参議院選挙に公約する重点政策	自由民主党		昭和	34	5		冊子	参議院選挙資料2
2333		選挙演説資料(一) —参議院選挙に公約する重点政策について—	自由民主党		昭和	34	5		冊子	
2334		明るい日本 豊かな生活	自由民主党		昭和	34			パンフレット	「経済」項目において、自民党結成後3年間の国民生活上昇についての記載あり
2335	1	昭和三十五年十一月二十日選挙 衆議院議員候補者選挙公報 兵庫県第二区	兵庫県選挙管理委員会		昭和	35	11	20	2部	
2335	2	昭和四十二年一月二十九日選挙 衆議院議員候補者選挙公報 兵庫県第二区	兵庫県選挙管理委員会		昭和	42	1	29		
2336		神戸新聞	神戸新聞社		昭和	38	11	3	新聞	選挙関連
2337		選挙放送のご案内	日本放送協会		昭和	42	1		冊子	第31回衆議院議員選挙政見放送・経歴放送
2338	1	せいらんかい会則	せいらんかい		昭和	52	1		冊子	2338-2・3と封入、せいらんかいは亮一支援団体
2338	2	入党のおすすめ	自由民主党		昭和				パンフレット	
2338	3	自由民主党入党申込書			昭和				活字印刷	

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2339		別冊 子規直系者略歴	工業繊維		昭和				冊子	昭和24年7月以降に作成
2340	1	洲本観光パンフレット	洲本市役所観光課		昭和				パンフレット	
2340	2	淡路交通観光パンフレット	淡路交通		昭和				パンフレット9部	淡路交通要覧等を含む
2341		日中貿易について	福田赳夫		昭和				冊子	昭和27～36年の間に作成、前年に社会党浅沼が訪中親善使節団長として訪中
2342		標準義務教育費の確保について	兵庫県教育委員会		昭和				冊子	
2343		みなさんの教育委員会とはどんなものか	兵庫県教育委員会秘書課		昭和				冊子	2部共表紙にメモあり
2344		スミス・ヒューズ職業教育法			昭和				冊子、ガリ版	
2345		誰にもわかる民主主義社会学級			昭和				冊子	副題「原理と実際」、新制高校十学年使用「民主主義(上)」併用
2346		兵庫県社会福祉協議会チラシ	兵庫県社会福祉協議会、兵庫県共同募金会		昭和				チラシ	
2347		頭脳読本	宮内物療学会		昭和				冊子	戦後作成
2348		高野山時報附録	高野山		昭和				新聞	新聞、9-12面のみ
2349	1	わたしたちの憲法	自由民主党全国組織委員会婦人局		昭和				パンフレット	婦人局リーフレットNo.1
2349	2	今年の政治と私たちの生活	自由民主党全国組織委員会婦人局		昭和				パンフレット	婦人局リーフレットNo.3
2350		鉄道遊覧バス案内(社内用)	淡路交通		昭和				冊子	
2351		音響学上より見たる特殊音波の性格に及ぼす類型的研究	栗林鎮夫						ガリ版、冊子	作成者は神戸市立川崎中学校所属
2352		観世音菩薩の御詠歌	大森藤吉						冊子、紐綴じ	
2353		THE AMBASSADOR LOS ANGELES							パンフレット	永田がロサンゼルスで宿泊したホテルの案内
2354		未使用絵葉書			昭和				絵葉書	ヨーロッパ
2355		未使用絵葉書							絵葉書	
2356		空封筒								内務省用
2357		未使用絵葉書							絵葉書	
2358		未使用絵葉書							絵葉書	醍醐寺
2359		未使用封筒・絵葉書								
2360		未使用葉書							葉書	
2361		未使用絵葉書							絵葉書	国立公園淡路島新八景
2362		未使用カード類								浮世絵・クリスマスカード、新年カード
2363		未使用絵葉書							絵葉書	多数
2364		札 謹呈							札	本の贈呈用

永田秀次郎・亮一関係文書(書類)

番号	枝番号	表題	作成者	宛先	元号	年	月	日	形態	備考
2365		博物館陳列品絵葉書 第二輯	朝鮮総督府						絵葉書12葉	未使用
2366		教育塔正面浮彫			昭和	11	10	30	絵葉書2葉	未使用、「大阪東」のスタンプあり
2367		未使用クリスマスカード								
2368		HAIBARA TOKYO							カード	
2369		新聞切抜き			昭和	22			新聞切抜き、12種類	22～28年
2370		新聞切抜き	永田亮一		昭和	26			多数枚、新聞切抜き	26～28年
2371		新聞切抜き			昭和	32			新聞切抜き6枚	
2372		新聞切抜き			昭和				新聞切抜き5枚	
2373		サンケイ新聞 質問用紙	サンケイ新聞社		昭和	51	11	25	タイプ	